

安 平 鎬 教授指導
碩士學位 請求論文

自・他交替する
「VNする」に関する一考察
— 「実現する」を中心に—

2005

誠信女子大學校 大學院
日語日文學科
金 恩 珠

自・他交替する
「VNする」に関する一考察
— 「実現する」を中心に —

安 平 鎬 教授指導

이 論文을 碩士學位論文으로 提出함

2004年 11月

誠信女子大學校 大學院

日語日文學科

金 恩 珠

認 准 書

金恩珠의 碩士學位論文을 認准함

審査委員 _____ 印

審査委員 _____ 印

審査委員 _____ 印

誠信女子大學校 大學院

論 文 概 要

現代 日本語의 自動詞와 他動詞는 一般的으로 共通의 語根에서 派生되어, 形態的인 對立을 이루고 있다. (「割る・割れる」「起きる・起こす」等). 그러나 形態的으로 自動詞와 他動詞가 同一한 경우도 存在한다. (「開く」「増す」「実現する」等)

本稿는 自動詞와 他動詞가 同一한 形態의 動詞들 중에서, 自·他交替하는 二字漢語動詞「VN(Verbal Noun)する」를 對象으로, 그 중「實現する」를 中心으로 研究하는데 그 目的이 있다. 「實現する」와 같은 二字漢語動詞의 自·他交替 現象을 本稿에서는 自動詞의 主語와 他動詞의 主語가 같은 格을 附與받고 他動詞의 目的語가 다른 格을 附與받는 對格言語에서의 能格性(自動詞의 主語와 他動詞의 目的語가 같은 格을 附與받고 他動詞의 主語가 다른 格을 받는 能格言語의 特徵을 統語的, 意味的으로 擴大시킨 概念)으로 理解하고자 한다. 先行研究에서도 「對格言語」에 있어서의 「能格性」 및 「能格言語」에서의 「對格性」을 言及하면서, 「對格性」과 「能格性」이 二分되는 概念이 아니라, 程度의 概念으로 把握되어야 함이 主張되고 있다.

또한, 本稿에서는 『朝日新聞』과 『日本經濟新聞』 및 文學作品 안에서 「實現する」의 實例를 들어, 「實現する」構文의 「自動詞와 他動詞」 및 「自動詞와 受動形」「他動詞와 使役形」이 서로 對應하는 現象에 對해 考察, 分析해 보았다. 考察의 結果, 形態的으로 對立이 없이 自·他交替하는 現象의 出現에 對해서는 上述한 바와 같이, 對格言語에서의 能格性의 發顯과 關聯이 있다고 主張하였다. 自·他交替 現象과 能格性을 關聯시킨 先行研究로써 影山(1996)(2001)과 高光柱(2001)를 들 수 있는데, 影山(1996)(2001)에서는 自·他的 形態的인 對立이 있는 動詞까지 能格性으로 다루고 있는데 비해, 本稿에서는 高光柱(2001)과 같은 立場에서 形態的인 對立이 없는

動詞에 限해서 能格性を 關聯시키고자 한다.

아울러, 「實現する」가 自·他交替를 成立하기 위해서는, 他動詞로부터 自動詞로의 派生, 즉 反使役化라는 統語的인 成立條件과 그 對象句에 [+自力性]이라는 意味的인 成立條件이 必要하다는 것을 考察을 통해 밝혔다.

또한, 「~を實現する」와 「~を實現させる」의 例文分析과 「~が實現する」와 「~が實現される」의 例文分析을 檢討한 結果, 바꾸어 使用되어도 意味的인 差異가 보이지 않고 거의 같은 뜻을 나타내고 있다는 것을 確認 할 수 있다. 즉, 「~を實現する」의 異形態로서 「~を實現させる」를, 「~が實現する」의 異形態로서 「~が實現される」를 抽出할 수 있다. 그러나 「~を實現させる」와 「~が實現される」의 文章을 構成하는 對象句가 人爲的인 行爲를 前提로 하는 경우, 또 意志를 갖는 動作主가 文章에 나타나는 경우는 自·他對應이 되지 않는 制限이 있으며, 이러한 경우에는 바꾸어 使用될 수 없다는 事實도 指摘하였다.

以上과 같이, 本稿에서 自·他交替하는 「實現する」構文에 대하여 多角度로 考察을 해 보았다. 이러한 自·他交替의 現象은 對格言語인 日本語에서의 能格性の 發顯이며, 이러한 現象이 나타나기 위해서는 反使役화와 [+自力性]이 必要함을 알 수 있었다. 그리고 自·他對應의 側面에서 使役形을 他動形の 異形態로, 受動形을 自動形の 異形態로 볼 수 있다는 結論을 얻을 수 있었다.

目 次

論文概要.....	i
I. 序論	
1. 研究の目的.....	2
2. 先行研究と問題提示.....	5
3. 研究の方法.....	16
II. 本論	
1. 「VN(Verbal Noun)する」.....	20
1. 1. 「VNする」の構文的特徴.....	20
1. 1. 1. さまざまな「する」.....	20
1. 2. 「VNする」動詞のタイプ.....	21
1. 2. 1. 自・他交替する「VNする」.....	21
2. 「実現する」構文における自・他交替の現象.....	25
2. 1. 自・他交替する「実現する」と能格性の関連.....	25
2. 1. 1. 能格性とは.....	25
2. 1. 2. 能格性の現われ方.....	31
2. 2. 自・他交替現象と能格性の関連について.....	34
2. 2. 1. 影山(1996)(2001).....	34
2. 2. 2. 高光柱(2001).....	37
3. 資料分析.....	38
3. 1. 「～が実現する」と「～を実現する」の交替.....	38
3. 1. 1. 統語的な成立条件.....	41
3. 1. 2. 意味的な成立条件.....	42
3. 2. 「実現する」と「実現させる」と「実現される」.....	44
3. 2. 1. 「～が実現する」と「～を実現させる」.....	45
3. 2. 2. 「～を実現する」と「～を実現させる」.....	46

3. 2. 3. 「～を実現する」と「～を実現させる」の制約.....	48
3. 2. 4. 「～が実現する」と「～が実現される」.....	49
3. 2. 5. 「～が実現する」と「～が実現される」の制約.....	50
3. 3. 3節のまとめ.....	50

III. 結論.....	53
---------------------	-----------

参考文献

ABSTRACT

附録

I . 序 論

1. 研究の目的

次の(1)(2)は、両方とも「実現する¹⁾」という動詞を述語とする文であるが、(1)は「(目標)が実現する」という自動詞文であり、(2)は「(大学)が(目標)を実現する」という他動詞文である。

(1) 日ロ間には2000年までに領土問題を解決して平和条約を締結するよう全力を尽くすとの「クラスノヤルスク合意」があったが、2000年はその目標が実現することなく過ぎ去った。
[日本経済新聞01年3月26日]

(2) しかし、教育研究や組織運営の方向を示す「目標」や、目標を実現するための「計画」について、原案は大学がつくるものの、最終的な決定権は文部科学相に委ねられた。
[朝日新聞03年7月17日]

現代日本語における動詞の自・他は、一般的に形態的対立がある。しかし、「実現する」は(1)(2)から明らかのように、自動詞文と他動詞文の形態的な対立がない—しかも(1)(2)の場合は、自動詞文の「ガ格名詞句」と他動詞文の「ヲ格名詞句」を構成する名詞が同じく「目標」になっている—という特徴がある(以下では、この特徴について「自・他交替²⁾する(実現する)」と呼ぶことにする)。ところが、このような特徴は二字漢語動詞「VN(Verbal Noun)する」³⁾が持つ一般的な性質とは考えられない。次の「悪化する」の場合を検討してみよう。

○ 「悪化する」の場合

「～が悪化する」 ↔ 「* ～が～を悪化する」(「*」は、非文)

↔ 「～が～を悪化させる」

1) 「実現する」については、『学研現代新国語辞典』で検出した自・他交替する「VNする」の中で、用例の収集が容易であると判断したから本稿の考察の対象としている。しかし、本稿で「実現する」タイプと呼んでいる二字漢語については基本的に同じ振舞いをすると考えている。(pp.23-24を参照)

2) 影山では、一つの動詞が自動詞にも他動詞にも使われることを自・他交替 (transitivity alternation) という。

3) 以下では、二字漢語動詞「VN(Verbal Noun)する」を「VNする」と略記する。また、本稿では「VN(Verbal Noun)する」の中で、二字漢語動詞に限って考察する。

「悪化する」は「実現する」と異なり、「～が～を悪化する」という他動詞文が成立しないタイプである。江口(1989)は、特に「悪化する」について次のように説明している。

「心臓を移植させる」という文は、「A医者が弟子に心臓を移植させる」という補語を要求することが出来、典型的「使役」の文になっている。このような典型的「使役」の文を作ることの出来る動詞(例えば、「移植する」等)⁴⁾を、これまでは「他動詞」とよんできた。「病気を悪化させる」という文は、「風邪が病気を悪化させる」という言い方は出来るが、「風邪がAに病気を悪化させた」とは言い難い。これは、自動詞に「せる(させる)」を付けても「使役」の意味にならないと言われているように、「悪化する」という動詞が「自動詞」であるからである⁵⁾。

[江口(1989)]

江口(1989)では「VNする」をめぐる、三つのグループ(「を」格を要求する所謂「他動詞」に相当するグループ・「が」格を要求する所謂「自動詞」に相当するグループ・および「が」格と「を」格を同時に要求するグループ)に分けている。そのうち、「悪化する」タイプの動詞を前述したように、自動詞と分類している。

本稿では江口の言う「が」格と「を」格を同時に要求するグループ、つまり、形態的に自・他動詞の区別がない自・他交替する「VNする」タイプを取りあげる。特に、(1)(2)等で見られる自・他交替の現象を「対格言語(Nominative-accusative language)」での「能格(ergative)⁶⁾」または「能格性(ergativity)」という概念を取り入れて、「VNする」が自・他交替するための統語的・意味的な成立条件を明らかにしようと思う。

4) ()の中は、筆者による。

5) 江口(1989)、p.766.

6) 「能格(ergative)」という表現はwork、deedという意味をもつGreekの「ergon」から由来したことである。その名称は、Dogestanian系の言語のRutul語についてソ連語で記述したソ連の言語学者のDirr(1919)により、使われるようになったと言われている。後で、Dixon(1994)によると世界言語の中で、約1/4に当たる言語が能格性(ergativity)をもっているという。(能格性についてはⅡ章2.1.1.節を参照)

次は、(2)と(3)、また(4)と(5)を比較する。これらは「実現する」の他動詞文としての「～を実現する」と使役文としての「～を実現させる」の例である7)。

(3) 超高速・高速インターネットを4000万世帯に普及させる、とした従来目標を3年間で実現させることを検討する。 [朝日新聞01年6月1日]

(4) 「新工場には、世界に先駆けて1メートル角のガラス基板を採用し、大型の18インチでも低価格を実現する」とLGフィリップスのブルース・バーコフ副社長。

[朝日新聞01年4月25日]

(5)??大型の18インチでも低価格を実現させる。

例(2)(3)の「目標を(実現する／実現させる)」のように、他動詞文と使役文との置き換えが許容される例が存在する一方で、例(4)(5)の「低価格を(実現する／??実現させる)」のように置き換えが許容できない例が存在する。

また、自動詞文としての「～が実現する」と受身文としての「～が実現される」の例である8)。

(6) 日本風力開発の計画が実現するとこれを抜いて国内最大の風力発電施設になるという。 [朝日新聞01年6月15日]

(7) 今度の出版の計画が次第に実現されて行くことを私の子供等もよく知っていた。

[大正文庫 島崎嵐『分配』]

例(6)(7)の「計画が(実現する／実現される)」のように、自動詞文と受身文の置き換えが、許容される例が存在する。

7) 本稿では、「使役文」を形態的に「～させる」という形をしている文のことをいう。後述するように、「実現する」は「～が～に～を～させる」のような使役文になりうるタイプと「～を実現する」の異形態の二つのタイプに分けられる。

8) 「受身文」についても「～される」という形をしている文のことをいう。後述するように、「実現する」は「～が～に～される」のような受身文になりうるタイプと「～が実現する」の異形態の二つのタイプに分けられる。

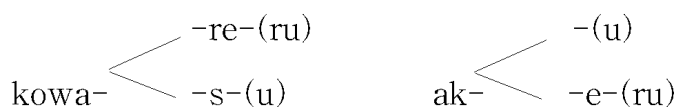
以上、例(3)～(7)に示した特徴も「VNする」動詞が持つ一般的な性質とは考えられない。つまり、「実現する」と「実現させる」と「実現される」の置き換えの許容現象をどのように理解すべきかということも本稿の目的である。

2. 先行研究と問題提示

現代日本語における自・他分類⁹⁾は、形態的な対応関係によって分けるのが一般的である。主な先行研究についていくつかを取りあげてみる。その先行研究のうち、(1)～(4)は和語動詞に関する自・他分類を取りあげたものであり、(5)～(9)は「VNする」(漢語サ変動詞)に関する自・他分類を取りあげたものである。

(1)寺村(1982)

寺村(1982)では、自・他の形態的対立(コワレル—コワス、アク—アケル等)の中で存立しているものと、形態的に対立する相手を持たない自動詞(死ヌ、アルク等)、同じく他動詞(コロス、ツクル等)があること、さらに一つの形が自動詞としても、他動詞としても使えるもの(ヒラク、トジル等)があるとしている。なお、形態的な対立の相手のあるもの、というのは、共時的に見て、ある共通の語源(Root)から自動詞、他動詞が派生したと見られるもの、ということである。



9) 自動詞・他動詞の区別は、もともと英文法でよく言われていたもので、直接目的語(direct object)をとる動詞が他動詞、他が自動詞とされている。この区別を日本語に持ち込むと、「～を」をとるものが他動詞、他が自動詞ということになる。ただし「道を歩く」の「道を」などは、直接目的語とは考えられないので、「歩く」は自動詞とされている。『日本語教育辞典』pp.123-124.

自・他の形態的対立のある種の自動詞、他動詞をそれぞれ「相対自動詞」、「相対他動詞」と呼んでいる。これに対し、死ヌのように、形態的に対立する他動詞のない自動詞を「絶対自動詞」、コロスのように形態的に対立する自動詞のない他動詞を「絶対他動詞」、ヒラクのように自・他両用に使われるものを「両用動詞」と呼んでいる。日本語では相対的自動詞、他動詞が非常に多く、両用動詞は極めて少ないと述べている¹⁰⁾。

(2)早津(1989)

早津(1989)では、動詞を対応する自動詞があるか否かという観点から、「有対他動詞」と「無対他動詞」と二つに分けている。(以下の例は、早津からの引用である)

(ア) 木を倒す — 木が倒れる

(イ) 戸をたたく — 戸が ×

(ア)のように、対応する自動詞のある他動詞を「有対他動詞」といい、(イ)のように対応する自動詞のない他動詞を「無対他動詞」と定義している¹¹⁾。

(3)杉本(1991)

杉本(1991)によると、動詞を「自動詞」と「他動詞」、さらに「他動詞」の場合は「単他動詞」と「複他動詞」に分けられるという。

○動詞の自・他

自動詞—直接目的語も間接目的語もとらない動詞

単他動詞—直接目的語のみをとる動詞

複他動詞—直接目的語と間接目的語をとる動詞

10) 寺村(1982)、pp.303-305.

11) 早津(1989)、pp.179-181.

しかし、個々の日本語の動詞をこの三つのタイプのいずれかに分類しようとする、問題の生じる動詞もあると主張している。次の例を見てみよう。(以下の例は、杉本からの引用である)

- (ア) a. 奥さんは山田さんに寄り添っている。
b. 山田さんは奥さんに寄り添われている。(直接受動文)
- (イ) a. 次郎は父親に反抗した。
b. 父親は次郎に反抗された。(直接受動文)

この「寄り添う」「反抗する」のような動詞の場合、ヲ格名詞句(つまり直接目的語)をとらないので、自動詞と考えられるが、(アb)(イb)のようにニ格名詞句が直接受動文の主語になる。このことから、このようなニ格名詞句は直接目的語のように振る舞うことがわかる。

また、次の「捕まる」のような動詞の場合、(ウa)(ウb)と同様、ヲ格名詞句をとらず、ニ格名詞句をとる。ところが、(ウb)(対応する他動詞の受動文)との対比からわかるように、このような文は、受動文と同様な位置づけが可能であるという。

- (ウ) a. 泥棒は警官に捕まった。
b. 泥棒は警官に捕まえられた。(受動文)
- (エ) a. 太郎は次郎に英語を教わった。
b. 太郎は次郎に英語を教えられた。(受動文)

また、例(エ)はヲ格名詞句とニ格名詞句をとるが、やはり受動文と構文的に同じ振舞いを見せるといえよう¹²⁾。

12) 杉本(1991)、pp.233-238.

杉本(1991)では、動詞の自・他分類について、自動詞と他動詞、他動詞は単他動詞と複他動詞に分けており、その他にも準他動詞(例えば、「寄り添う」「反抗する」と受動詞(例えば、「捕まる」「教わる」という区別も試みている。

(4)影山(1993)

影山(1993)は動詞を自動詞と他動詞とに分け、また自動詞を「非対格自動詞(unaccusative verbs; Burzioの用語では能格動詞ergative verbs)」と「非能格自動詞(unergative verbs)」とに分けている。この区分には統語的な側面と意味的な側面¹³⁾がある。(以下の例は、影山からの引用である)

- (ア) a. 子供が木の枝を折った／木の枝が折れた。
b. 息子が交通事故を起こした／交通事故が起った。
c. 車の故障を直す／車の故障が直る。

(アa)の自動詞文「木の枝が折れた」と他動詞文「子供が木の枝を折った」を比べると、他動詞文の「木の枝を」と自動詞文の「木の枝が」は同じ意味役割(対象)を表わしている。従って、両者は深層構造において構造上、同じ位置に生成されること

13) * 統語的な側面—幼児が母語を習得するように、動詞の意味とその統語的な性質にはかなりの規則性がみられ、語の意味構造とそれが用いられる統語構造との間には密接な関係が認められる。

* 意味的な側面

非能格自動詞

- a. 意図的ないし意志的な行為 (work, play, speak, etc.)
b. 生理的現象(cough, sneeze, sleep, etc.)

非対格自動詞

- a. 形容詞ないしそれに相当する状態動詞
b. 被動作主(Patient)を取る動詞(burn, fall, drop, etc.)
c. 存在ないし出現を表わす動詞(appear, happen, exist, etc.)
d. 五感に作用する非意図的な現象(shine, sparkle, glitter, etc.)
e. アスペクト動詞 (begin, start, stop, etc.)

(5)ヤコブセン(1989)

ヤコブセン(1989)はプロトタイプ的な他動詞を定義するために、「他動性(transitivity)」又は「他動的述語」という概念を説明している。他動性の程度によって、自・他を大別するという立場である。この他動性という概念を大きく分けて、「命題論理学による定義」と「伝統的定義」¹⁵⁾という二つの観点から定義できるとしており、また自・他交替する「VNする」構文については、以下のように説明している。(以下の例は、ヤコブセンからの引用である)

(ア) 戦争が**開始**した。(戦争が始まった。)

(イ) 戦争を**開始**した。(戦争を始めた。)

(ア)と(イ)は、一つの実体が係わっているのか、二つ以上の実体が係わっているのかについて、動詞(開始する)の形を見るだけでは分からないのである。同じ概念を和語で表現した場合、例えば、「始まる」で表現するか「始める」で表現するかはいくつの実体が係わるかによって決まる。これは和語ではたまたま「開始する」などに当たる概念が「始まる」「始める」などという二つの違った形態が存在し、自動詞としての役割と他動詞としての役割がそれぞれで分担しているのである。何も元々の概念がそのどちらかに片寄っているわけではない。言ってみれば、「始まる」「始める」などは、「開始

14) 影山(1993)、pp.42-73.

15) *命題論理学による定義

他動的述語とは、その意味が理解されるのに二つ以上の名詞句を必要とする述語である。さもなければ、自動的述語とされる。

*伝統的定義

ある対象に知覚可能な変化を起こすべき、ある動作主が意図的かつ直接的にその対象にはたらきかける、という意味を表わすものである。

※意味要素を以下のように、個々に分立する。

⇒ a. 関与している事物(人物)が2つある。すなわち、動作主(agent)と対象(object)である。

b. 動作主に意図性がある。

c. 対象物は変化を被る。

d. 変化は現実の時間において生じる。ヤコブセン(1989)、pp.166-168.

する」という概念に、自・他のどちらかを表わすプラスアルファの要素が加わり、別々に語彙化されてできた述語であると言えよう。しかし、漢語動詞の中には、「する」の形で自・他のどちらか片方だけとしてしか用いられないものもあると述べている¹⁶⁾。

(6)江口(1989)

江口(1989)では「漢語サ変動詞」の自他性については、「判別のはっきりしない場合が多い」と言っている。その理由としては、漢語サ変動詞には、「あく—あける」のような動詞自体の形態的対立が欠如しているために、「意味的、統語的要因だけが自他性判別の手がかり」とせざるをえないためであろうとしている。なお、漢語サ変動詞の自他性の判定には相当のゆれがある事は否めないと言っている。また、その漢語サ変動詞の自動詞と他動詞との形態的対立の欠如と統語的要因との関係について、これまで十分な観察が行われてこなかったと指摘している。和語の動詞にあっても、少数ではあるが「ドアがひらく」「ドアをひらく」があるとか「水がます」「水をます」等の自・他同形の動詞が存在する。しかし、これらの動詞を卓立させて一つの分類範疇を設定するという事はあまり一般的ではないとしている。(あまりにも少数であるため)「実現する」などの「VNする」を和語の自・他同形の動詞(「開く」「増す」等)と区別する意味をかねて、江口は「両様動詞」と称している。

つまり、漢語サ変動詞は和語の動詞とは異なり一つの動詞が要求する格のパターンが多様で、その結果、和語の動詞には見られない様相を呈する場合があるのである¹⁷⁾。

(7)森田(1994)

森田(1994)では、漢語自体が本来、形式と語彙的意味のみで、日本語としての文法性を持っていないこと。しかも、その語彙的意味が必ずしも品詞性に反映しないと主張

16) 上掲書、pp.167-168

17) 注5、前掲書、pp.765-783.

している。

また、漢語サ変動詞が「ヲ格」を取るか取らないかという観点から自動詞・他動詞および自・他両用動詞を区分する。歴史的なゆれの過程を経て自動詞もしくは他動詞の一方に落ち着きつつあるもの、さらには自・他の一方が本来で、規範的には定まっているが、他方の用例も見られるもの、ないしは見られてもおかしくないもの、これらを両用動詞となすべきか、一方を非規範的な用いられ方と考えるかは、にわかには定め難いとしている¹⁸⁾。

(8)影山(1996)

影山(1996)では、サ変動詞について、自動詞のみもの、他動詞のみもの、そして自・他両用のものの3種類で区別することができるとしている。

○サ変動詞の分類

a. 自動詞のみもの

事故が発生する、地価が下落する、火薬が爆発する、水が蒸発する、株価が暴落する、ビルが乱立する

b. 他動詞のみもの

ビルを爆破する、通行人を被害する、家を新築する、郊外を緑化する、顔を整形する、主張を正当化する

c. 自・他両用

拡大する、縮小する、変形する、完備する、完成する、正常化する、回転する、開店する、展開する、解散する、実現する、解消する、具体化する

上のサ変動詞の分類として、自動詞のみものは自然発生の出来事を表わす非対格動詞であり、他動詞のみものは動作主を要求する他動詞である。問題は自・他両用の動詞であるが、これらは使役構造（他動詞）を基にして、そこから反使役化によって自

18) 森田(1994)、pp.260-267.

動詞が派生されているものと思われる。他動詞を基と見なす根拠の一つは、これら自・他両用動詞が何らかの使役主を含意していることであると説明している¹⁹⁾。

(9)李成圭(2003)

李成圭(2003)によると、漢語動詞とは一般動詞とは異なり、自動詞・他動詞の関係を外形的に現われない特徴があるとしている。例えば、「開く(ak-u)」と「開ける(ak-eru)」、「閉まる(sim-aru)」と「閉める(sim-eru)」、などは自動詞・他動詞の対立を成しており、これらはすべて共通の語根から派生されたものである。これに対し、漢語動詞は自動詞と使われる「参加する」や他動詞と使われる「延期する」も全部同じく「～する」の形を取っているので自・他の弁別基準を形態上の差では求められないのであると言っている²⁰⁾。

以上、動詞の自・他に関する主な先行研究を概観した。先行研究では、部分的に自・他同形動詞に関する指摘があるものの、自動詞と他動詞とを「割る」「割れる」などのように、形態的に区別していることが分かる。この傾向は、自動詞にも他動詞にも使われる和語動詞はその数が少ないため、自・他両用動詞を考慮しなかった結果であろう。

それに反して、「VNする」の自・他同形動詞の場合は、和語動詞の自・他同形動詞と比べ、数が多く、日本語の言語環境でよく使われている。にもかかわらず、自・他同形動詞の詳細については、まだ不明な点が多いように思われる。

さらに、本稿では、問題になる現象—伝統的な動詞分類に当てはまらない自・他交替する「VNする」—を対格言語での「能格」または「能格性」という概念を取り入れて考察する。

19) 影山(1996)、pp.139-205.

20) 李成圭(2003)、pp.355-356.

詳しいことは後述するが、対格言語(Nominative-accusative language)と能格言語(Ergative-absolutive language)の概念について簡単にふれておく。対格言語は自動詞の主語と他動詞の主語が同じ格で標示されるのに対し、他動詞の目的語はこれらと異なる格(対格)で標示される言語である。一方、能格言語とは、自動詞の主語と他動詞の目的語が同じ格で標示されるのに対し、他動詞の主語はこれらと異なる格(能格)で標示される言語のことを指すのである。次は、Dixon(1994)による対格言語と能格言語の代表的な例である。

○対格言語： Latin語

- a. *domin-us veni-t*, '主人が来る。'
- b. *serv-us veni-t*, '下人が来る。'
- c. *domin-us serv-um audi-t*, '主人は下人の話を聞く。'
- d. *serv-us domin-um audi-t*, '下人は主人の話を聞く。' [Dixon(1994)]

上記の例は、対格言語のLatin語の例である。単数一主格(nominative singular)を表わす格標示の「-**us**」を(a)(b)では、自動詞の主語として使われているが、(c)(d)では、他動詞の主語として使われている。しかし、他動詞の目的語を表わす格標示は、(c)(d)のように、自動詞の主語と他動詞の主語と異なる「-**um**」で表わされている。次は、能格言語の例である。

○能格言語： Dyirbal語

- a. *ŋ uma banaga-n^yu* '父が帰った。'
father+ABS return-NONFUT
- b. *yabu banaga-n^yu* '母が帰った。'
mother+ABS return-NONFUT
- c. *ŋ uma yabu-ŋgu bura-n* '母が父を見た。'
father+ABS mother-ERG see-NONFUT

d. *yabu* *ɲuma-ɲgu* *bura-n* '父が母を見た。'

mother+ABS father-ERG see-NONFUT

(ABS = absolutive, ERG = ergative, NONFUT = non-future)

[Dixon(1994)]

上記の例は、代表的な能格言語のDyirbal語(北東オーストラリア)の例である。(a)(b)では自動詞の主語に、(c)(d)では他動詞の目的語に該当する名詞には接辞がなく、無標(絶対格)の形式である。それに反して、他動詞の主語に当たる名詞は「-*ɲgu*」という接辞が付き、これらと異なる格標示(能格)で表わされている²¹⁾。

また、能格性とは、他動詞の主語が除外され、自動詞の主語と他動詞の目的語が同一に取り扱われている現象—能格を意味的・統語的に拡大した概念—、つまり自動詞の主語と他動詞の目的語のグルーピング現象を広く一般的に指す概念である²²⁾。

その能格性の先行研究の中で、影山(1996)(2001)と高光柱(2001)は、本稿と同じく、自・他交替の現象を「能格性」として捉えている。また、影山(1996)(2001)・高光柱(2001)では、動詞の自・他交替の現象をめぐって、他動詞から自動詞への派生過程という反使役化²³⁾の概念を用いて説明している。

また、影山(1996)は日本語に関する反使役化について、自動詞化接辞-eなどは英語の能格動詞と同じように、反使役化を実行すると説明している。その結果、形態的対立のある動詞(例えば、「割る」「割れる」など)まで、能格動詞と解釈することになる。しかし、本稿は高光柱(2001)と同じく、形態的対立のない動詞に限って「能格性」と関連づける立場である。なぜかという、形態的対立のある動詞まで「能格性」とすれば、「能格性」があまりにも拡大しすぎる結果になるからである。従って、本稿では自・他の形態的な対立のない動詞に限って、「能格性」と認める立場であり、

21) Dixon(1994)、pp.9-11.

22) 柴谷(1986)、pp.76-77.

23) 反使役化(Anti-causativization)：自動詞化接辞-eは、使役主を変化対象と同定することで自動詞化を行う。反使役化については2.2節で後述する。前掲書、注19、p.184.

とりわけ自・他の形態的対立のない「VNする」動詞の中で、「実現する」を中心に論ずることとする²⁴⁾。

3. 研究の方法

Ⅱ章1節ではまず、「VNする」の構文的な特徴およびさまざまな「する」について概観する。その上で、本稿の考察の対象となる自・他交替する「VNする」タイプについて実例を中心に調査する。Ⅱ章2節では、自・他交替する「VNする」の中で、「実現する」構文における自・他交替の現象について論ずる。また、形態的な対立のない自・他交替する「VNする」の位置づけについて考察する。最後に、Ⅱ章3節では「実現する」の資料分析を行う。「実現する」の自・他交替の現象、それから他動詞文と使役文との置き換えおよび自動詞文と受身文との置き換への例について、例をあげながら説明する。

その例の出典は以下のものであり、出典がないのは作例である。

<用例出典>

[実現する]

①朝日新聞と日本経済新聞(2000年～2003年)

「～が実現する」：99例 「～が実現される」：7例
「～が～を実現する」：89例 「～が～を実現させる」：29例

②CD-ROM版 新潮文庫の100冊

「～が実現する」：10例 「～が実現される」：6例
「～が～を実現する」：7例 「～が～を実現させる」：5例

③CD-ROM版 新潮文庫[絶版]の100冊

「～が実現する」：16例 「～が実現される」：30例
「～が～を実現する」：14例 「～が～を実現させる」：8例

24) 影山(1996)と高光柱(2001)については、Ⅱ章2.2節で後述する。

④CD-ROM版 大正文庫

「～が実現する」：4例 「～が実現される」：7例
「～が～を実現する」：6例 「～が～を実現させる」：0例

⑤CD-ROM版 明治文庫

「～が実現する」：0例 「～が実現される」：5例
「～が～を実現する」：2例 「～が～を実現させる」：2例

[拡大する]

①朝日新聞と日本経済新聞(2000年～2003年)

「～が拡大する」：34例 「～が拡大される」：9例
「～が～を拡大する」：69例 「～が～を拡大させる」：18例

②CD-ROM版 新潮文庫の100冊

「～が拡大する」：3例 「～が拡大される」：10例
「～が～を拡大する」：4例 「～が～を拡大させる」：0例

③CD-ROM版 新潮文庫[絶版]の100冊

「～が拡大する」：2例 「～が拡大される」：16例
「～が～を拡大する」：2例 「～が～を拡大させる」：1例

④CD-ROM版 大正文庫

「～が拡大する」：2例 「～が拡大される」：2例
「～が～を拡大する」：1例 「～が～を拡大させる」：0例

⑤CD-ROM版 明治文庫

「～が拡大する」：1例 「～が拡大される」：2例
「～が～を拡大する」：0例 「～が～を拡大させる」：0例

[完成する]

①朝日新聞と日本経済新聞(2000年～2003年)

「～が完成する」：7例 「～が完成される」：0例
「～が～を完成する」：1例 「～が～を完成させる」：6例

②CD-ROM版 新潮文庫の100冊

「～が完成する」：10例 「～が完成される」：11例

「～が～を完成する」：3例 「～が～を完成させる」：15例

③CD-ROM版 新潮文庫[絶版]の100冊

「～が完成する」：4例 「～が完成される」：9例

「～が～を完成する」：10例 「～が～を完成させる」：4例

④CD-ROM版 大正文庫

「～が完成する」：6例 「～が完成される」：5例

「～が～を完成する」：7例 「～が～を完成させる」：1例

⑤CD-ROM版 明治文庫

「～が完成する」：0例 「～が完成される」：1例

「～が～を完成する」：3例 「～が～を完成させる」：0例

II. 本論

1. 「VN(Verbal Noun)する」

本節では、自・他交替する「VNする」構文について考察する。まず、「VNする」の構文的特徴について影山(1993)を参考にし、1.1.節で簡単にまとめる。1.2.節では、自・他対応という観点からみた「VNする」の中で、本稿の考察の対象となる自・他交替する「VNする」タイプを示す。

1. 1. 「VNする」の構文的特徴

自・他交替する「VNする」を調べる前に、「VNする」全般に関する意味的・文法的特徴を調べてみる。「雑談する、審査する」などの「VNする」およびそれらに関連する「雑談をする、審査をする」といった迂言的構文に焦点を当てることにする。この「雑談する」のような「VN+する」型は、一般的に「雑談をする」のような「VNを+する」という迂言的構文から派生すると言われている。

1. 1. 1. さまざまな「する」

日本語において「する」という動詞は実に多種多様な使われ方をする。代表的な用法を挙げてみよう。

- (イ) a. 日曜日は家族でトランプをする。[ゲームやスポーツなどの活動]
- b. 父は町医者をしています。[教師、弁護士、運転手などの職業]
- c. このあたりの土地は少なくとも坪200万円はする。[金額]
- d. 課長はいつも洒落たネクタイをしている。
[手袋、エプロン、リボン、ネックレスなどの装身具]
- e. 子供は不思議そうな顔をしていた。
[変な形、きれいな色、青い目、長い髪のような譲渡不可能部分]
- f. 変な歩き方をすると足を痛めるよ。
- g. 友達と雑談をするのが楽しみだ。

- h. 友達と雑談するのが楽しみだ。
- i. 急に胸騒ぎがした。
- j. その問題は未解決にしておこう。
- k. 頭がズキズキする。
- l. ある噂を耳にした。 [目にする、口にする、手にする]
- m. あの人は相手の意見を聞きさえしない。

[影山(1993)]

以上、(ia)～(if)の「する」の目的語となる表現は「*トランプする」「*医者する」「*200万円する」などが成立しないことから純然たる名詞であって、「VN」ではない。他方、(ig)の「雑談」は、形態的に「する」と結合して「雑談する」ともなれるので単純な名詞ではなく、「VN」であると考えられる。これが(ih)の用法である。また、(ii)～(im)は、各々慣用句や熟語として処理できるので、本稿では取り扱わないことにする²⁵⁾。

本稿では、(ig)「雑談をする」のような「VNをする」という迂言的構文から派生した(ih)「雑談する」のような「VNする」に焦点を当てて検討を加えることにする。

1. 2. 「VNする」動詞のタイプ

本稿では、自・他交替する「VNする」について、『朝日新聞』と『日本経済新聞』(2000年～2003年)、および文学作品を対象として調査を行ったが、文学作品の中にはその例が少なかったため、新聞からの用例が主流となっている²⁶⁾。

1. 2. 1. 自・他交替する「VNする」

自・他交替する「VNする」動詞に関する用例を次にあげておく。

25) 注14、前掲書、pp.255-259.

26) 詳しい文献リストについては、本稿の附録を参照されたい。

- (8) a. 高齢者の雇用が少ない業種や雇用が拡大するとみられる成長産業に絞ることを検討している。 [朝日新聞00年8月9日]
- b. 構造改革に伴って大量の失業者が出ることに備え、新しい産業分野で雇用を拡大するのが狙いだ。 [朝日新聞01年6月30日]
- (9) a. ともかく、この仕事が完成すると、地方史としては比類のない立派なものができるという自信があるんだ。 [新潮文庫(絶版) 島木健作『生活の探求』]
- b. 野村君の仕事を一先ず完成するのを口実にして二月か三月家出をしたらいいでしょう。 [新潮文庫(絶版) 武者小路実篤『愛慾』]
- (10) a. 離散家族の面会がついに実現する、と期待された年なのだった。 [朝日新聞00年7月1日]
- b. 民主党の鳩山由紀夫代表、共産党の市田忠義書記局長、社民党の土井たか子党首は21日、国会内でそれぞれ福田康夫官房長官に会い、政府として控訴しないことや、小泉首相と原告団の面会を実現するよう申し入れた。 [朝日新聞01年5月22日]

例(8a)(8b)は「雇用(が／を)拡大する」のように、「拡大する」が自・他交替する例である。例(9a)(9b)は「仕事(が／を)完成する」のように、また例(10a)(10b)は「面会(が／を)実現する」のように、「VNする」が形態的な変化を伴わなく、自動詞にも、他動詞にも使えるのが分かる。「拡大する」「完成する」「実現する」の如く、自・他交替する「VNする」を『学研現代新国語辞典』で、297例を検出することができた。これらの「VNする」は、構文的には自動詞と他動詞の両方に用いられる特徴をもっており、さらに自動詞の主格は「対象」の意味役割をもつ類である。

○「自他サ」の中で、自動詞の項が「動作主」を表わす場合

- (11) ベートーベンが作曲する。(動作主)
- (12) 太郎が預金する。(動作主)

○「自他サ」の中で、自動詞の項が「対象」を表わす場合

(13) 規模が拡大する。(対象)

(14) 問題が解決する。(対象)

『学研現代新国語辞典』で、二字漢語動詞の中で「自他サ」タイプを(11)～(14)のように、得ることができた。その中で、例(11)(12)のように自動詞文が持つ一つの項が動作主と使えるものと、例(13)(14)のように自動詞文が持つ一つの項が対象を表わすものがある。上述した通り、本稿では検出した「自他サ」の中で、(13)(14)のようなタイプに限って、考察を行うことにする。

そのデータを次のように挙げておく。

○自・他交替する「VNする」

圧着する	異化する	一新する	溢水する	一変する	移転する	異動する
移動する	湮滅する	液化する	延伸する	延長する	欧化する	汚染する
汚損する	開会する	開眼する	開局する	解決する	悔悟する	解散する
開始する	解消する	改新する	回生する	戒飭する	解党する	回復する
開幕する	壊乱する	拡大する	廓大する	確定する	確立する	加重する
化成する	架線する	加速する	合併する	加點する	過熱する	完工する
完成する	乾燥する	嵌入する	貫入する	完備する	完了する	緩和する
逆襲する	逆転する	急減する	休止する	急増する	弘通する	屈伸する
具備する	工面する	薰染する	軽減する	係属する	継続する	激発する
決壊する	結合する	結集する	結束する	決定する	欠配する	減圧する
減員する	減給する	顕現する	減産する	現出する	減少する	懸垂する
減数する	減速する	減損する	減耗する	減量する	合一する	降格する
轟沈する	更迭する	合同する	高揚する	固定する	誤伝する	混一する
混合する	根治する	混成する	根治する	混入する	混和する	再開する
再現する	再興する	再生する	碎石する	再任する	碎氷する	沙汰する
作興する	酸化する	磁化する	止血する	示現する	持続する	実現する
失墜する	始動する	弱化する	集結する	集散する	収縮する	集積する

収束する	充塞する	充足する	集中する	終了する	修業する	修行する
縮小する	首肯する	消音する	昇格する	消耗する	消散する	焼失する
照射する	成就する	聳動する	昇任する	小破する	消磨する	消滅する
消耗する	擾乱する	深化する	震撼する	振興する	伸縮する	浸出する
伸張する	伸長する	伸展する	振盪する	振動する	垂下する	炊爨する
寸裂する	生育する	整合する	整頓する	析出する	赤熱する	赤化する
接合する	接骨する	接着する	遷延する	全開する	漸減する	漸増する
全滅する	増加する	増額する	増減する	送信する	増進する	増大する
増反する	増幅する	増量する	疎隔する	速成する	阻喪する	損壊する
損害する	損耗する	損傷する	存続する	大破する	脱穀する	脱色する
短絡する	中絶する	中断する	中和する	調剤する	直結する	低減する
低減する	停止する	遞増する	底流する	転位する	展延する	電化する
展開する	転回する	転換する	伝世する	転調する	点綴する	伝導する
点滅する	統合する	倒置する	吐血する	特化する	鈍化する	内定する
軟化する	乳化する	捻転する	倍加する	輩出する	倍增する	胚胎する
廃滅する	破壊する	剥脱する	剥離する	暴露する	破碎する	破損する
発現する	発散する	発信する	発動する	反映する	半減する	反射する
反転する	裨益する	孵化する	復元する	腐食する	復旧する	復古する
復興する	孵卵する	分解する	吻合する	分光する	分散する	噴出する
分泌する	紊乱する	分離する	分立する	閉会する	閉鎖する	閉塞する
平定する	併発する	並例する	変革する	変革する	変換する	変形する
変質する	変調する	放散する	亡失する	放射する	放電する	摩擦する
滅却する	滅菌する	滅却する	溶解する	熔解する	揺動する	羅列する
離隔する	流下する	流露する	累加する	累減する	累積する	累増する
冷却する	裂開する	連合する	連接する	連続する	漏洩する	漏出する
露呈する	歪曲する	惑乱する				

2. 「実現する」構文における自・他交替の現象

本節では、上述した自・他交替する「実現する」タイプの構文についてより詳しく考察してみることにする。2.1.節では、その自・他交替する「実現する」構文を対格言語での「能格性」と関連づけて説明する。2.2.節では「能格性」に関して調べてみる。特に、自・他交替の現象と能格性とを関連づけて考察するが、影山と高光柱を取りあげ、本稿の立場と比べながら論ずることにする。

2. 1. 自・他交替する「実現する」と能格性の関連

「実現する」のような動詞はどうして自・他交替するのかについては、現在のところは能格性と関連があると考えている。2.1.節では能格性という概念と自・他交替する「実現する」との関連について明らかにする。

2. 1. 1. 能格性とは

「格²⁷⁾」とは、名詞・代名詞などに現れる、あるいは付けられる形の一種であって、名詞・代名詞などの語句と文中の他の語句との関係を表わすものである。その格の組織の種類は五つのタイプがある。本稿では、角田(1991)の分類に従う。次は、その五つのタイプについてそれぞれ簡単に整理したものである。

1) (主格・) 対格型

他動詞の主語(以下では「他主」とする)と自動詞の主語(以下では「自主」とする)が同じ格で示され、一方、他動詞の目的語(以下では「他目」とする)は別の格で示される。一

27)格(英語case、フランス語cas、ドイツ語Kasus/Fall)は、その語源であるラテン語casusに由来し、ギリシャ語ptosisの原義である「かたむき」「逸脱」を訳したもので、もともとは名詞だけではなく、動詞にも適用される語形成変化を意味したが、格を名詞類の語形変化に限定し、かたむかない基本(斜格に対する直格)をも、格をの一形態とすることで、今日いうところの格の概念が確立した。つまり、格とは、名詞類が文の中で他の単語に対してとる関係のあり方をあらわす文法カテゴリと定義することができる。仁田 外3人(2000)、p.49.

一般的に前者の格は主格と呼ばれ、後者の格は対格と呼ばれる。このタイプは世界各地の諸言語に見られる。(このタイプには、ラテン語・ドイツ語・英語の代名詞(但「it」と「you」を除く)・日本語など多数の言語が属する²⁸⁾) (以下の例は、角田からの引用である)

(ア) a. 花子 が 太郎 を 殺した。

主格 対格

他主 他目

b. 花子 が 走った。

主格

自主

2) 中立型

他主として使われても、他目として使われても、自主として使われても、形は同じである。この格の適切な名称は無いが、普通、主格とか絶対格とか、呼ばれている。このタイプも、世界各地の言語に見られる。英語では、名詞、指示詞などと、代名詞のうちの「you」と「it」がそうである。(このタイプには中国語や英語の名詞が属する²⁹⁾)

(イ) a. Mary killed John.

他主 'メアリーがジョンを殺した。'

b. John killed Mary.

他目 'ジョンがメアリーを殺した。'

c. Mary went.

自主 'メアリーが行った。'

28) 児玉(1991)、p.56.

29) 上掲書、p.56.

3) 能格 (・絶対格) 型

他目と自主が同じ格で示され、一方、他主は別の格で示される。一般的に前者の格は絶対格、後者の格は能格と呼ばれる。このタイプは、豪州原住民緒語、インド北部などの緒語、コーカサス緒語、バスク語 (フランスとスペインの国境) など、世界各地の諸言語に見られる。以下に豪州、クィーンズランド州のワルング語の例を挙げる。

- (ウ) a. pama-ngku kantu-∅ palka-n.
男—能格 犬—絶対格 殺す—過去/現在
他主 他目 '男が犬を殺した (または、殺す)。'
- b. pama-∅ nyina-n
男—絶対格 座る—過去/現在
自主 '男が座った。'

要するに、対格言語が「主語」「目的語」の文法関係を基礎に格標示されるのに対して、能格言語は「対象」「動作主」の意味役割を基礎に格標示されていることになる。

4) 三立型

他主、他目、自主はそれぞれ、別の格で示される。これらの格は、一般的にそれぞれ普通、能格、対格、主格 (または絶対格) と呼ばれる。このタイプは世界的にかなり珍しいタイプである。しかし、豪州原住民緒語では、かなり多くの言語に見られる。その中で、最も有名なのは、クィーンズランド州西南部のワングマラ語 (Wangkumara) である。代名詞「私」の例を挙げる。

- (エ) a. nga-tu nhanha kalka-nga
私—能格 彼女、対格 殴る—過去
他主 他目 '私は彼女を殴った。'

- b. *nhu-lu nga-nha kalka-nga*
 彼—能格 私—対格 殴る—過去
 他主 他目 '彼は私を殴った。'
- c. *palu-nga nga-nyi*
 死ぬ—過去 私—主格
 自主 '私は死んだ。'

例文からも明らかなように、「私」は他主 (*nga-tu*)、他目 (*nga-nha*)、自主 (*nga-nyi*)の場合で、それぞれ形が違うのである。

5) 他動詞文中和型

他主と他目が同じ格で示され、自主は別の格で示される。これらの格の良い名称は無い。このタイプは三立型よりも一層稀である。今のところ、ロシャニ語など、パミール高原の三つの言語で報告されているだけである。ロシャニ語の例を挙げる。

- (オ) a. *mu taa wunt.*
 私 あなた 見た
 他主 他目 '私はあなたを見た。'
- b. *taa mu wunt.*
 あなた 私 見た
 他主 他目 'あなたは私を見た。'
- c. *az-um pa Xaragh sut*
 私(自動詞の格) へ ホログ 行った
 自主 '私はホログへ行った'

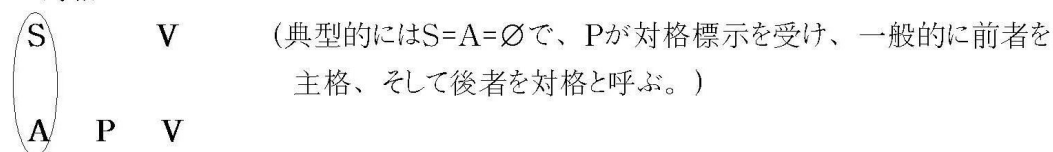
(オ)で、代名詞「私」は他主の場合で同じ(*mu*)であるが、自主の場合は異なる。

上記の五つのタイプはいずれも理論的には可能であるが、頻度において大きな違いがある。対格言語がもっとも多く、三立型と他動詞文中和型の言語は稀である。この違いは何によるものであろうか。一般に、他主 (A(gent)) と他目 (P(atient)) は意味解釈上、区別される必要があるからであると説明される³⁰⁾。

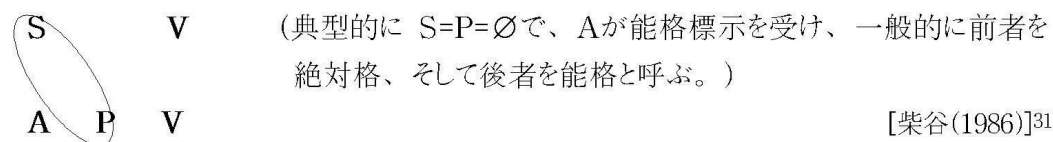
能格性については、以下のように定義する。ここでは、(主格・) 対格型(以下では、対格言語とする)と、これに対する能格 (・絶対格) 型(以下では、能格言語とする)をめぐって論ずる。

対格言語とは、他動詞文の主語と自動詞文の主語と同一の格標示(主格)を受け、他動詞文の目的語がこれらと違った特別な格、つまり対格標示を受ける言語である。それに対して、能格言語とは、他動詞文の目的語が自動詞文の主語と同一の格標示(絶対格)を受け、他動詞文の主語がこれらと違った特別な格、つまり能格標示を受ける言語である。これらをA (他動詞の主語→A(gent))、P (他動詞の目的語→P(atient))、S (自動詞の主語→S(subject)) で表わすならば、能格型格標示および対格型格標示のパターンは、それぞれ次のようになる。

○ 対格パターン



○ 能格パターン



[柴谷(1986)]³¹⁾

30) 角田(1991)、pp.29-34.

31) 注22、前掲書、pp.75-77.

能格言語では、編入と省略を除き、単一の述語には最低一つの「対象」が存在するため、自動詞文のSには常に「対象」が付与される。要するに、対格言語が主語・目的語の文法関係を基礎に格標示されるのに対して、能格言語は「対象」「作用主」の意味役割を基礎に格標示されている³²⁾。

- | | | | |
|------|------------|-------------|------------|
| (15) | <u>太郎が</u> | <u>走る。</u> | |
| | S | V | |
| (16) | <u>太郎が</u> | <u>コップを</u> | <u>割る。</u> |
| | A | P | V |

このように考えると、日本語の場合は、例(15)(16)の如く、自動詞の主語と他動詞の主語が「主格」で、他動詞の目的語が「対格」で現われる典型的な対格言語であると理解することができよう。

さて、能格性とは何かについて、本稿では柴谷(1986)等を参考にし、以下のように考えている。能格性は、能格標示から拡大した概念であり、Aが除外され、SとPが同一に取り扱われている現象、つまりSとPのグルーピングを広く指す概念である。形態的な対立のない動詞(自・他交替する「VNする」)の「自動詞の主語と他動詞の目的語が同一に取り扱われること」が広い意味での能格性と考えている。この能格性の定義について、本稿で取りあげている「実現する」に当てはめると次のようになる。

- | | | | |
|------|------------|--------------|--------------|
| (17) | <u>夢が</u> | <u>実現する。</u> | |
| | S | V | |
| (18) | <u>学生が</u> | <u>夢を</u> | <u>実現する。</u> |
| | A | P | V |

(17)の自動詞文の主語と(18)の他動詞文の目的語が、「夢」という同じ名詞で表わされている。本稿では、このような現象を対格言語での能格性と関連づけて考えている。即ち、「実現する」のように形態的に同じ動詞を述語とする文において、自動詞文

³²⁾ 注22、前掲書、p.57.

と他動詞文との対象句が同一に取り扱われることに注目し、この現象を広い意味での対格言語の能格性として捉える。

このようなグルーピングという観点で構文を解釈すれば、能格性と対格性とは、程度の違いはあっても、どのような言語にも混在していることになる。言い換えれば、対格言語での能格性、または能格言語での対格性が混在ないし共存していると理解すればよい。自・他交替する「実現する」の存在も、その意味で、能格性の現われの一つだと考えている。本稿の立場のように、対格言語での能格性、または能格言語での対格性に関しては、多くの先行研究で報告されている。

例えば、児玉(1991)は、対格言語と能格言語は、それぞれが固有な対格的性質や能格的性質で貫徹されているわけではなく、そのような特質が比較的多くみられる言語であるということにすぎないといっている。高光柱(2001)も、対格言語と能格言語の区分が有無の概念であるというより、程度の概念で理解すべきだと主張している。能格性を程度の差とみる本稿の立場も、このような先行研究の流れに沿っている。

さて、能格性とは対格言語で、どのように現われているかについて、次節で触れてみることにする。簡単にいえば、「一致(Agreement)」「同一名詞句削除」等がその証拠として挙げられる。本稿では、他にも「自動詞の主語と他動詞の目的語が同一に取り扱われること」に関しても、能格性の現われであると考えている。

2. 1. 2. 能格性の現われ方

すでに述べたように、能格性は諸言語のさまざまな領域にさまざまな形で現れるが、概略的に、形態論、統語論、談話構造の三つのレベルに区別できる。

1) 形態論的現象

形態論的現象としては、第一に名詞の格標示が挙げられる³³⁾。この他にも、動詞における人称標示、いわゆる「一致 (Agreement) 」として現れることもある。すなわ

33) 松本(1986)、pp.171-172.

ち、自動詞におけるSの標示が他動詞におけるAとPのどちらの標示形式と同じになるかという問題である。S標示がA標示と同じ(S=A)ならば対格型、P標示と同じ(S=P)ならば能格型である。

児玉(1991)では、対格言語の英語でも形態論的な能格性が見られると言っている。例えば、英語の派生接辞「-er」は「teacher(教える人)」、「speaker(話す人)」のように他動詞や自動詞の主語を表わし、対格型であるが、「-ee」は「employee(雇用される人)」、「escapee(脱走する人)」のように<対象>が付与されるP・Sを表わし、能格型である。

2) 統語論的現象

松本(1986)によると、統語現象としての能格性・対格性とは何かという問題は、異論が多くまた困難な問題であるという。原理的には、さまざまな統語的プロセス(同一名詞句削除、再帰化、関係節化、等々)を制御する中枢的な役割—いわゆる文法的主語ないし'シンタクティック ピボット(Syntactic Pivot)'—の振り当て(自動詞構文では通常S)に関して、S=A方式がとられるか、それともS=P方式がとられるかという形で理解されよう。前者ならば対格統語法、後者ならば能格統語法ということになる。

統語現象の一つとして、異主語省略構文を取りあげてみる³⁴⁾(以下の例は、近藤からの引用である)。

(ア) 昨日、久しぶりに花子に会いにいった。いつものようにたいへん元気だった。

(太郎談)

(ア)では、「Yは……X……。 (Xは) ……」と表示することができる。これらが皆基本的に第一文(あるいは従属節)の目的語が、第二文(あるいは主文)の主語として継続されている。したがって、これらの異主語省略の構文は「(話者を動作主

34) 近藤(1993)を参考になっている。

とする他動の) 目的語となっているもの」と「(省略された自動の) 主語となっているもの」とが同一指示物となっている。

(イ) 紐を切ろうとしたら、思ったより簡単に切れてしまった。

紐(目的語) — 切る → 紐(主語) — 切れる

このように、前半の(目的語)が後半で自然に(主語)に移って継続されてスムーズに異主語省略となっている。日本語は英語などに比べて遥かに大量に自・他対立の組を持つ動詞が存在しており、日本語の構文の中に目的語と主語とを同一に扱いやすいという傾向がある。

児玉(1991)では、対格言語と呼ばれる言語のなかにも多くの能格型の特徴がみられるとしている。対格言語の中には、部分的に格形態だけ能格型をとるもの、あるいは統語的にも部分的に能格型をとるものなど、多様であるという。

3) 談話論的現象

一層異論の多い問題といえようが、もし談話論的な現象を考えるとすれば、談話構造を支配する「トピック(Topic)」の選択に関して、AよりもPが優先される、すなわち、 $T \rightarrow S = P \neq A$ という形で理解してよいであろう。

金成周(1993)の研究では、Cooreman, Fox & Givon(1984)の研究をあげて、談話レベルの立場でチャモロ語(Chamorro)とタガログ語(Tagalog)の能格性を論じている。チャモロ語の分析では、まず文の類型を(1)能格、(2)反受身(Antipassive)、(3)-IN-受身、(4)MA-受身の四つに分けて、これらの構文が主題を導入する回数を百分率で示しているが、主題を導入する際に、これらの構文の中、能格構文が一番、有用に使われていることを明らかにした。また、タガログ語に対しても文の類型を能格、受身、反受身(1)、反受身(2)に分けて、同じ方法で能格性を確認している³⁵⁾。

2. 2. 自・他交替現象と能格性の関連について

本稿と同じく、自・他交替する現象を能格性と関連づけて捉えている先行研究—影山(1996)(2001)と高光柱(2001)—があるので、本節で取りあげることにする。影山(1996)(2001)と高光柱(2001)では、自・他交替の現象を他動詞から自動詞への派生という「反使役化」の結果として説明している。本稿も、基本的には影山と高光柱と同じ立場である。

2. 2. 1. 影山(1996)(2001)

影山(1996)(2001)では、他動詞から自動詞への派生を前提し、状態変化を表わす能格動詞が使役構造から反使役化によって派生すると述べている。

(ウ) a. 他動詞：The boy broke the vase.

b. 自動詞：The vase broke.



(ウ)のように、英語のopen、breakなどの自・他両用動詞を能格動詞として分類し、これらの動詞は、対応する他動詞がない非対格動詞と語彙概念構造が、以下のように、区別されると主張している。

- 非対格自動詞(happenなどの場合)

[BECOME[y BE AT-z]]

- 能格動詞(open、breakなどの場合)

[x CONTROL[y BECOME[y BE AT-z]]]

(x=y)

35) 金成周(1993)、p.25

つまり、能格動詞の語彙概念構造は、変化対象 (y、Theme) 自体と使役主(x) とを同一視する構造を想定しているのである。特に、能格動詞は他動詞にも自動詞にも使える一方で、非対格動詞は自動詞のみ使えることに注目しておきたい。

語彙概念構造では存在するが、統語上は現われないことを抑制(suppression)と呼ぶと、抑制された使役主は項構造への結び付け規則にはもはや関係がなくなり、その結果、内項<y>だけが項構造にリンクされる。即ち、明示的な内項<y>だけであり、外項の位置は空欄になっているから、能格自動詞は(少なくとも項構造では)内項のみを持つ「非対格動詞」ということになる。非対格動詞と能格動詞が統語的には「非対格」という共通性をもつが、意味構造には上述した通り、大きな相違があると考えられることができる。

さらに、自・他交替について英語と日本語が著しく異なるのは、動詞の形であると言っている。日本語では「焼く・yak-」と「焼ける・yak-e-」のように共通の語幹に何らかの接尾辞をつけて自・他を区別するのが一般的で、このように自・他ペアになる動詞を有対動詞という。これに対して、ペアを成さずに、同じ形態のままで自・他両用の働きをする動詞もあるが、数は少ないと言われている。次に和語動詞の例を示す。

○ 自・他交替する動詞の例

扉{が/を}開く 間違い{が/を}生じる 速度{が/を}増す 泥{が/を}はねる

また、漢語サ変動詞の「VNする」についても、三つのタイプに分けており、その一つである自・他交替する動詞については、以下のように説明している。

自・他交替する漢語サ変動詞は使役構造(他動詞)を基にして、そこから反使役化によって自動詞が派生しているものと思われる。他動詞を基本と見なす根拠の一つは、これら自・他交替する動詞が何らかの使役主を含意していることである。

また、他動詞から自動詞への派生という主張を裏付けるため、以下のように、例を挙

げている。これらの他動詞用法と自動詞用法では、自動詞用法のほうに意味的・認知的制限が観察されることである。

- (エ) a. コピー機を使って、図面を拡大した。
b. * (コピー機で)図面が拡大した。
- (オ) a. ボクシングで殴られて、顔が変形した。
b. * 深層構造が表層構造に変形した。
- (カ) a. 被災地が再生した。
b. * 録音テープが再生した。

(エ)~(カ)ではいずれも、変化対象の自力ないし内在的コントロールが認められる場合だけ自動詞が成り立っている。つまり、このような自・他両用のサ変動詞は、自・他変換の接辞がないために、英語の能格動詞と同じように意味的な反使役化によって、他動詞から自動詞が導かれるものと考えられる³⁶⁾。

以上の内容をまとめてみると、以下のようになる。影山(1996)は、日本語における反使役化について、自動詞化接辞-e-(「他動詞+-e→自動詞」・例えば、「割る」「割れる」など)などは英語の能格動詞(p 34の(ウ)も参照)と同じように、反使役化を実行すると説明している。

(19) 太郎が花瓶を割る。

(20) 花瓶が割れる。

その結果、例(19)(20)のような形態的対立のある動詞まで、能格動詞と解釈している。しかし形態的対立のある動詞まで「能格性」とすれば、「能格性」をあまりにも拡大しすぎることになるのではなかろうか。一つの例として、自・他の形態的対立のある

36) 影山(1996)(2001)を参照にしている。

「起きる一起こす」まで能格動詞とすれば、上述した代表的な非対格動詞のhappenが能格動詞になる矛盾に陥ることになるからである。本稿では高光柱(2001)と同じく、形態的対立のない動詞に限って「能格性」とする。

2. 2. 2. 高光柱(2001)

対格言語である韓国語では、自動詞が他動詞として、または他動詞が自動詞として使われるためには、(ア)(イ)の如く、動詞に形態的な変化が伴うべきである。(以下の例は、高光柱からの引用である)

- (ア) a. 영화가 장독 뒤에 숨었다. 'ヨンヒがジャンドクの後ろに隠れた。'
b. 철수가 영화를 장독 뒤에 숨겼다.
'チョルスがヨンヒをジャンドクの後ろに隠した。'
- (イ) a. 아이는 어머니가 부르는 소리를 들었다. '子供は母が呼ぶ声を聞いた。'
b. 어머니가 부르는 소리가 들린다. '母が呼ぶ声が聞こえる。'

(アa)の自動詞が他動詞として使われるためには、(アb)のように、自動詞に他動化の接尾辞が添加しなければならないし、(イa)の他動詞が自動詞として使われるためには、(イb)のように、他動詞に自動化の接尾辞が添加しなければならないのである。このように、他動詞が自動詞として使われるためには、他動化もしくは自動化という過程を通して、形態の変化が伴うべきであろう。しかし、韓国語ではこれらと異なり、動詞に形態の変化が見られないものもある。

- (ウ) a. 배우들이 무대의 막을 내렸다. '俳優たちが舞台の幕を閉じた。'
b. 무대의 막이 내렸다. '舞台の幕が閉じた。'
- (エ) a. 그는 차를 급정거하였다. '彼は車を急停車した。'
b. 차가 급정거하였다. '車が急停車した。'

上例は、同一の名詞句が自動詞文の主語と、他動詞文の目的語として使われている。これらの構成は、厳密に言えば、(ウa)(エa)の動詞は他動詞、(ウb)(エb)の動詞は能格動詞に、範疇化される³⁷⁾。

つまり、高光柱(2001)は、このように、形態的な対立を持たない動詞に限り、能格性を説かれているのである。即ち、本稿で自他交替と呼んでいる現象について、高光柱は、他動詞と能格動詞の交替構文として取り扱っていることが分かる。対格言語である韓国語においては、自・他交替の現象が見られるが、その現象を対格言語での能格性の現われの一つとして捉えていることになる。これは、本稿の立場と同じである。さらに、高光柱(2001)では、非対格自動詞と能格動詞を区別している点も注目すべきである。

3. 資料分析

本節では、能格動詞の一つである自・他交替する「実現する」について具体的に、論ずることとする。また、自・他対応という観点から「実現する」「実現させる」「実現される」の違いについて考察する。

3. 1. 「～が実現する」と「～を実現する」の交替

(21) a. 日ロ間には2000年までに領土問題を解決して平和条約を締結するよう全力を尽くすとの「クラスノヤルスク合意」があったが、2000年はその目標が実現することなく過ぎ去った。 [日本経済新聞01年3月26日]

b. しかし、教育研究や組織運営の方向を示す「目標」や、目標を実現するための「計画」について、原案は大学がつくるものの、最終的な決定権は文部科学相に委ねられた。 [朝日新聞03年7月17日]

37) 高光柱(2001)を参照している。

- (22) a. だが、法人**構想が実現すれば**、顧問契約などは事務所が引き継げる。将来、裁判官をやめて弁護士に夏帰する時も、顧客の開拓に頭を悩ます必要はなくなる。 [朝日新聞01年3月21日]
- b. 来年度予算の新規国債発行（財政赤字）を30兆円以下とする小泉首相の**構想を実現するため**、塩川財務相は「痛みを避けて国債発行を続けることはできない」と述べ、公共事業などの歳出を削減する考えを示した。 [朝日新聞01年5月2日]
- (23) a. 党内には「**見直しが実現すれば**、検察官の裁量で連座訴訟にならない場合も出てくる」との期待感もある。 [朝日新聞00年2月23日]
- b. 11日の党首討論会では議論が深まらなかったが、補正予算を編成するののかどうか、編成するならどういう中身にするか、証券税制の**見直しをいつ実現するか**についても各党は明確なメッセージを示してほしい。 [日本経済新聞01年7月12日]
- (24) a. 離散家族の**面会がついに実現する**、と期待された年なのだった。 [朝日新聞00年7月1日]
- b. 民主党の鳩山由紀夫代表、共産党の市田忠義書記局長、社民党の土井たか子党首は21日、国会内でそれぞれ福田康夫官房長官に会い、政府として控訴しないことや、小泉首相と原告団の**面会を実現する**よう申し入れた。 [朝日新聞01年5月22日]
- (25) a. さらに、9月6日からの国連ミレニアムサミットの際には、森首相と北朝鮮ナンバー2の金永南最高人民会議常任委員長との**会談が実現する**可能性もある。 [朝日新聞00年8月24日]
- b. また江主席に小泉首相の親書を渡し、10月に上海で開かれるアジア太平洋経済協力会議（APEC）の際、日中首脳**会談を実現する**よう求めた。 [朝日新聞01年7月11日]
- (26) a. 家庭に専用モデムを据え付ければ、通常回線の10倍以上の**高速通信が実現する**。 [朝日新聞01年5月30日]
- b. 通信会社幹部は「東京めたりっくには『**安く速い通信を実現する**』という信念があった。 [朝日新聞01年6月22日]

例(21)～(26)は、自・他交替する「実現する」の実例である。用例を調べてみた結果、新聞の例文から指示代名詞を除き、同じ対象句を持つ12例を検出することができた。

また、次の例(27)(28)のように、指示代名詞を対象句として自・他交替する例も存在することが分かった。

(27) a. 森喜朗首相は4日、三重県伊勢市の伊勢神宮で記者会見し、内閣の最重要課題の一つである行政改革のうち公務員制度改革について「今年6月には基本設計をまとめることにしており、これを実現するための法改正を含め着手可能なものから実施することが必要だ」と述べ、改革の早期実現に向けて積極的に取り組む方針を示した。 [朝日新聞01年1月5日]

b. これが実現すれば、その年の新たな借金（新規国債）と返済する借金（国債元利払い費）が同額になるから、借金は増えない。 [朝日新聞01年5月9日]

(28) a. N T T 再々編問題については、総務省（旧郵政省）は2002年以降に結論を先送りする方針だが、首相の意向を知った関係官庁からは「強い日本経済を訴えても、それを実現する具体的な数値の裏付けも政策の見通しもない。

[朝日新聞01年1月29日]

b. それが実現するか否かは、弁護士らの今後の自己改革にかかっているといえよう。

[朝日新聞00年5月21日]

なお、本稿で採集した用例の中で、自・他交替する「拡大する」も同じく、8例を検出することができた。

(29) a. 高齢者の雇用が少ない業種や雇用が拡大するとみられる成長産業に絞ることを検討している。 [朝日新聞00年8月9日]

b. 構造改革に伴って大量の失業者が出ることに備え、新しい産業分野で雇用を拡

大するのが狙いだ。

[朝日新聞01年6月30日]

- (30) a. インターネット関連サービスは、05年に約133兆円の市場に拡大する。

[朝日新聞01年7月11日]

- b. 事業計画では、日債銀がこれまで取引している中堅・中小企業との取引拡大に加え、インターネットビジネス分野に強いソフトバンクの顧客基盤を利用して、ベンチャー企業への融資や各種金融サービスを拡大する構想だ。

[朝日新聞00年2月17日]

- (31) a. 大阪支店はまだ営業停止処分が続いており、7月以降はさらに赤字が拡大する可能性が高い。

[朝日新聞01年7月28日]

- b. 確かに財政は巨額の赤字を抱え、これ以上拡大することに無警戒ではられない。

[日本経済新聞00年12月4日]

- (32) a. 7月に署名した米越通商協定の批准を両国ともできるだけ早く行い、貿易・投資を拡大する方針を確認、科学・技術の協力に関する協定に署名した。

[朝日新聞00年11月18日]

- b. 世界貿易機関（WTO）への中国の加盟が11月の閣僚会合で承認されることで、中国への投資や貿易は一段と拡大すると見込まれる。

[朝日新聞01年7月5日]

それで、次節では、このように「実現する」が自・他交替するための統語的・意味的な成立条件について、調べてみることにする。

3. 1. 1. 統語的な成立条件

上述したように、「実現する」のような動詞に見られる自・他交替という現象は、決して「VNする」という構造を持つすべての動詞に見られる特徴ではない。

○「悪化する」の場合

「～が悪化する」 ↔ 「* ～が～を悪化する」

↔ 「～が～を(～に)悪化させる」

○ 「実現する」の場合

「～が実現する」 ↔ 「～が～を実現する」
↔ 「～が～を(～に)実現させる」

「VNする」に関する様々なタイプのうち、例えば「悪化する」のようなタイプと「実現する」を比較してみると、「実現する」の特徴が見えてくる。

「(動作主)が (対象)を VNする(実現する)」
↙
「(対象)が VNする(実現する)」

自・他交替するための統語的な成立条件については、上記のように考えている。つまり、「VNする」動詞が自・他交替するためには、動作主が抑制され、他動詞文から自動詞文への派生という反使役化が前提されるべきである。

3. 1. 2. 意味的な成立条件

なお、自・他交替するための意味的な成立条件については、次のように考えている。例(21a)～(26a)における「実現する」の対象句は[+自力性]という特徴を持つということである。「自力性³⁸⁾」については、「自ずから」テストで確認できる。

○ 「自ずから」テスト

- a. 会談が実現する → 会談が自ずから実現する
- b. 目標が実現する → 目標が自ずから実現する

38) 吉川(1995)では、能格動詞を自動詞から派生するものと認められている。また、能格動詞の場合には、動作・変化の<対象>であると同時に、「みずから然する(=動詞が表わす動作・作用に対するなんらかの責任を持つ)」という自力性を帯びているという場合にのみ、<対象>を主語に据えた自動詞文が用いられると言われている。

(a)の「通信が実現する」と(b)「通信を実現する」とは、文の完成度が下がり自・他交替ができない。これに対して、「速い通信」、または「安く速い通信」という修飾を受ける対象句の場合は、変化の基準が与えられ(「早くない(水準が低い)通信」から「早い通信」までという一種の序列の中から一定の水準を獲得するという意味で)、[+自力性]をもつようになる。言い換えれば、対象句の修飾により、自・他交替しやすい環境を形成することになると思われる。また、(c)(d)も同じく「状態」よりは「競争状態」の方が、「競争状態」よりは「健全な競争状態」の方が変化の局面をもつ結果物と捉えられ、自・他交替の許容度も高くなると思われる。

例(33)(34)は、自・他交替ができない—「～を実現する」のみ成立する一文である。

- (33) しかし、相沢氏のこれまでの言動から判断する限り、金融再生委に託された使命を現すどころか、逆に時計の針を後戻りさせるのではないか、という不安を覚える。

[朝日新聞00年8月1日]

- (34) 不良債権の最終処理を2-3年で実現するともに、郵政事業、特殊法人の民営化、道路特定財源の見直し、地方交付税の見直し・税源移譲などを打ち出した。

[日本経済新聞01年6月22日]

上例は、3.1.2.節の「自ずから」テストで確認した通り、例(33)(34)の「使命」「最終処理」とは、その対象句に選択制限があり、[-自力性]の性質をもつ。結論的に、対象句の[自力性]の有無によって、自・他交替の成立が決められるといえよう。

3.2. 「実現する」と「実現させる」と「実現される」

本節では、形態的な対立のない「実現する」の自・他対応について論ずることにする。基本的に「～が実現する」と「～を実現する」という自・他対応があり、一方で「～が実現する」と「～を実現させる」の自・他対応、「～を実現する」と「～が

実現される」という自・他対応が存在すると考えている。

3. 2. 1. 「～が実現する」と「～を実現させる」

3.1.節で述べた通り、基本的に「～が実現する」と「～を実現する」という自・他対応がある。それに対して、本稿では例(35)のように、「～を実現する」という他動詞形の異形態としての「～を実現させる」が自・他対応の関係を示す例もあると考えている。

(35) a. 日本風力開発の計画が実現するとこれを抜いて国内最大の風力発電施設になるという。 [朝日新聞01年6月15日]

b. また悲願のオリンピック開催を実現させるためにも米の後押しが必要だ。

[朝日新聞01年4月12日]

例(35a)(35b)は、異なる対象句を取っているが、本稿では、「実現する」の使役文も広い範囲で他動文と置き換えができる他動形の異形態と考えている。その立場からみると、(35a)(35b)は自・他関係であると考えることができよう。また、自・他交替する「拡大する」「完成する」の自・他対応も、「実現する」のように、取り扱うことができると思う。次の例を見てみよう。

(36) a. 失業が減り雇用機会が拡大するのは結構な話である。

[日本経済新聞00年7月7日]

b. 今議後に発表された共同声明は「新ラウンドは、W T Oの全加盟国の利益のバランスをとるため、交渉対象を広くし、工業製品分野での市場参入の機会をもつと拡大させていくべきだ」と表明した。

[朝日新聞00年5月3

日]

(37) a. 早稲田大学（東京都新宿区）に26日、新しい学生会館が完成する。

[朝日新聞01年7月21日]

- b. サッポロビールは4日、大分県日田市に九州地区での主力供給工場になる新九州工場を完成させた。 [日本経済新聞00年3月8日]

3. 2. 2. 「～を実現する」と「～を実現させる」

例(38)(39)は他動詞としての「～を実現する」と使役形としての「～を実現させる」の例である。

- (38) a. また江主席に小泉首相の親書を渡し、10月に上海で開かれるアジア太平洋経済協力会議（APEC）の際、日中首脳会談を実現するよう求めた。 [朝日新聞01年7月11日]
- b. 朴氏は金大統領の側近で、今回の首脳会談の前に、北朝鮮への密使の役割を果たし会談を実現させた立役者。 [朝日新聞00年6月18日]
- (39) a. しかし、教育研究や組織運営の方向を示す「目標」や、目標を実現するための「計画」について、原案は大学がつくるものの、最終的な決定権は文部科学相に委ねられた。 [朝日新聞03年7月17日]
- b. 超高速・高速インターネットを4000万世帯に普及させる、とした従来目標を3年間で実現させることを検討する。 [朝日新聞01年6月1日]

繰り返しになるが、「～を実現する」と「～を実現させる」についてもう少し詳しく説明したい。例(38)(39)の場合は、(38a)と(38b)の下線部分を置き換えられてもほぼ同意であると思われる。同じく、(39a)と(39b)の下線部分も(38)のように、ほぼ同意を表わしている。その他に、本稿で調べた「～を実現させる」の全例(新聞、29例)を「～を実現する」と置き換えても、その意味は殆んど変らないことを確認することができた。このような調査結果から、「～が実現する」と「～を実現する」との自・他対応と如く、「～が実現する」と「～を実現させる」の自・他対応があると思われる。言い換えれば、「～を実現させる」は「～を実現する」の一つの異形態といえよう。

また、例(40)のように、文学作品の中から「～を実現する」と「～を実現させる」の

例を検出することができた。また、例(41)(42)のようなほぼ同意を表わす「拡大する」「完成する」の他動文と使役文の例を検出することができた。

(40) a. 吾一は、彼の夢を実現するのに、打ってつけの少年だった。

[新潮文庫 山本有三『路傍の石』]

b. 金は、ある限られた夢を実現させる魔法の杖なので、おれに見えるのはその夢だけなのだ。

[新潮文庫(絶版) 加賀乙彦『湿原』]

(41) a. 法案に盛り込まれた新しい融資制度は、逆に公庫の業務を拡大するもので、政府の方針に反している。

[朝日新聞01年3月8日]

b. 買収総額は53億ドル(約6600億円)にのぼり、ヘラーが得意としてきた中小企業向け融資業務を拡大させる。

[朝日新聞01年7月31日]

(42) a. 野村君の仕事を一先ず完成するのを口実にして二月か三月家出をしたらいいでしよう。

[新潮文庫(絶版) 武者小路実篤『愛慾』]

b. やっぱり情熱が……一つの仕事を完成させようとするエネルギーはあなたから失われていないと私は思います。

[新潮文庫(絶版) 円地文子『食卓のない家』]

「～を実現する」と「～を実現させる」の用例を検討する過程で、「～を実現する」に、「ため」「よう」「すべき」という意志を現われる表現の付く構文があることが分かった。さらに、その構文が「～を実現させる」と置き換えするためには、「～を実現すべき」「～を実現するため」「～を実現するよう」まで入れて、考察しなければならぬのかという疑問があった。

しかし、実際「実現する」の用例を検討したら、例(43)～(45)のような構文があり、それに対して例(46)(47)のように、「～を実現させる」構文にも、「ため・7例」「たい・3例」という表現があることが分かった。

(43) 朴会長は「朝鮮半島の平和を実現するため、W杯も大いに貢献してほしい」と語った。

[朝日新聞00年6月17日]

(44) 企業は、転・退職者にも不利にならない処遇を実現するように、成果に基づく人事制度などをもっと工夫すべきだ。 [日本経済新聞01年5月14日]

(45) 第1項で(1)統一は外勢に依存したり干渉を受けたりすることなく、自主的に解決すべきである(2)統一は平和的方法で実現すべきである。

[朝日新聞00年6月15日]

(46) 特捜部はこうした請託を実現させるための報酬として、8月と9月の資金提供があったのかどうかについて調べているとみられる。

[朝日新聞00年7月19日]

(47) 早急に交渉を詰め、年内加盟を実現させたい。

[朝日新聞01年6月20日]

まとめてみると、「～を実現する」の89例中、「ため・24例」「よう・5例」「すべき・1例」が付く構文が30例(33.5%)であり、「～を実現させる」の29例中、「ため・7例」「たい・3例」が付く構文が10例(34.4%)である。その比率がほぼ同じである。以上のような結果から「ため」「すべき」「V-よう」などは「～を実現する」と「～を実現させる」の交替を可能にする要素ではないと判断し、本稿では考慮に入れないことにする。

次節では、「～を実現する」を「～を実現させる」と置き換えられない場合について考えてみることにしよう。

3. 2. 3. 「～を実現する」と「～を実現させる」の制約

(48) 「新工場には、世界に先駆けて1メートル角のガラス基板を採用し、大型の18インチでも低価格を実現する」とLGフィリップスのブルース・バーコフ副社長。

[朝日新聞01年4月25日]

(49)??大型の18インチでも低価格を実現させる。

例(48)(49)は、「～を実現する」の他動詞文を「～を実現させる」の使役文と置き換えられない例である。「低価格」というのは、人為的につけられるのが普通であり、自ずからつけられるということは考えられない。その場合は、使役文(間接性)よりは、他

動詞文(直接性)の方が選好される傾向があるようである。また、例(48)(49)のような、逆の場合も存在する。

(50)??民主主義の国では、国民の希望や要求は、あくまで会議を通して実現するのである。

(51) 民主主義の国では、国民の希望や要求は、あくまで会議を通して実現させるのである。

例(50)(51)は逆に、「～を実現させる」の使役文を「～を実現する」の他動詞文と置き換えられない例である。これはなぜかという、 「～を通して」という語句によって、使役文における動作主が文中に現われるからである。文の中で、意志を持つ動作主があれば、それが使役文の主体になるわけである。その場合は、他動詞文(直接性)より、使役文(間接性)の方が選好される傾向があると認められる。

3. 2. 4. 「～が実現する」と「～が実現される」

例(52)(53)は自動詞としての「～が実現する」と受身形としての「～が実現される」の例である。

(52) 日本風力開発の計画が実現するとこれを抜いて国内最大の風力発電施設になるという。
[朝日新聞01年6月15日]

(53) 今度の出版の計画が次第に実現されて行くことを私の子供等もよく知っていた。
[大正文庫 島崎嵐『分配』]

例(52)(53)も、他動詞としての「～を実現する」と使役形としての「～を実現させる」との置き換えと同じく、例(52)は「計画が実現される」と置き換えられるし、例(53)も「計画が実現する」と置き換えても意味はほぼ同意である。受身形としての「～が実

現される」は自動詞としての「～が実現する」の異形態と考えている。しかし、「～が実現する」と「～が実現される」が置き換えられない例も存在する。

3. 2. 5. 「～が実現する」と「～が実現される」の制約

(54) a. 同議員は「省エネは市場を通して実現されるものだし、この努力が実現するには25年かかる。 [朝日新聞01年5月29日]

b.??同議員は「省エネは市場を通して実現するものだし、この努力が実現するには25年かかる。

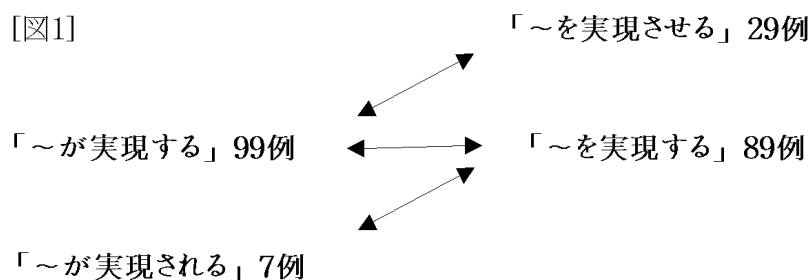
(55) a. 社会や国家への自分たちの理想が、そこでの仕事を通して直ちに実現されるなどとは思わぬにしても、無下に窒息せしめられねばならぬ、とは思っていない。

[新潮文庫(絶版) 島木健作『生活の探求』]

b.??社会や国家への自分たちの理想が、そこでの仕事を通して直ちに実現するなどとは思わぬにしても、無下に窒息せしめられねばならぬ、とは思っていない。

例(54)(55)の場合は、文中に「～を通して」という語句があって、背景化された動作主が表示されることになり、結果的に自動詞文よりは受身文の方が選好されると思われる。逆に、動作主を表示する必要がない場合は、受身文よりは自動詞文が選好される制限が見られる。

3. 3節のまとめ



上の図1は、自・他交替する「実現する」に関する自・他対応をまとめたものである。図1で分かるように、自動詞としての「～が実現する」と他動詞としての「～を実現する」が基本的に自・他対応する。また、自動詞としての「～が実現する」に使役形「～を実現させる」という自・他対応があり、一方では「～を実現する」という他動詞に対応する形で「～が実現される」という自・他対応があること。また、例文の数で分析すれば、「～が実現する」の99例と「～が実現される」の7例が約14：1の比率であり、「～を実現する」の89例と「～を実現させる」の29例が約3：1の比率であった。この比率も、本稿の主張を裏付ける(つまり、「～が実現する」と「～を実現する」が基本的に自・他対応するという結論)証拠になると思う。

III. 結 論

現代日本語では自動詞と他動詞に関して、一般的に形態的な対立が認められる場合が多い(「割る・割れる」「起きる・起こす」等)。その一方で、形態的に自動詞と他動詞が同じ場合も存在する(「開く」「増す」「実現する」等)。本稿では、自・他に形態的な対立のない自・他交替する「VN(Verbal Noun)する」—特に、「実現する」を中心に—を考察を行った。その内容をまとめてみると以下のようである。

まず、Ⅱ章1節では、「VNする」の構文的な特質や様々な「する」について概観した。また、自・他交替する「VNする」と考えられる用例を『学研現代新国語辞典』を用いて調査を行い、297例があることを明らかにした。

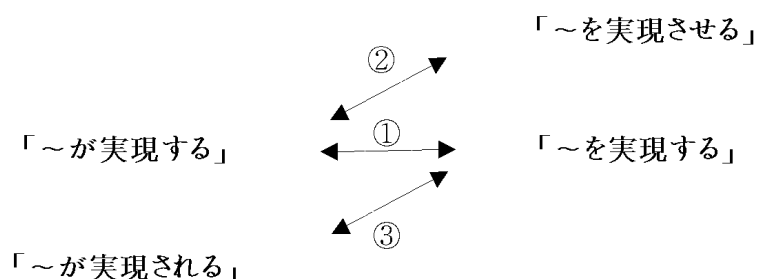
Ⅱ章2節では、「実現する」構文における自・他交替の現象について詳しく論じた。まず、自・他に関する様々な先行研究を概観し、日本語の自動詞と他動詞に関する先行研究の流れは、自・他を形態的に分けていることを示した。それに対して、本稿の考察の対象とする「VNする」の自・他は、形態的な対立がない類として、特別扱いをしているのが分かった。

また、自・他交替する「VNする」の出現は、対格言語での能格性の現われであることを主張した。能格性は、自動詞の主語と他動詞の目的語が統語的・意味的に、同じく取り扱われるグルーピングを広く一般的に指す概念である。また、能格性を説明するため、言語類型論的な視点から世界言語の様々な格体系を紹介し、特に対格言語と能格言語の特質に焦点を当て、考察を行った。なお、本稿と同じく、自・他交替の現象を能格性と関連づけている先行研究(影山(1996)(2001)、高光柱(2001))について考察を加えた。影山(1996)(2001)では、能格動詞の概念をさらに拡大解釈し、形態的な対立のある動詞(割る・割れる)まで、能格性で捉えている。本稿では高光柱(2001)と同じく、形態的な対立のない動詞に限り、能格動詞と見る立場である。

最後に、Ⅱ章3節では『朝日新聞』および『日本経済新聞』や文学作品を利用して、「実現する」の実例を調査し、分析を行った。分析した結果、「VNする」構文が自・他交替するためには、反使役化という統語的な成立条件と[+自力性]という意味的な成立条件が必要であることが分かった。さらに、「実現する」「実現させる」

「実現される」の自・他対応について考察を行った。「～を実現させる」が「～を実現する」の異形態であること、また「～が実現される」が「～が実現する」の異形態であることを明らかにした。これは基本的に「～が実現する」と「～を実現する」という自・他対応があり、さらに「～が実現する」と「～を実現させる」の自・他対応、また「～を実現する」と「～が実現される」の自・他対応があるということである。次の図2は、「実現する」の自・他対応の関係をまとめたものである。

[図2] 「実現する」の自・他対応①～③



結論的には、「実現する」等に見られる自・他交替の現象を、対格言語の日本語での能格性の現われの一つであると考え。この現象が成り立つためには、反使役化と[+自力性]という成立条件が必要とすることも確認した。また、「VNする」の自・他対応について、使役形が他動形の異形態であり、置き換えてもほぼ同意であることが分かった。また、同じく受身形が自動形の異形態であり、置き換えられることも確認することができた。但し、対象句が人為的な行為を前提とする名詞句の場合や、意志を持つ動作主が文中に現われる場合は、自・他対応ができない制限があった。最後に、自・他交替する「VNする」全般に関する考察については今後の課題としたい。

参考文献

<日本語文献>

- 池上嘉彦(1981)「<使役>と<受身>の構造型(2)」『「する」と「なる」の言語学』大修館書店、pp.226-237.
- 江口泰生(1989)「漢語サ変動詞の自他性と態」『奥村三雄教授退官記念国語学論叢』桜楓社、pp.765-784.
- 杉本武(1991)「ニ格をとる自動詞—準他動詞と受動詞—」『日本語のヴォイス他動性』仁田義雄 編、くろしお出版、pp.233-250.
- 仁田義雄 外 3人(2000)「第2章 格」『文の骨格』岩波書店、pp.48-115.
- 柴谷方良(1986)「能格性をめぐる諸問題」『言語研究』90 日本言語学会、pp.75-96.
- 影山太郎(1993)「第5章 「VNする」構文」『文法と語形成』ひつじ書房、pp.255-321.
- (1996)「第4章自動詞と他動詞」『動詞の意味論—言語と認知の接点—』くろしお出版、pp.139-205.
- (2001)「第1章 自動詞と他動詞の交替」『動詞の意味と構文』大修館書店、pp.12-39.
- (2002)『ケジメのない日本語』岩波書店.
- (2000)「自他交替の意味的メカニズム」『日英語の自他の交替』丸田忠雄・須賀一好編、ひつじ書房、pp.33-70.
- 児玉徳美(1991)「Ⅱ 格形態」『言語のしくみ—意味と形の統合』大修館書店、pp.54-76.
- 近藤泰弘(1990)「日本語における能格的構文現象について」国語学会、pp.65-70.
- (1993)「日本語における異主語省略と能格性」『国語研究』明治書院、pp.764-773.
- 角田太作(1991)「第3章 格」『世界の言語と日本語』くろしお出版、pp.29-39.
- 寺村秀夫(1982)「第3章 態」『日本語のシンタクスと意味Ⅰ』くろしお出版、pp.205-318.
- 松本克己(1986)「能格性に関する若干の普通特性」『言語研究』90、日本言語学会、pp.169-189.
- 森田良行(1994)「6 漢語サ変動詞の自他に関する緒問題」『動詞の意味論的文法研究』

明治書院、pp.253-268.

早津恵美子(1989)「有対他動詞と無対他動詞の違いについて」(須賀一好・早津恵美子編(2001)pp.179-197、『動詞の自他』ひつじ書房に所収)

吉川千鶴子(1995)「第Ⅱ部 態—主語の転換と動詞の形態—」『動詞の文法—発想の違いから見た日本語と英語の構造』くろしお出版、pp.89-117.

ウェスリー・M・ヤコブセン(1989)「『他動性とプロトタイプ論』より」(須賀一好・早津恵美子編(2001)pp.166-178、『動詞の自他』、ひつじ書房に所収)

安平鎬・金恩珠(2004)「自他交替する「実現する」と「実現させる」をめぐって」『2004年度・10回 韓国日本語学会秋季学術研究発表会Proceeding』pp.205-215.

『学研現代新国語辞典』学習研究社.

『国語基本用例辞典』教育社.

『日本語教育辞典』大修館書店.

『日本語文法大辞典』明治書院.

< 韓国語文献 >

고광주(高光柱)·서정곤·유혜원·김미령(2000)「2 논항구조의 실제편— 제3장 능격동사구성에 대한고찰」『논항구조란 무엇인가』월인, pp.209-227.

고광주(高光柱)(2001)「제2장 능격성의 개념과 범주」 「제5장 어휘의미와 능격성」『국어의 능격성 연구』월인, pp.27-75, pp.195-203.

김상혁(2001)「한국어 능격구문에 대한 연구(Ⅱ)」 『제주과학대학논문집』 24, pp.387-405.

김성주(金成周)(1993)「능격성의 해석과 국어의 현상」 『東院論集』 6 동국대학교 대학원, pp.17-41.

김윤신(1997)『한국어 능격구성(ergative construction)의 고찰』 서울대학교 언어연구회, pp.1-12.

박홍국(1998)『영어의 능격 및 중간구조연구』 세종대학교 석사학위논문.

배희임(1988)「피동과 능격성」 『漢城語文學』 7 한성대학교 국문과, pp.161-191.

이성규(李成圭)(2003)「Ⅳ 한어(漢語)」 『일본어 어휘 I—일본어 실용문법의 전개

II』 불이문화, pp.184-373.

채희락(1996) 「“하-”의 특성과 경술어 구문」 『言語研究』 서울대학교 어학연구소,
pp.409-471.

『연세한국어사전』 두산동아.

<英語文獻>

Comrie, Bernard. 1981. Language Universals and Linguistic Typology. Oxford
Bsail Blackwell.

Dixon, R.M.W. 1994. Ergativity. Cambridge University Press.

ABSTRACT

The Study of the Transitivity Alternation in ‘VN(Verbal Noun)*suru*’ : with focus on *jitsugen-suru*

Eunju Kim

Department of Japanese

Language and Literature

Graduate School of

Sungshin Women’s University

In modern Japanese language, it is generally believed that intransitive and transitive verbs are delivered from the same word root. However these two verbs are contradict each other in terms of the forms in Japanese language(*waru*(割る):*wareru*(割れる), *okiru*(起きる):*okosu*(起こす) etc.) However in some case the form of two verbs are the same.((*aku*(開く), *masu*(増す), *jitsugen-suru*(実現する))

The purpose of the study is to investigate the transitivity alternation of two verbs between intransitive and transitive verbs in terms of the formation point of view in Japanese language.

I am going to have a case study of the word phrase '*jitsugen-suru*(実現する)' in the transitivity alternation of 'Verbal Noun-*suru*(VNする)'. In my study, I have found that the subject of the two kinds of verbs sometimes endows the same case in the sentence and the object of the transitive verb is endowed the case according to the function of verbs in the sentence.

The previous studies on the subject were told that Ergativity and

Accusativity in Japanese language are not the concept of two parts apart and they should be compared in the context only by the degree.

In the study, I have used several cases of the articles on the phrase of '*jitsugen-suru*(実現する)' in the articles in 'Ashai Shimbun' and 'Nihon keizai Shimbun'. Through these study, I have analysed the structure of the sentence in the aspects of intransitive and transitive verbs, intransitive verbs and passive voices and transitive verbs and delexical verbs.

I have found that there are relationship between accusative language and ergativity of the language. There were several previous studies in this field by Kageyama(1996, 2001) and Ko Kwangju(2001), Kageyama insisted that the transitivity alternation of verbs which contradict in terms of formation should consider the ergativity of those verbs.

However in my study, I have to follow with Ko Kwangju's point of view and I would like to relate to the verbs of ergativity which are not contradict to the forms of the verbs. If we want to establish the transitivity alternation in '*jitsugen-suru*(実現する)', we need to have an anti-causativization from transitive verb to intransitive verb and in the due process the object phrase needs self-imposed meaning in the sentence. I have proved the above point in my study.

I also have analysed through two phrases [*~o jitsugen-suru*(~を実現する)] and [*~o jitsugen-saseru*(~を実現させる)] and another two phrases [*~ga jitsugen-suru*(~が実現する)] and [*~ga jitsugen-sareru*(~が実現される)] and I have found that there are no difference in the meaning of the verbs. We can get from the different form of [*~o jitsugen-suru*(~を実現する)] to [*~o jitsugen-saseru*(~を実現させる)] and the from different form of [*~ga jitsugen-suru*(~が実現する)] to [*~ga jitsugen-sareru*(~が実現される)].

However I have found that there are restriction in this methodology, we cannot use this methodology in the case that the phrase in the sentence needs someone who performs the artificial action and the actor who has

the will in the sentence. In these cases we can use in alternation.

In my study I have tried to prove that Japanese which is an accusative language has a transitivity alternation which is based on the ergativity of the language. In the process of this phenomena, we need the anti-causativization and self-imposed process in the language. I have also found that in the aspect of transitivity alternation we can make a change from delexical verbs to transitive verbs and from passive voice to intransitive verbs.

附録

今回調査した新聞・文学作品の中から採集した「実現する」「拡大する」「完成する」の全例

①『朝日新聞』と『日本経済新聞』

◆実現する 188例◆

来年夏の参院選から**実現する**ため、与党側は野党側とも調整したうえ、今国会中に定数削減法案を提出したい考えた。 [朝日新聞00年2月16日]

党内には「見直しが**実現すれば**、検察官の裁量で連座訴訟にならない場合も出てくる」との期待感もある。 [朝日新聞00年2月23日]

月刊誌などで「鳩山氏へのヤミ献金疑惑」が報じられたため、率先して証人喚問に応じる代わりに野党が求める首相秘書官の喚問も**実現すべき**だと首相に直訴する。 [朝日新聞00年2月24日]

同市教委は、転入届が受理された段階で松本被告の四女と次男を地元小学校に受け入れることを決めており、就学も**実現する**ことになる。 [朝日新聞00年3月8日]

この首脳協議について「朝鮮半島の緊張緩和に資する。結果よりもまず**実現する**ことに意義がある」と意義を強調した。 [朝日新聞00年5月2日]

郵政省が放送業界全体のあり方を見直すのは初めてで、**実現すれば**地方局の再編が進みそうだ。 [朝日新聞00年5月3日]

議題をめぐっては、離散家族問題など具体的な事案を取り上げるよう求めた韓国側に対し、北朝鮮側は包括的な設定を主張し、「民族の和解や団結、平和と統一などを**実現する**問題を話し合う」などの抽象的な表現で落ち着いた。 [朝日新聞00年5月19日]

1989年の天安門事件の学生リーダーだった王氏は20日午後、台北市内の民主化シンポジウムで、「台湾が経験した民主化は、あと何年か後の大陸でも必ず**実現する**」と熱っぽく語った。 [朝日新聞00年5月21日]

東京証券取引所は7日、取引時間帯に時差がある世界の主要市場を結ぶことで、24時間の株式売買を可能にする「グローバル・エクイティ・マーケット（仮称）」の設立について、ニューヨークや欧州・アジアの10市場が合意した、と発表した。**実現すれば**、世界の主要株式市場の時価総額全体の5割強を占める巨大市場が誕生することになる。 [朝日新聞00年6月8日]

韓国と北朝鮮が先月18日に交わした実務手続き合意書は、北朝鮮側の意見を尊重する形で、首脳会談の議題を「歴史的な（1972年に発表された）七・四南北共同声明で明らかにされた祖国統一の三大原則を再確認し、民族の和解と団結、交流と協力、平和と統一を**実現する**問題」と定めた。 [朝日新聞00年6月11日]

第1項で（1）統一は外勢に依存したり干渉を受けたりすることなく、自主的に解決すべきである（2）統一
は平和的方法で**実現**すべきである。 [朝日新聞00年6月15日]

南北の事前の予備協議では、今回の首脳会談の議題を「歴史的な七・四南北共同声明で明らかにされた
祖国統一の三大原則を再確認し、民族の和解と団結、交流と協力、平和と統一を**実現**する問題」とし
た。 [朝日新聞00年6月15日]

中央省庁の抵抗が予想される課題だけに、選挙後の政権がどう**実現**するか、自治体関係者は注視して
いる。 [朝日新聞00年6月16日]

朴会長は「朝鮮半島の平和を**実現**するため、W杯も大いに貢献してほしい」と語った。
 [朝日新聞00年6月17日]

陳総統は質問に答えて、北京が申請する2008年五輪について、「もし**実現**すれば台湾でも一部競技を開
催したい」と語り、北京開催を支持した。 [朝日新聞00年6月21日]

朝鮮民主主義人民共和国（北朝鮮）の金正日総書記が、14日の平壤での南北朝鮮首脳会談で金
大中・韓国大統領に「早い時期に米国、日本と修交（国交樹立）したい」と語り、「年内にも**実現**
するよう（韓国が）積極的に協力してほしい」と要請した模様だ。 [朝日新聞00年6月22日]

「**実現**すれば大変ありがたいことだ。敵味方なく名前を刻んだ場所で、平和を誓い合いたい」
 [朝日新聞00年6月22日]

南北離散家族の再会が**実現**すれば、50人ずつが相互訪問した1985年9月以来、15年ぶり。
 [朝日新聞00年7月1日]

手紙を書いた71年に、南北赤十字の予備会談が開かれた。離散家族の面会が**実現**する、と期
待された年なのだった。 [朝日新聞00年7月1日]

「平和と軍縮を**実現**するために政治家になり、それを唯一の仕事として命を懸けてきた人は世界でもまれで
す」。 [朝日新聞00年7月6日]

同筋によると、金容淳書記は6月13日の拡大会談など総書記も同席している場で、韓国の朴在圭統一相
らに対し、「日本との修交（国交樹立）が**実現**することを希望する」と述べるとともに、「交渉で日本が
強く要求していることに譲歩するものは譲歩する。 [朝日新聞00年7月7日]

首相主導の予算編成を**実現**するため、来年1月に発足する経済財政諮問会議をめぐる綱引きが始まっ
た。 [朝日新聞00年7月7日]

同筋によると、米朝が外相会談で合意したほか、A R F 期間中に南北間の外相会談も**実現**する可能性
が高い。 [朝日新聞00年7月15日]

九州・沖縄サミット（主要国首脳会議）を終えた欧州の多くの首脳が23日、ロシアのプーチン大統領
の主要8カ国（G8）サミットへの積極的な関与姿勢を高く評価し、経済討議へのロシアの完全参加が

実現することに期待を表明した。 [朝日新聞00年7月24日]

1年前にまとめた原案を自治体に配布し、寄せられた意見や疑問などを集約して修正、加筆したもので、周辺事態の際、米軍の港湾や空港使用をよりすみやかに**実現**するため、民間輸送業者との調整に国が初めから関与するよう改めた。 [朝日新聞00年7月26日]

不況業種の労働者の転職が**実現**するまで雇用を維持してもらう名目の雇用調整助成金（雇調金）の3種類がある。 [朝日新聞00年8月3日]

外相は、首相が出席する9月の国連ミレニアム・サミットに「（北朝鮮ナンバー2の）金永南・最高人民会議常任委員長も出席すると聞いている」として、早ければ9月にも金常任委員長との会談が**実現**する可能性があるとの見通しを示した。 [朝日新聞00年8月5日]

森首相は「政府は国際社会の先頭に立ち、近い将来に核のない世界を**実現**するとともに、すべての人々がより安定した世界に生きられるよう全力で取り組む」とあいさつした。 [朝日新聞00年8月7日]

ただ、有識者会議の報告書は、当面の介護保険料徴収や医療保険制度改正を**実現**する追い風にはなるとの冷めた見方もある。 [朝日新聞00年8月7日]

そのうえで、事業費のうち地元が負担することになっていた77億円の肩代わりや、松江市など地元の1市2町が要望する地域振興策などを、中止の「見返り策」として国の責任で**実現**するよう強く求めていく考えを示した。 [朝日新聞8月23日]

さらに、9月6日からの国連ミレニアムサミットの際には、森首相と北朝鮮ナンバー2の金永南最高人民会議常任委員長との会談が**実現**する可能性もある。 [朝日新聞00年8月24日]

また、研究所にある電子顕微鏡を教室から操作するといった双方向のやりとりを**実現**する。 [朝日新聞00年8月27日]

今回の概算要求で、「政治主導型」予算編成を**実現**するために設けられた、首相特別枠（8月中受け付け分の5500億円）に対しては2.3倍の計1兆2700億円、与党配分枠（3000億円）に対しては3.2倍の計9500億円の要望がそれぞれあった。 [朝日新聞00年8月30日]

2島返還が**実現**すれば、中間的な条約を結び、残る2島について交渉していく。 [朝日新聞00年9月6日]
鳩山氏は「使命は民主党政権を**実現**することだ。 [朝日新聞00年9月11日]

しかし7月に初の日朝外相会談が**実現**すると「WFPの要請があれば考える」（同）と変わった。 [朝日新聞00年9月22日]

関連する遺伝子の一つが見つかったことで、発病のずっと前から糖尿病のなりやすさを調べて、食事指導などをする「オーダーメイド方式」の生活習慣病予防が**実現**する可能性が出てきた。 [朝日新聞00年9月27日]

ミレニアム宣言に書かれたことが**実現**している人は、ほとんどいない。 [朝日新聞00年9月29日]

普天間の「整理・縮小」を**実現する**施設としては2500メートル級は大きすぎるなどを考慮したと見られる。
【朝日新聞00年10月4日】

米国側は「もし国外退去が**実現すれば**クリントン政権でのテロ国家指定解除も可能だ」と回答したという。
【朝日新聞00年10月10日】

大統領と趙氏は「6月に行われた南北朝鮮首脳会談により、今回の歴史的な訪米が**実現する**環境が整った」との認識で一致。
【朝日新聞00年10月11日】

米大統領の訪朝が**実現すれば**、米朝関係はさらに具体的に進展する。
【朝日新聞00年10月13日】
メジャー（一軍）入りが**実現すれば**、日本人選手としてはシアトル・マリナーズの佐々木主浩投手（32）に続いて11人目。
【朝日新聞00年10月13日】

実現すれば富士フィルムの保有率は75%に高まり、富士ゼロックスは富士フィルムの完全な傘下に入る。
【朝日新聞00年10月25日】

統合が**実現すれば**、三菱化学を抜いて国内最大の総合化学メーカーとなる。
【朝日新聞00年11月12日】
実現すれば、情報通信機器の生命線であるシステムLSI（大規模集積回路）の機能を飛躍的に向上でき、製造業全体への波及効果が大きい。
【朝日新聞00年11月12日】

ただ、主流派内には「非主流派と取引はできない」（橋本派幹部）との異論も強く、**実現する**かどうか流動的だ。
【朝日新聞00年11月16日】

「再び森氏が総裁選に立つことも排除しない」（江藤・亀井派幹部）とされるが、仮に前倒しが**実現すれば**、主流派は河野洋平外相、高村正彦元外相、森派の小泉純一郎会長ら森氏以外の候補を擁立する公算が大きいとみられる。
【朝日新聞00年11月16日】

日本では森首相の退陣論が強まっており、訪口が**実現する**かはわからない。
【朝日新聞00年11月16日】
自民党籍を失うことを恐れる加藤、山崎両派の足並みを乱しつつ、「近い将来、森首相は交代させる」とのサインを流して、「森首相の早期交代という目的は、自分たちが賛成しないでもいずれ**実現する**」（中堅議員）との「えん戦気分」を両派に生んだ。
【朝日新聞00年11月21日】

来年度の税制改正大綱に盛り込みたいとしているが、消費者や業界の反発も強く、**実現する**かどうかは微妙だ。
【朝日新聞00年11月24日】

すべて**実現すると**約2000億円の増収が見込める計算だった。
【朝日新聞00年11月30日】
過激派のテロなど不確定要因もあるが、首脳会談が**実現すれば**、米国の仲介で集まった10月のエジプト・シャルムエルシェイク会談以来。
【朝日新聞00年12月1日】

森喜朗首相は4日、三重県伊勢市の伊勢神宮で記者会見し、内閣の最重要課題の一つである行政改革のうち公務員制度改革について「今年6月には基本設計をまとめることにしており、これを**実現する**ための法改正を含め着手可能なものから実施することが必要だ」と述べ、改革の早期実現に向けて積極的に

取り組む方針を示した。 [朝日新聞01年1月5日]

それだけに首相が演説で打ち出した「国際公約」をどこまで**実現する**かが問われてくる。

[朝日新聞01年1月28日]

N T T再々編問題については、総務省（旧郵政省）は2002年以降に結論を先送りする方針だが、首相の意向を知った関係官庁からは「強い日本経済を訴えても、それを**実現する**具体的な数値の裏付けも政策の見通しもない。

[朝日新聞01年1月29日]

米政府は4月に台湾への今年の武器供与リストを決めることになっているが、中国はその前に副首相をワシントンに派遣し、米政府にクギを刺す意向という。**実現すれば**、ブッシュ政権と中国の初の高官レベルの会談となる。

[朝日新聞01年2月5日]

検討中の国立大学の独立行政法人化が**実現すれば**、外部評価に基づいて、予算や人員の効率化が迫られることから、大学改革に向けた狙いもある。

[朝日新聞01年2月15日]

本当にやりたいことを**実現する**には、だれだって知恵をしばり、労を惜しまず行動しなければならないと思うからだ。

[朝日新聞01年2月16日]

6年生の8人が主催する卒業公演が今月21日に**実現する**。

[朝日新聞01年2月16日]

実現すれば1991年4月に千葉市で開かれた世界選手権、同年6月にポルトガルであったサッカーの世界ユース選手権以来、スポーツでは10年ぶりの南北統一チームとなる。

[朝日新聞01年3月15日]

具体的には、生産性の向上が**実現する**という従来の基準に加え、債権放棄を受けた企業が（1）本業の収益で10年以内に有利子負債を返済可能なこと（2）毎年の事業収支が黒字であること、を挙げている。

[朝日新聞01年3月22日]

日]

両党は、どんな形であれ**実現すれば**双方にとって有利に働くと思っている。

[朝日新聞01年3月24日]

大統領は記者会見で「ロシアは旧ソ連の条約や国際約束は履行、**実現する**」と述べ、その中に日ソ共同宣言が含まれることも確認した。

[朝日新聞01年3月26日]

「分権の受け皿にするためにも合併は不可欠」と幹部は口をそろえる。だが、仮に合併を進めても、自治体が求める分権が**実現する**かは、はっきりしない。

[朝日新聞01年3月31日]

逮捕が**実現すれば**、米は援助に踏みきる意向とみられる。

[朝日新聞01年4月1日]

しかし、教育研究や組織運営の方向を示す「目標」や、目標を**実現する**ための「計画」について、原案は大学がつくるものの、最終的な決定権は文部科学相に委ねられた。

[朝日新聞03年7月17日]

ただ一方で、損保会社にとっては、コストをおさえて保険料引き下げを**実現する**と同時に、販売を伸ばしてくれる優良な代理店を数多く抱え込む必要にも迫られている、という点が、事情をやや複雑にしている。

[日本経済新聞00年2月16日]

業務の効率管理などを**実現**するための主要技術。 [日本経済新聞00年2月17日]

経済の国境を取り除くユーロは、競争原理を貫く米国型経済を欧州に導入することによって、強い経済を**実現**するねらいがある。 [日本経済新聞00年2月23日]

また、途上国を中心に反対が強い米国のIMF改革案を**実現**するには、強い政治力が必要になる。

[日本経済新聞00年3月1日]

携帯電話・PHSの契約数は、今年2月末までに5553万件に達しており、契約数の「逆転」は3月中に**実現**する見通しだ。 [日本経済新聞00年3月8日]

5年に限った理由は「**実現**するかどうか分からないが、（全国一律に外形標準課税を導入しようという）

国の動向を見越した。 [日本経済新聞00年3月1日]

栃木県大田原市が7日、約4カ月の期限付きながら、オウム真理教（アレフに改称）の信徒ら14人の転入届受理を決め、教団前代表・松本智津夫被告の子どもたちの就学も**実現**することになった。

[日本経済新聞00年3月8日]

銀行が抱える国債の値下がりの衝撃を株価の上昇が吸収し、その間に経済が回復するという軟着陸が**実現**するなら結構だ。 [日本経済新聞03年7月11日]

とはいえ、相場頼りでこうした都合のいいシナリオが**実現**するわけではない。 [日本経済新聞03年7月11日]

興銀は1800億円分の債権放棄を検討しているが、取引金融機関の中にはそごうの再建計画の実現性に疑問を持っている銀行もあり、すんなり**実現**するかどうか、まだはつきりしない。 [日本経済新聞00年5月3日]

今回の提携が**実現**すれば、ドコモは欧州の通信会社と初の提携になる。 [日本経済新聞00年5月9日]

同社は、NGHが昨年8月に分離した元子会社で、**実現**すれば「子が親を買う」という異例の再編になる。 [日本経済新聞00年5月19日]

それが**実現**するか否かは、弁護士らの今後の自己改革にかかっているといえよう。

[朝日新聞00年5月21日]

しかし、真っ先に**実現**すべきは党首討論である。

[朝日新聞00年5月24日]

世界の長期政権の代表例のように言われてきたメキシコで、71年ぶりに政権交代が**実現**する。

[朝日新聞00年7月4日]

しかし、相沢氏のこれまでの言動から判断する限り、金融再生委に託された使命を**実現**するどころか、逆に時計の針を後戻りさせるのではないか、という不安を覚える。 [朝日新聞00年8月1日]

そうした改革を**実現**すれば、閉鎖的、前例踏襲的な官僚システムを内側から変えていくことにつながる。

[朝日新聞00年8月18日]

これらの構想を**実現**するには、相応の人員と予算の手当てが欠かせない。政治家や財政当局の意識変革もまた、求められている。 [朝日新聞00年10月6日]

日本で初めて、2国間の自由貿易協定が**実現する**見通しとなった。 [朝日新聞00年10月6日]

そうした欲望が高じると、脳が求める快適な暮らしを**実現する**ために、自分の体までも人工環境化することになりかねない。 [朝日新聞01年1月11日]

金のかかる選挙、派閥中心の選挙を改め、党が中心の、政策を争う選挙を**実現する**ため、としていた。

[朝日新聞01年1月19日]

仮に**実現すれば**、衆院には小選挙区、中選挙区、比例ブロックと、3つの制度が混在することになる。

[朝日新聞01年1月19日]

だれもが持つこの願いを**実現する**のに、歯科衛生士の役割はきわめて重要だ。 [朝日新聞01年1月19日]

問題なのは、特定団体から票と金をもらって、見返りに政策を**実現する**構図が自民党にしっかりと根を張り、少しも変化していないことである。 [朝日新聞01年1月31日]

難をあげつらうのではなく、構想を**実現する**方向で問題点をただし、公費投入の条件や規模について検討を進める。 [朝日新聞01年2月11日]

厚生労働省は近く、学識経験者らを集めて、「エージフリー社会」（年齢にかかわらず働き続けられる社会）をどう**実現する**かを話し合う会議を発足させる。 [朝日新聞01年2月14日]

譲歩しすぎとの批判を国内で浴びつつも粘り強く北朝鮮の対応を待つ金大統領は、金総書記の訪韓を**実現**することで、南北の新しい関係を固めたい。 [朝日新聞01年3月09日]

日銀はゼロ金利に戻すとはっていないが、「その効果**実現**することを狙った」と説明している。

[朝日新聞01年3月20日]

だが、法人構想が**実現すれば**、顧問契約などは事務所が引き継げる。 [朝日新聞01年3月21日]

その意味で、情報公開法は民主主義を**実現**するためのかけがえのない道具である。

[朝日新聞01年3月30日]

与党は新首相と閣僚に最高の人材を送り込み、内政、外交を任せる。そして、政策を**実現**するための国会対策と、選挙対策に取り組む。 [朝日新聞01年4月5日]

実現すると、銀行は約10兆円の株式売却が必要となり、銀行に機構への売却を義務づけるとなると、機構の買い取り資金も10兆円が必要になる。 [朝日新聞01年4月6日]

改選前は定数20で、女性議員は6人（自民、公明、共産各1、無所属3）だった。うち3人が引退したが、今回は定数が2減ったうえ、無所属の新顔3人が立候補したことで、「男女同数」が**実現**するか注目されていた。 [朝日新聞01年4月16日]

しかし、ブラジルとの思惑の違いや米議会との足並みもいまひとつで、ブッシュ大統領の狙いがどこまで**実現**するか微妙な情勢だ。 [朝日新聞01年4月16日]

2年後には源泉分離が廃止され、申告分離課税への一本化が**実現**する。 [朝日新聞01年4月20日]

小泉氏は22日も「選挙中に言ったことを**実現する**のが責任だ」と語り、公約通りの姿勢を強調した。

【朝日新聞01年4月23日】

自民党と公明党、保守党の連立は、これまでの実績を振り返ると、何らかの政策を**実現**するためというよりも、政権を維持し、さらには国政選挙で自民党の力不足を補うためという側面が強い。

【朝日新聞01年4月23日】

政策に責任を負うべきは内閣であり、それを**実現**するのが政治主導の本質なのだ。

【朝日新聞01年4月24日】

「新工場には、世界に先駆けて1メートル角のガラス基板を採用し、大型の18インチでも低価格を**実現**する」とLGフィリップスのブルース・バーコフ副社長。

【朝日新聞01年4月25日】

政治主導を**実現**するための手立てはいくらもある。

【朝日新聞01年4月25日】

政治主導を**実現**するために、今年1月には中央省庁再編がなされ、首相が議長の経済財政諮問会議も発足した。

【朝日新聞01年4月27日】

来年度予算の新規国債発行（財政赤字）を30兆円以下とする小泉首相の構想を**実現**するため、塩川財務相は「痛みを避けて国債発行を続けることはできない」と述べ、公共事業などの歳出を削減する考えを示した。

【朝日新聞01年5月2日】

問題はそれを**実現**するために受益を減らすか、負担を増やすか、現実味のある具体策が政治に欠けていることだ。

【朝日新聞01年5月8日】

これが**実現**すれば、その年の新たな借金（新規国債）と返済する借金（国債の元利払い費）が同額になるから、借金は増えない。

【朝日新聞01年5月9日】

積極的に各方面から意見を聞き、早く**実現**するよう行動する義務があると思う。

【朝日新聞01年5月9日】

民主党の鳩山由紀夫代表、共産党の市田忠義書記局長、社民党の土井たか子党首は21日、国会内でそれぞれ福田康夫官房長官に会い、政府として控訴しないことや、小泉首相と原告団の面会を**実現**するよう申し入れた。

【朝日新聞01年5月22日】

呂秀蓮副総統は22日、カナダの国会議員団と台北市で会見し、「陳総統は米国ですばらしい礼遇を受けている。国交のないほかの国でも近い将来**実現**するよう希望する」と話した。

【朝日新聞01年5月23日】

民営化が**実現**すれば、地方の赤字路線の廃止なども浮上しかねない。

【朝日新聞01年5月25日】

同議員は「省エネは市場を通して**実現**されるものだし、この努力が**実現**するには25年はかかる。

【朝日新聞01年5月29日】

ADSLは通常の電話回線を利用して、高速通信を**実現**する方式。

【朝日新聞01年5月30日】

可能なことから手がけ、目に見える成果を一つひとつ**実現**することを期待したい。

【朝日新聞01年5月30日】

首相が主張するように「2倍以内」を実現するためには、配分方式を含めた抜本的な見直しが必要だ。

【朝日新聞01年5月31日】

税の公平な負担を実現する狙いから納税者番号の機能を果たすものとして社会保障番号の導入を検討する、ことを明らかにした。

【朝日新聞01年5月31日】

小泉首相の持論である「構造改革なくして景気回復なし」を実現する原動力と位置づけている。

【朝日新聞01年6月1日】

これらを効率的に実現するため、各省庁がIT関連予算を要求する際に「民間に任せべき領域まで対象としていないか」などチェック項目を設け、無駄な投資を防ぐ考えだ。

【朝日新聞01年6月1日】

業務のスリム化も同時に進める必要があり、統合が実現するかどうかは流動的だ。

【朝日新聞01年6月6日】

田中真紀子外相の米国訪問が実現することになった。

【朝日新聞01年6月13日】

この技術を使えば、これまで難しかった精密な画像が実現するほか、動いている患者の映像を見ながら、必要な瞬間に静止画が撮影できるなど、レントゲン診断の幅が大きく広がることになる。

【朝日新聞01年6月13日】

司法参加が実現すれば、仕事や家庭をある程度犠牲にしてでも法廷に通い、被告人の運命を決める重みに耐えなければならない。

【朝日新聞01年6月13日】

日本風力開発の計画が実現するとこれを抜いて国内最大の風力発電施設になるという。

【朝日新聞01年6月15日】

大証幹部も「実現すれば店頭市場やマザーズなど目ではない」と意気盛んだ。

【朝日新聞01年6月19日】

NTT東西やDSLベンチャー企業が提供するDSLは最大毎秒1.5メガビット前後なのに対し、ヤフーBBではこの5倍の最大毎秒8メガビットを実現するという。

【朝日新聞01年6月20日】

通信会社幹部は「東京めたりつくには『安く速い通信を実現する』という信念があった。

【朝日新聞01年6月22日】

現代は昨年1月、日本で販売会社を設立しており、エムケイを通じた販売が実現すれば、有力な販路を得ることになる。

【朝日新聞01年6月24日】

通則法では、主務大臣が中期目標を立て、法人はそれを実現する中期計画をつくって大臣から認可を受ける。

【朝日新聞01年6月24日】

自公保を過半数割れに追い込んで衆院解散を迫り、年内に政権交代を実現する。

【朝日新聞01年6月26日】

映像にあらかじめ使用期限やコピー防止の暗号を組み込んで不正保存できないようにしたり、使用パソコン

を限定したりするなど、ネット上での著作権保護を厳格にした「レンタル店」を初めて本格的に**実現する**。

【朝日新聞01年6月26日】

N T Tグループは29日、高速・大容量通信を**実現する**光ファイバー上でのコンテンツ（情報の中身）の流通を一元的に扱う新会社「N T Tブロードバンドイニシアティブ」（N T T－B B）を同日付で設立したと発表した。

【朝日新聞01年6月30日】

電話線を使った高速ネットサービスのD S L（デジタル加入者線）並みとなり、5月末から試験サービスが始まった第3世代携帯電話より3倍程度速い無線通信サービスが**実現すること**になる。

【朝日新聞01年7月2日】

引き渡しが**実現すれば**、沖縄では初のケースとなる。

【朝日新聞01年7月3日】

松野裁判官は「生活安定のための蓄えは脱税ではなく、経営努力で**実現するべきだ**」と指摘。閉廷後、周被告は「これからは料理に専念したい」と話した。

【朝日新聞01年7月4日】

引き渡しが**実現すれば**、95年の少女暴行事件をきっかけに、地位協定の「運用改善」が行われた成果といえる。

【朝日新聞01年7月4日】

首相が「とにかく米国を参加させることが議定書の精神を**実現する**うえで実効性のあるものになるよう最後の最後まで努力したい」と言うと、大統領は「その通りだ」と答えた。

【朝日新聞01年7月5日】

「日本が近隣諸国との友好親善関係を重視し、世界平和と安定に積極的な役割を果たす意思があるのか、強い疑念を抱かざるをえない」とも述べ、「あくまで記述修正が**実現する**よう、すべての努力を傾けていく」と強調している。

【朝日新聞01年7月10日】

また江主席に小泉首相の親書を渡し、10月に上海で開かれるアジア太平洋経済協力会議（A P E C）の際、日中首脳会談を**実現する**よう求めた。

【朝日新聞01年7月11日】

改革をどう**実現する**のか、混乱や痛みはどこに、どのように及ぶのか。

【朝日新聞01年7月11日】

年内にも**実現する**見通した。

【朝日新聞01年7月16日】

ペルー側は引き渡しを**実現する**ため、司法手続きを進めることで、日本政府への働きかけを強めている。

【朝日新聞01年7月16日】

「痛み」に耐えた後に、どんな新産業社会が**実現する**のか。

【朝日新聞01年7月17日】

専門家たちの見通しによると、全課題の半数が「11年からの5年間に**実現する**」という。

【朝日新聞01年7月18日】

「今後2～3年で大手銀行の不良債権を最終処理する」「来年度予算編成で新規の国債発行を30兆円以下に抑える」という、小泉改革の2本柱と言える公約を**実現する**には、不良債権の追加発生や税収の減少につながるマイナス成長は許されないからだ。

【朝日新聞01年7月20日】

参院審議をまひさせて衆院解散を迫り、年内に政権交代を**実現する**——とのシナリオを描いていた。

[朝日新聞01年7月30日]

不破哲三議長、志位委員長による「現実路線」も、無党派層への浸透を**実現する**には至らなかった。

[朝日新聞01年7月30日]

ただ、公共事業関係費の10%減額（金額ベースで9400億円減）が**実現すれば**、橋本内閣が編成した98年度当初予算の7.8%減（同7500億円減）を上回る規模になり、景気を後退させるとの見方もある。

[朝日新聞01年7月31日]

郭会長は「具体的な検討は来年から」と慎重な面も見せるが、この計画が**実現すれば**同社の粗鋼生産量は倍増し、アジア鉄鋼市場に大きな影響を与えそうだ。

[朝日新聞01年7月31日]

小さな部品も分別、再利用し、ごみの量を最小限にする。こうしたリサイクルを**実現するには**、車メーカーの深いかわりが不可欠だ。

[朝日新聞01年7月31日]

首相はこれまで、行政改革の集中改革期間（05年度まで）内に1兆円削減を**実現する**よう求めていたが、目標を大幅に前倒しする。

[朝日新聞01年8月1日]

逸失利益の算定方法は、数多くの同種訴訟で「適正で迅速な処理」を**実現する**目的で、「画一化」が進められてきた背景がある。

[朝日新聞01年8月21日]

ダイエーは調達資金を業績立て直し策の柱であるリストラと有利子負債圧縮の原資にあてる方針で、売却が**実現すれば**、両社はグループ関係を解消することになる。

[朝日新聞01年8月21日]

現行の環境基本計画ができた6年前は、環境はまだ理念という色合いが濃く、理念を**実現する**具体的な道筋や手段があまり明確には書き込まれていなかった。

[日本経済新聞00年10月16日]

その夢の地下鉄シリーズが**実現する**。

[日本経済新聞00年10月19日]

日]

参院選比例代表選挙での「非拘束名簿式」を**実現すれば**、著名人を担ぎ出すことによって自民党票が増え、獲得議席も増やせると踏んでいるのだが、有権者はもう腹の内を見抜いている。

[日本経済新聞00年10月24日]

実現すれば、10組に1組といわれる不妊カップルには福音となろう。

[日本経済新聞00年11月17日]

完全分離分割が退けられ通信市場での競争の実現を危ぶむ向きもあったが、NTTはこの時、持ち株会社の下でもグループ企業同士の競争は**実現すると**反論したのである。

[日本経済新聞00年11月18日]

健全な競争状態が**実現する**まで市場支配者のNTTへの強い規制を実施する、日本では新しい考え方だ。

[日本経済新聞00年11月18日]

法律家のための司法制度でなく、国民のための司法制度を**実現する**ため、法曹三者は既得権益や硬直した考えを捨てる覚悟が必要だ。

[日本経済新聞00年11月24日]

もとより1人ひとりの国民や各種団体が、自分の政治的な主張や自分に有利な政策を**実現する**ために、政

治家に献金し、集票活動を展開するのは、民主政治の本来の姿である。【日本経済新聞01年1月17日】
金融政策と比べると減税は遅れがちで、時宜を得た形で**実現する**かは不透明だ。

【日本経済新聞01年2月7日】

将来は内外の区別のない完全自由化を**実現する**ことが望ましいが、こうした現状の制約のもとでは、国内の自由化を優先的に進めざるをえないのだ。

【日本経済新聞01年2月17日】

懸案だったJ R本州3社の完全民営化が**実現する**ことになった。

【日本経済新聞01年2月23日】

適切な補償が**実現する**には事故原因の究明と責任の明確化が大事である。

【日本経済新聞01年3月2日】

自民党内の「労働族」でも傍流とあって、業界の思惑を**実現する**ためには国会の質疑を操縦する「質問汚職」が有力な手段になったらしい。

【日本経済新聞01年3月2日】

日口間には2000年までに領土問題を解決して平和条約を締結するよう全力を尽くすとの「クラスノヤルスク合意」があったが、2000年はその目標が**実現する**ことなく過ぎ去った。

【日本経済新聞01年3月26日】

確かに、法律で認められている権利を**実現する**ため、余計な費用を払うのは筋が通らない。

【日本経済新聞01年4月6日】

それを競争促進法で**実現する**のが今回の改正の狙いだった。

【日本経済新聞01年4月12日】

実現すれば藤山一郎、美空ひばりに次いで歌手としては3人目の受賞になる。

【日本経済新聞01年4月18日】

銀行業務への異業種からの参入がいよいよ**実現する**。

【日本経済新聞01年5月11日】

企業は、転・退職者にも不利にならない処遇を**実現する**ように、成果に基づく人事制度などをもっと工夫すべきだ。

【日本経済新聞01年5月14日】

政治の安定を**実現する**には、軍との関係も含め課題が山積している。

【日本経済新聞01年6月8日】

内閣や法曹三者（裁判所・弁護士会・検察庁）は、改革を**実現する**責務がある。

【日本経済新聞01年6月13日】

国民が決定に参加し、責任を負う社会を**実現する**ための貢献として受け入れよう。

【日本経済新聞01年6月13日】

欧州連合（E U）が先週末の首脳会議で、中東欧諸国を中心とする新規加盟候補国のうち先行グループとの交渉を来年中に終え、2004年の欧州議会選挙までに第一弾の加盟を**実現する**方針を確認した。

【日本経済新聞01年6月19日】

理念や目標は重要だが、それを**実現する**には、その分野を仕切る役所の担当者らを相手に説得と交渉を繰り返す実行部隊が必要なのだ。

【日本経済新聞01年6月21日】

例えば経済財政諮問会議が掲げた「5年間で530万人の雇用創出」という目標は壮大だが、それを**実現**

する方法は実際には多くが同会議の作業にゆだねられているのだ。 [日本経済新聞01年6月21日]

不良債権の最終処理を2-3年で**実現する**とともに、郵政事業、特殊法人の民営化、道路特定財源の見直し、地方交付税の見直し・税源移譲などを打ち出した。 [日本経済新聞01年6月22日]

人道を普遍的価値として「国際正義を**実現する**」というメッセージは明確だとしても、その実現に向けた国際法の枠組みが必ずしも整っていない現状では、多くの紛争や人権弾圧の中で特定の事例だけが裁きの対象となり、国際政治の力学を反映した「二重基準」の要素も残るからだ。 [日本経済新聞01年7月3日]

簡単ではないが、それを**実現する**戦略的な政策運営が求められている。 [日本経済新聞01年7月10日]

11日の党首討論会では議論が深まらなかったが、補正予算を編成するのかどうか、編成するならどういう中身にするか、証券税制の見直しをいつ**実現する**かについても各党は明確なメッセージを示してほしい。

[日本経済新聞01年7月12日]

道路特定財源の見直しによる旧来型公共事業の削減、特殊法人の廃止・民営化、地方交付税の削減などは来年度予算編成で国債発行額を30兆円以下にするという首相の公約を**実現する**ために避けて通れない課題である。 [日本経済新聞01年7月30日]

実現すれば余った予算を年度末に無理に消化するような無駄をなくせる。 [日本経済新聞03年7月19日]

こうした疑問にこたえるために、両党は合流の具体化と並行して、政権を担ったら何を**実現する**かの明確な政権公約（マニフェスト）を早急に有権者に提示すべきである。 [日本経済新聞03年7月25日]

◆実現させる 29例◆

希望がかなうかどうかは、社長や役員、店長らで構成する人事委員会が最終調整するが、「少なくとも勤務地、部門、職種のうち一つはF A 宣言者の意向を**実現させる**」（人材開発本部）方針だ。

[朝日新聞00年2月20日]

朴氏は金大統領の側近で、今回の首脳会談の前に、北朝鮮への密使の役割を果たし会談を**実現させた**立役者。

[朝日新聞00年6月18日]

特捜部はこうした請託を**実現させる**ための報酬として、8月と9月の資金提供があったのかどうかについて調べているとみられる。

[朝日新聞00年7月19日]

日本のスポーツ界にとって貴重な問題提起だった」と話し、選考方針の告知方法や、選考に対する異議申し立ての手続きなどをシドニー五輪後に整備し、明りょうな選考を**実現させる**意向を示した。

[朝日新聞00年8月4日]

日本政府にも、7月に初の日朝外相会談を**実現させて**以来の高揚感がある。 [朝日新聞00年8月24日]

ことし1月、建設計画の是非を問う住民投票を**実現させた**グループである。 [朝日新聞00年8月29日]

国連本部で開かれたミレニアム・サミットで演説した、カリブ海の小国アンティグアバーブーダのバード首相。「貧困撲滅や弱者保護、民主主義の推進……。ミレニアム宣言に書かれたことが**実現する**と思っ

いる人は、ほとんどいない。たまには**実現させて驚かせてみせて欲しい**」。 [朝日新聞00年9月29日]

ゴージャス首相も「できるだけ早く協定を**実現させたい**」と応じ、「2001年12月31日までに終了」することで一致した。 [朝日新聞00年10月23日]

20人授業が可能な職員定数の改善などは新年度予算で**実現させる**。 [朝日新聞01年1月26日]

新年度予算案の中にも、不適格教員に対応する人事管理システムや、少人数授業に使う教室整備などを盛り込み順次**実現させる**。 [朝日新聞01年1月26日]

反対派票が分散するという見方もあったが、昨年1月の住民投票を**実現させた**市民団体「第十堰住民投票の会」のメンバーが、「共倒れ」を避けるため小池氏支援に回ったのが大きかった。

[朝日新聞01年2月5日]

今月25日に日ロ首脳会談を予定し、その前にブッシュ大統領との初の日米首脳会談を**実現させたい**首相を「いま完全に死に体にしてしまうわけにはいかない」（参院自民党幹部）という事情だ。

[朝日新聞01年3月8日]

民主党による自由党の吸収合併である。菅代表と小沢党首が9月末までに**実現させる**ことで合意した。

[朝日新聞03年7月24日]

それをどう**実現させるか**。

[朝日新聞00年8月1日]

確かに、ホットラインの設置、演習予告、兵力削減といった信頼醸成措置をまとめる安保協議や、南北間の人の自由往来を**実現させる**ため、一層努力する必要はある。 [朝日新聞00年9月28日]

加藤氏にまず必要なことは、新しい政治の具体的なビジョンと、それを**実現させる**ための道筋を、まとまった形でわかりやすく示すことだろう。 [朝日新聞00年11月16日]

政治主導の政策決定を**実現させる**という意気込みで発足した経済財政諮問会議を担当する。

[朝日新聞01年1月23日]

また悲願のオリンピック開催を**実現させる**ためにも米の後押しが必要だ。 [朝日新聞01年4月12日]

しかしどうしても昔のように神社で見たい、演じたいとの地元の熱意で**実現させた**。

[朝日新聞01年4月23日]

立ち消えとなっていたが小泉首相は入閣を**実現させた**。

[朝日新聞01年4月27日]

改革審の提言を**実現させる**には、強力な推進体制が必要になると判断したためとみられる。

[朝日新聞01年5月29日]

超高速・高速インターネットを4000万世帯に普及させる、とした従来目標を3年間で**実現させる**ことを検討する。 [朝日新聞01年6月1日]

折しもこの4月、超党派の国会議員により「在外被爆者に援護法適用を**実現させる**議員懇談会」が発足した。 [朝日新聞01年6月5日]

貿易相会合でもWTO新ラウンド立ち上げを**実現させる**ため、議論を深める予定。

[朝日新聞01年6月6日]

日本との交渉は基本的に終わっており、欧州連合（EU）とも最終段階だ。早急に交渉を詰め、年内加盟を**実現させたい**。

[朝日新聞01年6月20日]

異例の自己批判の裏には、行革が叫ばれる中、検事や事務官の増員を**実現させる**ために審議会のお墨付きを得たい、とのしたたかな計算も見え隠れする。

[朝日新聞01年7月12日]

均等化は、柔軟で多様な働き方を**実現させる**土台にもなる。

[朝日新聞01年8月2日]

「首脳会談を**実現させる**ためにも日本政府が歴史問題で何らかの誠意をみせてほしい」。

[朝日新聞01年8月16日]

本格的な対話を**実現させ**、対立に終止符を打てるのかどうか。

[日本経済新聞01年2月22日]

◆実現される 7例◆

今春**実現される**はずだった改革は2002年度に延ばされた。

[朝日新聞00年12月1日]

同議員は「省エネは市場を通して**実現される**ものだし、この努力が実現するには25年かかる。だから議定書の削減目標は適当でないし、目標年次も近すぎる」と、議定書の骨組みそのものに批判的な見方を示した。

[朝日新聞01年5月29日]

このような請願は70年代前半までに少なくとも計16件が採択された。が、96年の法廃止まで、**実現される**ことはなかった。

[朝日新聞01年5月31日]

小泉政権の経済対策について大統領は「日本が難しい状況にあることは承知している」と日本経済の現状に懸念を表明したうえで、「自分は日本の潜在的な力を信じているので、首相の改革が**実現されれば**日本が必ず力強い経済に戻ることを確信している」と小泉内閣が進める構造改革を評価した。

[朝日新聞01年5月31日]

血液製剤を含めた全面自給は75年、厚相の私的諮問機関(当時)が提言しており、**実現され**ていれば、薬害エイズは防げたとされる。

[朝日新聞01年7月28日]

作家たちが評して「氷結した火事をみるやうな壮観」（三島由起夫）「今日で此の人の出る舞台にのみ、歌舞伎の夢が**実現されると**云ってもよい」（谷崎潤一郎）「ほんの短期間……踊って帰る小町姫に、完璧を見たのであった」（折口信夫）。

[朝日新聞01年4月2日]

平和統一までにはまだ多くの関門が控えているが、この受賞をバネに南北間の話し合いが促進され、1日も早く統一が**実現される**ように期待したい。

[日本経済新聞00年10月15日]

②CD-ROM版 新潮文庫の100冊

◆実現する 17例◆

「大臣は参戦すべからずという確固たる意見を持って、これを**実現する**ために省部をかためようという意図なの

か、それとも今の陣容では何となく物足りないから福留をよこせという漫然たる意向なのか、どっちなんだ？ その点について君に何かことづけがあったか」

[阿川弘之『山本五十六』]

アラーと預言者マホメッドの他には神はなく、明日の戦いは、預言者のなされた預言を**実現する**聖戦なのだ。

[塩野七生『コンスタンティノープルの陥落』]

吾一は、彼の夢を**実現する**のに、打ってつけの少年だった。

[山本有三『路傍の石』]

織田家はいま現在ではすぐの上洛はむりだが、その成長の速さからみれば、上杉氏の動くのを待つより、より早く上洛を**実現する**であろう。

[司馬遼太郎『国盗り物語』]

と言い、できるだけ早く義昭の移座を**実現する**ように命じた。

[司馬遼太郎『国盗り物語』]

そして、今日は険悪な雰囲気だったのでみんなと相談できなかったが、すぐにもこちら側の結論を出し、できるだけ早く柳戦を**実現する**つもりだ、と内藤に約束した。

[沢木耕太郎『一瞬の夏』]

その日から、私は内藤と朴との王座決定戦を**実現する**ために動きはじめた。

[沢木耕太郎『一瞬の夏』]

「戦闘一段落と共に香港をはじめ仏印新嘉坡菲島各方面陸州真面目発揮の事実又は空気有之由之より漸く内部破壊作用**実現する**にあらずやと憂慮せらるゝ次第に後座候」

[阿川弘之『山本五十六』]

「そりゃ、人の魂をひとつでもよけいに手に入れば、その分だけ全悪魔の夢の**実現する**日が近づくからよ」

[井上ひさし『ブンとファン』]

しかし、これらに加えて、シリア、エジプト攻略も、マホメッド二世の築いた基盤をもとにして、孫のセリム、そしてその次のスレイマン大帝の時代には**実現する**。

[塩野七生『コンスタンティノープルの陥落』]

しかし何故不安になって来るか——もう一つ精密に云うと——何故不安が不安になって来るかという、これからだんだん人が寝てしまって医者へ行って貰うということも本来出来なくなるということや、そして母親も寝てしまってあとはただ自分一人が荒涼とした夜の時間のなかへ取残されるということや、そして若しその時間の真中でこのえたいの知れない不安の内容が**実現する**ようなことがあればもはや自分はどうすることも出来ないではないかというようなことを考えるからで——

[梶井基次郎『檸檬』]

私と志乃は、生前、志乃の父が好んだ「惚れてきつさとする結婚」を、その父の五七日があげればすぐに**実現する**のであった。

[三浦哲郎『忍ぶ川』]

「そういう提案があるとは思わなかった。なんとか**実現する**よう考えてみる。[星新一『人民は弱し官吏は強し』]

そして、国内におけるケシの栽培は**実現することなく**、五年ほどして、機構改革のついでにその部門は廃止され、消滅してしまった。

[星新一『人民は弱し官吏は強し』]

……いま、これを書きながらはじめて気づいたのだが、まえにぼくは、未紀への愛を、アメリカ行きが**実現する**かどうかできめようとしていたが、今度はアメリカに行くか行かないかを未紀のぼくへの愛によってきめようとしていたわけだった。

[倉橋由美子『聖少女』]

(まさか**実現する**はずないわ……。前齋院のときもあれほどご執心だったけれど、ご自分から断念して踏みとど

まられたのだもの。こんども、まさか……) [田辺聖子『新源氏物語』]

事実、院長が話すこと放言することはびたりと**実現**することが多かったのである。 [北杜夫『楡家の人びと』]

◆実現させる 5例◆

作戦実施のために君の要望することは何でも必ず**実現させる**ように努力するから」

[阿川弘之『山本五十六』]

各人はそれぞれの印刷物を持ち、縁故をたどって政府に説明し、各派の議員に運動し、**実現させる**べく努めた。

[星新一『人民は弱し官史は強し』]

その事が同時に康子との結婚を**実現させる**条件でもある。

[石川達三『青春の蹉跎』]

もしも二人の間で既成の事実がつくられてしまえば、結婚はもっと早く**実現させる**ことができるだろう。

[谷崎潤一郎『痴人の愛』]

私もそんなに嫌がるものを無理に知りたくはないのですが、しかし彼女の希望を**実現させる**為めには、矢張どうしても家庭を訪れて彼女の母なり兄なりに篤と相談をしなければならない。 [谷崎潤一郎『痴人の愛』]

◆実現される 6例◆

幸にして先生の予言は**実現され**ずに済んだ。

[夏目漱石『こころ』]

阿房宮は建設に着手してから数年たっているのに、やっとその設計図の一隅が**実現された**にすぎなかった。

[開高健『パニック』]

不思議なことは、この物質観の変革に相応する変革が、それに何等関係もない人間の心の中で準備され、**実現された**ということである。

[三木清『人生論ノート』]

「お預け」と云えば「お預け」をする、何でも彼女の注文通りに芸当をやっていれば、しまいには獲物に有りつけるだろうと、毎日々々、鼻をうごめかしていましたが、私の予想は容易に**実現され**そうもなく、今日はいよいよ仮面を脱ぐか、明日は魔の手が飛び出すかと思っても、その日になると危機一髪と云うところでスルリと逃げられてしまうのです。

[谷崎潤一郎『痴人の愛』]

もっともこれは会っているときだけの話であり、決して**実現されない**ことであり、悲しいことにそのあと桃子は滅多に基一郎の顔を見ることもないのである。

[北杜夫『楡家の人びと』]

だが日本本土が危殆に瀕している現在、その期待はどう考えてみても**実現される**道理がなかった。

[北杜夫『楡家の人びと』]

③CD-ROM版 新潮文庫[絶版]の100冊

◆実現する 30例◆

それでは、いよいよ伏見の挙兵は**実現する**のであろうか？

[安岡章太郎『流離譚』]

中立社は、その名前のように中立の立場から、静候社、立志社、古勤王党のすべてを吸収して、高知勢としてまとめ上げようというのがタテマエになっていたが、無論そのようなことが**実現する**わけはあり得なかった。

[安岡章太郎『流離譚』]

真田佐平は、久我象吉が先頃、学位のことで条件をつけるような申出でをしたことや、沼田博士のこれまでの自分に対する態度などから推して、この二つですら**実現する**見込みはないかも知れぬ、と思っていた。

[伊藤整『氾濫』]

種村恭助は、今度こそ、真田佐平に逢おう、彼に逢いさえすれば、この話は**実現する**かも知れない、と思いはじめた。

[伊藤整『氾濫』]

学生時代には、**実現する**筈のない夢想として母校の教授になることを、彼は何度か考えた。

[伊藤整『氾濫』]

自分で考えたことではあったが、いざそれが**実現する**ことになるのと全く夢のような気持であった。

[井上靖『射程』]

畑中は帰国する二日前に、高男にやがて**実現する**十銭ストアの日本支店の支配人格になって働いてくれないかと言った。

[井上靖『射程』]

が、わたしは知っていた——この幻影は正しいので、百年後か千年後か一万年後か知らないが、**実現する**ということ。

[加賀乙彦『湿原』]

五年後でも、十年後でもかまわないんです、それが**実現する**のは」

[源氏鶏太『停年退職』]

必ず**実現する**のだから、それ迄に充分、それを見極めるこっちの力を養って置かなくちゃあならねえよ。

[子母沢寛『おこと鷹』]

ゴーゼミロイの教えを**実現する**ために必要だというんだ、と鍛冶屋はいった。

[小川国夫『或る聖書』]

物を考え、理屈を云う者同士の結婚は、やはり、世間一般の結婚のようなやり方では、夫婦間の調和や家庭の平和を**実現する**ことができないのではないか。

[青山光二『われらが風狂の師』]

刑事訴訟法第一条（この法律は、刑事事件につき、公共の福祉の維持と個人の基本的な人権の保障とを全うしつつ、事案の真相を明らかにし、刑罰法令を適正且つ迅速に適用**実現する**ことを目的とする）

[石川達三『七人の敵が居た』]

ひとりひとりの先生たちは、その担任するクラスの子供たちの前で、この法律の理想を**実現する**ためにどれほどか心を砕いてきたのであった。

[石川達三『人間の壁』]

（児童生徒は現在および将来の、民主的な社会の構成員として、民主的な社会のいろいろな価値や、それを**実現する**方法を学ぶ必要がある）

[石川達三『人間の壁』]

この三項目を**実現する**ために、再建計画変更要求を決議した。

[石川達三『人間の壁』]

五月に上京して、いつになったら百二十名の増員が**実現する**のか。

[石川達三『人間の壁』]

そんな大きな犠牲を払って、それがあなたの教育上の理想を**実現する**のに役に立っているかどうか。

[石川達三『人間の壁』]

「今度こそは新吾様の江戸入りが**実現する**だろう。」 [川口松太郎『新吾十番勝負』]

夜中ではあったがお側御用人に伝えて、お席の用意も手落ちなくとのえたが、吉宗にはお鯉を大奥へ帰らせるための天下試合であり、お鯉には新吾の親子対面を**実現する**天下試合であり、全国の剣道者を騒がせた大勝負もその実は親子の縁をつなく愛情の戦いであった。[川口松太郎『新吾十番勝負』]
たとえ、あの方の心が私のねがっているようであったとしても、それをあの方が**実現する**には、家族の方と争わねばならなくなる。 [丹羽文雄『顔』]

「その節にはいづれ往復に御地に立ち寄つて、かねての宿望を**実現する**のを楽しみにしてありますが、折あしく丁度君の急がしい時にぶつかるので自然君の勉強を妨害する結果になり相なのが残念です。」

[長与善郎『竹沢先生と云ふ人』]

世界の平和、それは遂に地上に**実現する**ことはあるまい。 [椎名麟三『永遠なる序章』]

小妻は平常冬子を少し恐ろしく、しかし、自分の理想を**実現する**強者に対するやうな崇拜を秘めた愛を感じてゐたのである。 [島田清次郎『地上』]

自分は日本が神の国を**実現する**ことを信じた。 [島田清次郎『地上』]

それらの要求を**実現する**道に向つて熱意を抱く。 [島木健作『生活の探求』]

ただ若しその時も彼が偉大とされるならば、それは彼の政治の目的、彼が地上に施こうとしている理想の高さと、それを**実現する**実際的な能力そのものによるのだ。 [島木健作『生活の探求』]

社会的正義を**実現する**道はこのほかにはないのだ。 [尾崎士郎『人生劇場』]

そっちの方角というのはつまり桃子の家のある方角ということだ、こういう偶然もたまにはある、恐ろしい偶然もあれば心に思っていたことが**実現する**ような偶然もある、 [福永武彦『死の鳥』]

やっぱり機関銃がないとき」ピンの計画**実現する**ため、小百合がボーイフレンドに頼み、その親父の所有するのを盗ませたのだが、せいぜいが鳴撃ちの華奢なもの。 [野坂昭如『てろてろ』]

◆実現させる 8例◆

種村恭助は、バスで銀座に出て、大きなレストランに入り、荒田良作に言ったことを半分だけでも**実現させ**ておく気持で、六十円のコーヒーを飲んだ。 [伊藤整『氾濫』]

久我象吉は、真田佐平の前からの希望を自分がかなえてやるという形でその話を**実現させ**ようとした。

[伊藤整『氾濫』]

金は、ある限られた夢を**実現させる**魔法の杖なので、おれに見えるのはその夢だけなのだ。

[加賀乙彦『湿原』]

そのために――洋行を**実現させる**ために、幾つもあつた縁談をみんな断つて来た相良だつた。

[小島政二郎『海燕』]

それを**実現させる**最上の手段は、文部省や教育庁に正面から立ちむかって闘争することであるかどうか。

[石川達三『人間の壁』]

「自分たちにも小さな意地があり、御親子対面を実現させねば武士がすたります」

[川口松太郎『新吾十番勝負』]

実際あんな時代後れの不便な家で、東京の空を描いてる彼女の楽しい夢を実現させることは、思いもよらなかった。

[野上弥生子『真知子』]

その日の民衆の勝利や幸福、それを実現させている組織とは関係ない筈です。[野上弥生子『真知子』]

◆実現される 30例◆

だが、彼のその予定が**実現された**としても、あのような住宅に住んでいる連中を目標とする限り、生活者としての彼の夢は実現性がないのだ。

[伊藤整『氾濫』]

いつかアカネの暗い二階で久我が暗示した取引きが、別な形でいま**実現されて**しまったのだった。

[伊藤整『氾濫』]

「このたびの大東亜戦争が聖戦といわれる所以は、これまで神国日本の歴史が成そうとして成し得なかった大事業がいつもやすやすと朝飯前に**実現されている**ところにあるのであります。

[井上ひさし『下駄の上の卵』]

彦太郎はいよいよ多年の宿望の**実現される**日の近づいたことをはつきりと感じ、鼻のあたりがつんとし、涙のにじみ出て来るのを抑へることが出来なかつた。

[火野葦平『糞尿譚』]

求めすぎた、そしてそれが稀れに**実現された**、しかもそれをおびたたく一度にむさぼりすぎた、これらのために虚無がはからずも《交媾のあとのかなしみ》としてにじみでてくるのであろうか。[開高健『新しい天体』]特に、第三者としての看護者の根本観念を強調し、これを病院のなかで、科学的に組織だてる理想を博士は夙にかかげ、その理論が**実現された**暁には、世界病院史に一紀元を劃するものだということを、よく呑みこませなければならぬ。

[岸田国土『曖流』]

宮村には、もうお前のことと研究のことしかなかったし……私はお前が宮村の胸の鞠子さんの地位を占めてくれと秘かに願って、万里子と名付けたのであるが、そのせつなる祈願が**実現された**のであるから、私はよろこんでいるべきでした。

[芹沢光治良『巴里に死す』]

この将来が不幸にして**実現されない**夢におわっても、こうした空想を宙に描くことが今の私の唯一の慰安であるから……

[芹沢光治良『巴里に死す』]

何故かと言いますと、私たち肉体を持った不完全な存在が、純粋な存在であることを望むならば、その望みはいつもそこへの過程としてだけ、結果ではなく過程としてだけ、**実現される**のですから」

[柴田翔『ノンちゃんの冒険』]

あの公園で哲学君の心に約束されたものは、今、次第に**実現され**つつあるのだ――。

[柴田翔『ノンちゃんの冒険』]

祝言の披露宴は、会場も御馳走も、すべて中村君の予定どおりに**実現された**のだから、この際、中村君の「顔」にも一応の敬意を表すべきであろう。 [石坂洋次郎『石中先生行状記』]

そして、この古い書物が、いまも人類の魅力になっているのは、永久に**実現される**ことのない人間の心の憧憬が、美しい感傷的な文字で述べられてあるからだろうと思った。 [石坂洋次郎『石中先生行状記』]

僕は御覧の通り、若い諸君から見れば立ち遅れた、見る影もない教師だから、ちかいうちに老朽退職を迫られるだろうと覚悟しているんですが、いまの沢田君の提案が**実現される**ならば、喜んでお手伝いしたい。

[石川達三『人間の壁』]

むしろこれこそ文部省が自分の予算をもって、国家の教育殉難碑として、維持運営すべき性質のものであったろうが、今日までそれは**実現されていない**。

[石川達三『人間の壁』]

中央集権の時代への逆もどりがはっきりと**実現されていた**。

[石川達三『人間の壁』]

これ以上自重していれば昇給昇格は**実現される**のか。

[石川達三『人間の壁』]

それが**実現されれば**、組合を脱退したS一市の校長たちの行動は、足もとをすくわれることになりそうだった。

[石川達三『人間の壁』]

尾崎先生の信念も祈りもまことに立派だが、それが**実現され**なくては何の役にも立たん。

[石川達三『人間の壁』]

それからおよそ一月たったいま、あなたの予見は**実現され**はじめている、あなたはかれを失いかけているのだ……いや、まだ完全には失っていないかもしれないが、あなたに残されているのは薄れゆく星をみつめる失明者の不安だけだ……

[倉橋由美子『暗い旅』]

死とは不動産の登記手続よりも煩雑な一連の手続をへてしか**実現されない**ものだ、しかしこの手続の煩しきは、じつは死を望んでいないものの感情なのだ。

[倉橋由美子『暗い旅』]

そして、老人ホームという理想的な社会的施設が**実現されない**以上、日本の家族制度は十年一日の如く、浅はかな見栄坊と、感傷と、矛盾と、無理の多い、誤算の、凡俗なくらしをつづけていくのであろう。

[丹羽文雄『厭がらせの年齢』]

そして又さう云ふ道徳法が万人に行き渡る結果、普遍的な功德が**実現される**事は素より僕等の当然な理想にはちがひない。

[長与善郎『竹沢先生と云ふひと』]

しかし、この予想が愈々**実現された**五月二十日の夕方には、今更の様に活きた歴史そのものゝ中に立つて、急奔する時代の潮流を觀望する思ひでした。

[島崎藤村『エトランゼエ』]

常に平一郎の熱した理想や空想の聴衆である和歌子や深井には平一郎が第一流の政治家になることほど容易で**実現され**得る事実はないと信じられた。

[島田清次郎『地上』]

すでにこゝに日本人である自分、大河平一郎はクリストの生活の真実さに涙を流し、クリストが信ずる神の国の地上に**実現される**ことを信ぜずにはゐられませぬ。

[島田清次郎『地上』]

(もういゝ加減に折れて来さうなものだ。)と待つても待つても叔父の予想は**実現され**さうにもなかつた。

[島田清次郎『地上』]

彼の自己変革はまず生産に参加する労働の過程において**実現され**ねばならなかつた。

[島木健作『生活の探求』]

これは共に当然来べきことであり、来年の春までには**実現される**ことである。 [島木健作『生活の探求』]
社会や国家への自分たちの理想が、そこでの仕事を通して直ちに**実現される**などとは思わぬにしても、無下に窒息せしめられねばならぬ、とは思っていない。 [島木健作『生活の探求』]

今では名ある遊覧地でさえ、夜の九時過ぎの騒ぎは禁じますが、江戸時代にはそんな手軽な制度さえなく、落語の三軒長屋がいたるところに**実現されて**いたのです。 [野村胡堂『銭形平次捕物控』]

④CD-ROM版 大正文庫

◆実現する 10例◆

が、如何に遅いにもせよ、アナトオル・フランスの云つたやうに、「徐ろに賢人の夢みた跡を**実現する**」ことは事実である。 [芥川龍之介『文芸』]

しかし何故不安になって来るか——もう一つ精密に云うと——何故不安が不安になって来るかという、これからだんだん人が寝てしまって医者へ行って貰うということも本当に出来なくなるということや、そして母親も寝てしまってあとはただ自分一人が荒涼とした夜の時間のなかへ取残されるということや、そして若しその時間の真中でこのえたいの知れない不安の内容が**実現する**ようなことがあればもはや自分はどうすることも出来ないではないかというようなことを考えるからで—— [梶井基次郎『檸檬』]

『苟しくもこのまま死んでしまはしない以上、どうしても、この悲痛を**実現する**一大事業をしたい。』かう、心で叫びながら、自分も一つセメントの山でも発見したい。 [岩野泡鳴『五部作』]

自分はあす帰れる札幌を放浪者の故郷の如く、そして到着してゐるに相違ないお鳥やすすき野の女を家族の如く思ひ出してゐたのでこの思ひ出に伴ふ自分の恋や事業や放浪その物がすべて自分の生活をその場に**実現する**虹であつたことが分る。 [岩野泡鳴『五部作』]

作』]

渠の年輩として、老成じみた理性が、兎角、智、情、意合致心の一角に高まり易いにも拘らず、その理性を情化合一するほどの心熱が、渠の主義として主張する刹那的強烈を以つて、恋と**実現する**用意は、いつも、渠の胸中に欠けてゐるのではないと、渠自身は思つてゐる。 [岩野泡鳴『五部作』]

さうでなければ、全心全力を傾注する、全人的な、最も真率真剣な、最も無余裕な肉霊合致を悲痛の自我に**実現する**ことは出来ないこと。 [岩野泡鳴『五部作』]

渠には、いよゝゝこの自分の事業により、やがて、自分のこれまでの失敗と不評判とを取り返して自分の同時にまた全人的発展なるところの社会的発展をも**実現する**ことが出来ると云ふ希望が輝いた。

[岩野泡鳴『五部作』]

おかんのそうした望みは、到頭**実現する**時が来た。

[菊池寛『藤十郎の恋』]

どうやら私はそれを想像するに止まらないで、自分の身に**実現する**時を有つように成った。

[島崎藤村『海へ』]

それは然し如何に言説するに易く**実現する**に難き事柄であろうぞ。 [有島武郎『惜しみなく愛は奪う』]

◆実現させる 0例◆

◆実現される 7例◆

そして、その説が予想する肉霊合致の心熱的生活——『思想的生活』と命名してある——は、ヘブライ人やギリシヤ人の最古代には強烈に出てゐないが、わが国の古事記を研究して見ると、それが殆ど現代的なほどに強烈に**実現され**てゐること。 [岩野泡鳴『五部作』]

半蔵は耳を澄ましながらその物音を聞いて、かねて噂のあつた尾張藩主の江戸出府がいよいよ**実現される**ことを知った。 [島崎藤村『夜明け前』]

その**実現される**ようになったのは全く和宮様を初めとするという。 [島崎藤村『夜明け前』]

多くの国学者が夢みる古代復帰の夢がこんな風にして**実現される**日の近づいたばかりでなく、あの本居翁が書き遺したのものにも暗示してある武家時代以前にまでこの復古を求め大勢が押し移りつつあるということは、おそらく討幕の急先鋒をもって任ずる長州の志士達ですら意外とするところであろうと彼には思われた。

[島崎藤村『夜明け前』]

いよいよ廃藩置県が**実現され**、一藩かぎりで立てて置いた制度もすべて改革される日が来て見ると、明治四年を最後としてこれらの補助を廃止する旨の名古屋県からの通知があり、おまけに簡易省略の西洋流儀に移った交通事情の深い影響をうけて、木曾路を往来する旅人からも以前のように土地を潤して貰えなくなった。 [島崎藤村『夜明け前』]

この川の上流に於いては槻材もまた許多に産出するが、それが重量であつて水運の便もきかず、また陸送するにはその費用の莫大なために、曾てこれを輸出することがないと言つて、もし東山道幹線の計画が**実現される**なら、この山国開発の将来には驚くべきものがあつたことをも暗示してある。 [島崎藤村『夜明け前』]

今度の出版の計画が次第に**実現され**て行くことを私の子供等もよく知つていた。 [島崎藤村『嵐』]

⑤CD-ROM版 明治文庫

◆実現する 2例◆

要するに、超人的といえるようなこと——少なくとも外見は、完全な無私という理想を**実現する**ように要求されてゐたのである。 [小泉八雲『小泉八雲集』]

美しく想像を**実現する**ためには財産がなくてはならぬ。 [夏目漱石『虞美人草』]

◆実現させる 2例◆

この第三の会見は、己が幾度か**実現させ**まいと思って、未来へ押し遣るようにはしていたのであったが、とうとう**実現**させてしまったのである。 [森鷗外『青年』]

根本的に無理な空想を**実現させ**ようと巧んでいるのだから仕方がないと気が付いた時、彼は一人で苦笑して又硝子越に表を眺めた。 [夏目漱石『明暗』]

◆実現される 5例◆

幸にして先生の予言は**実現され**ずに済んだ。 [夏目漱石『ころ』]

然しその企ては何時までも**実現され**なかった。 [夏目漱石『道草』]

甘い空想に充ちたその匂が津田という対象を得て遂に**実現され**た時、忽然鮮やかな粉に変化した自己の感情の前に拵舞したのは彼女であった。 [夏目漱石『明暗』]

その理想が**実現される**時は、細君以外の女という女がまるで女の資格を失ってしまわなければならないんですもの」 [夏目漱石『明暗』]

つまり君の軽蔑に対する僕の復讐がその時始めて**実現される**というだけさ」 [夏目漱石『明暗』]

①『朝日新聞』と『日本経済新聞』

◆拡大する 103例◆

ほかにも、経営不振の保険会社が合理的な経営改善計画が実行できないとわかった時には、当局に破たん申請することを罰則規定付きで義務づけるなど、できるだけ損失が**拡大する**前に処理することを目指す内容になっている。 [朝日新聞00年2月25日]

このほか、生命保険の安全網である生命保険契約者保護機構の借り入れ限度額を、現行の4600億円から、9600億円まで**拡大する**。 [朝日新聞00年2月25日]

東南アジア諸国連合（ASEAN）と日本、中国、韓国の蔵相は6日、タイのチェンマイで合同会議「ASEANプラス3」を開き、参加13カ国は通貨危機で資金繰りに行き詰まった国に対して短期に外貨を融通しあう「通貨スワップ協定」を強化・**拡大する**ことで合意し、共同声明を発表した。

[朝日新聞00年5月7日]

印画紙の納入が増えれば、フィルムの販売量も**拡大する**可能性がある。 [朝日新聞00年5月9日]

将来は1兆円規模のファンドに**拡大する**方針だ。 [朝日新聞00年5月18日]

ベンチャー企業や中小企業向けには、不動産などの担保がない代わりに金利を高くする融資事業を**拡大する**。 [朝日新聞00年6月7日]

導入後は経済動向などを踏まえて、法人事業税に占める外形標準税の比率を徐々に**拡大する**方向が示される見通しだ。 [朝日新聞00年7月6日]

多数の車を使用する事業者には排ガスの削減計画の作成を義務づけ、対象となる「特定地域」を群馬

県、栃木県、愛知県、京都府にまで**拡大する**。 [朝日新聞00年7月17日]

特定地域をいまの東京都、神奈川県、埼玉県、千葉県、大阪府、兵庫県に、群馬県、栃木県、愛知県、京都府を加えて10都府県に**拡大する**。 [朝日新聞00年7月17日]

クリントン大統領は、エルサレムの帰属問題について、パレスチナ人居住区の一部をパレスチナ管轄下に移す代わりに、イスラエルがヨルダン川西岸にある周辺の入植地を併合して、エルサレム市域を**拡大する**▽東エルサレムの一部については、イスラエルとパレスチナと主権を共有する形をとる、といった妥協案を打診した。 [朝日新聞00年7月26日]

中高一貫教育を全学校の半分程度にまで**拡大する**ことも求めている。 [朝日新聞00年7月27日]

自民党の公共事業抜本見直し検討会（座長・谷津義男政調会長代理）は3日夜の会合で、建設国債を発行できる事業を現行の道路や橋、港湾施設といった「公共事業」に加えて、光ファイバーなど情報通信基盤をはじめとする情報技術（IT）関連事業や、高齢者に配慮したバリアフリー施設などの「非公共事業」の分野にも**拡大する**ため、財政法を改正する方針を決めた。 [朝日新聞00年8月4日]

自民党の公共事業抜本見直し検討会（座長・谷津義男政調会長代理）は8日、建設国債の使途を光ファイバーをはじめとする情報技術（IT）関連分野などに**拡大する**ために打ち出した財政法4条の改正を断念した。 [朝日新聞00年8月9日]

助成の対象者は60－64歳。高齢者の雇用が少ない業種や雇用が**拡大する**とみられる成長産業に絞ることを検討している。 [朝日新聞00年8月9日]

来年度は、この措置を羽田着の全地方路線にも**拡大する**。 [朝日新聞00年8月15日]

IT大国の米国では、大統領選で民主、共和双方の候補者が、IT技術者を対象にしたビザの発給枠をさらに**拡大する**方針を公約に掲げている。 [朝日新聞00年8月23日]

今年4月から4カ月間で同社は、108億円の経常赤字を計上したが、これがさらに**拡大する**可能性も出てきた。 [朝日新聞00年8月25日]

住宅取得の際に、親や祖父母から資金贈与を受ける場合の特例の非課税枠を、現行の300万円から1000万円まで**拡大する**よう求めた。 [朝日新聞00年8月31日]

まず、東京でサービスを開始し、対象地域を順次**拡大する**。 [朝日新聞00年9月1日]

農水省と全国農業協同組合中央会（全中）は12日、コメの生産調整（減反）面積について、2001年度分を1998年度分以来、3年ぶりに**拡大する**方向で検討に入った。 [朝日新聞00年9月13日]

減反面積をどの程度増やすかは、今年度産米の最終的な生産量などを見て決めるが、今年度の減反面積約96万ヘクタールの1割程度を**拡大する**との予想もある。 [朝日新聞00年9月21日]

4党は7月の特別国会に国会議員を対象とする同趣旨の法案を提出したが、与党が今国会に処罰対象を地方議員、首長や公設秘書に**拡大する**法案を提出したため、対象を私設秘書にも広げるなど内容を厳

しくした。

[朝日新聞00年9月28日]

インターネットで、地方自治体の公共工事の発注や入札、落札の情報を公開し、全国どこからでも入札に参加できる制度を全国に**拡大**することを、自民党などが検討していることが28日、明らかになった。

[朝日新聞00年9月29日]

137金融機関の一部の不良債権処理に限られているサービスの業務範囲を、一般企業の債権にも**拡大**するために制度の見直しを進める意向を示したものだ。

[朝日新聞00年10月18日]

日]

このほかに、最低税率である10%の層を**拡大**する案や、累進の段階を減らす案も浮上している。

[朝日新聞00年11月16日]

7月に署名した米越通商協定の批准を両国ともできるだけ早く行い、貿易・投資を**拡大**する方針を確認、科学・技術の協力に関する協定に署名した。

[朝日新聞00年11月18日]

住宅取得の資金として贈与を受ける場合の非課税枠についても、現在の300万円から**拡大**する方向だ。

[朝日新聞00年11月29日]

贈与税では、自民党の亀井静香政調会長が、基礎控除額を200万-300万円に、住宅取得資金の非課税枠を1000万円に**拡大**すべきだと主張している。

[朝日新聞00年11月29日]

3部門で見込まれる年間250億-300億円の合理化効果を、さらに**拡大**する狙いだ。

[朝日新聞00年12月22日]

赤字は、10-12月期には12億ドル(約1400億円)に**拡大**する見込みだ。

[朝日新聞01年1月30日]

この日の薬事・食品衛生審議会安全技術調査会では、献血自粛の対象国**拡大**の方針を決めたが、どの国に滞在した人に**拡大**するかは、今後検討する。

[朝日新聞01年2月7日]

総務省は、現在は県内・市内通信に制限されているNTT東日本、西日本の両地域通信会社の業務範囲を、条件付きで**拡大**することを認めるNTT法改正案を今国会に提出する方針を固めた。

[朝日新聞01年2月11日]

KSD事件の捜査が**拡大**する可能性もあり、自民党執行部内にはこの時期に首相が辞任すると政局が混乱するとの懸念もある。

[朝日新聞01年2月19日]

しかし、ケーエスデー中小企業経営者福祉事業団(KSD)事件が村上正邦元労相に波及するなど**拡大**する見通しとなり、機密費横領事件の先行きも不透明▽野党の内閣不信任案提出の時期や、加藤、山崎両派など反主流派の動向も読みにくい▽早期退陣は予算案の参院審議に影響する——などの理由から、橋本、堀内両派など自民党主流派の大半や公明党も「予算案の衆院通過時に政治的な混乱を招くべきではない」との判断に傾いた。

[朝日新聞01年2月27日]

自民党の党大会が13日、東京都内の日本武道館で開かれた。森喜朗首相(党総裁)は「今秋の

党総裁選挙を繰り上げて実施する」と語る形で、辞意を改めて表明するとともに、その方法について地方票を**拡大する**方向で検討することを示した。 [朝日新聞01年3月14日]

自民党税制調査会は、預貯金の利子などに限られていた高齢者らの「少額貯蓄非課税制度」（マル優）の対象を株式配当に**拡大すること**や、少額売買の譲渡益非課税制度の創設を軸とした株式市場活性化に向けた税制改正案を検討する方針を固めた。 [朝日新聞01年3月30日]

自民税調は、マル優の対象を株式の配当金や株式投信の分配金に**拡大すること**で、優遇されている利子課税との格差をなくし、金融資産を多く持つ高齢層が株式に今より投資するのを促すことを狙っている。 [朝日新聞01年3月30日]

事業計画では、日債銀がこれまで取引している中堅・中小企業との取引拡大に加え、インターネットビジネス分野に強いソフトバンクの顧客基盤を利用して、ベンチャー企業への融資や各種金融サービスを**拡大する**構想だ。 [朝日新聞00年2月17日]

大手金融機関に外形標準課税を導入する条例案を審議する東京都議会第1回定例会の代表質問が29日あり、石原慎太郎知事は「銀行業以外に**拡大すること**は考えていない」と述べ、今後も課税対象を大手金融機関に限る方針を明らかにした。 [日本経済新聞00年3月1日]

総合商社などほかの企業の攻勢に対し、楽天の下山晴子副社長は「今のところ影響はない。市場が**拡大する**ので、むしろプラスになる」と歓迎する。 [日本経済新聞00年5月8日]

松田社長は「これまでは道路と空港が日本の交通政策の中心で、予算も投入されてきたが、今後ますます**拡大する**のは行き過ぎだ。 [日本経済新聞00年5月10日]

米経済の過熱が続けば、米国へ米国へと資金がなびく世界経済のひずみは、さらに**拡大する**。 [朝日新聞00年5月19日]

規模を**拡大する**と同時に、組織を改革し、経営に対するチェックを強めなければなるまい。 [朝日新聞00年5月22日]

「財政の自治」を**拡大する**には、首長や議会にそれなりの覚悟がいることを、忘れるべきではあるまい。 [朝日新聞00年5月31日]

だが、爆弾テロで右目を失明したクマラトunga大統領が示している、タミル人居住地域の自治権を**拡大する**方針は、解決の糸口となるかもしれない。 [朝日新聞00年6月2日]

それでもコムスンは「また**拡大する**気はある」という。 [朝日新聞00年7月7日]

加盟する23カ国・機構の相互交流を**拡大する**ために、常設事務局の設置も検討されている。 [朝日新聞00年7月30日]

天然ガスの開発やパイプラインなど関連施設への出融資の規模が増えていけば、公団の組織がさらに**拡大する**可能性さえある。 [朝日新聞00年8月5日]

来年度予算の編成に向けて、児童手当の支給を**拡大する**動きが活発化している。

【朝日新聞00年11月17日】

このままでは戦力の不均衡がますます**拡大する**。

【朝日新聞00年11月20日】

いま与党の作業チームでは、公明党の要求で、手当の支給対象を**拡大する**方向だそうですね。

【朝日新聞00年12月7日】

「行政機関等での採用の機会を**拡大する**」「民間でも、積極的な採用が期待される」という程度の計画で、大丈夫だろうか。

【朝日新聞00年12月12日】

もう一押しすれば、爆発的に市場が**拡大する**という分野にこそ予算を投じるべきだ。

【朝日新聞01年1月9日】

法案に盛り込まれた新しい融資制度は、逆に公庫の業務を**拡大する**もので、政府の方針に反している。

【朝日新聞01年3月8日】

当局側は「(抵当証券購入者らの)債権を法的に保全しないと、被害が一層、**拡大する**恐れがあるため」と説明している。

【朝日新聞01年4月16日】

トラック大手のいすゞ自動車は18日、今年3月期連結決算で当期赤字額の見込みが190億円から670億円に**拡大する**と業績の下方修正を発表した。

【朝日新聞01年4月19日】

ビルは米国の設計事務所がデザインし、4つの共同事業体が受注を争っているが、タイ側は入札参加者を9業者に**拡大する**、と言い出した。

【朝日新聞01年4月20日】

個人金融資産の株式市場への流入を促すためには、預貯金を優遇する制度の縮小こそ重要との意見も強いが、「選挙前にマル優見直しなどできない」(自民税調幹部)との声の前に、優遇策を株式投信に**拡大する**形で格好を整えた。

【朝日新聞01年4月20日】

通話エリアは首都圏の半径30キロ圏内は10月、大阪、名古屋地区は12月ごろ、全国主要都市は02年春に**拡大する**。

【朝日新聞01年5月2日】

対韓国 通貨危機後に結ばれた協定を**拡大する**。

【朝日新聞01年5月11日】

中小企業への取引を増やして収益基盤を広げるのが狙いで、現在のリース資産残高約3000億円を5年後に5000億円規模へ**拡大する**計画。

【朝日新聞01年5月11日】

昨年までの輸入急増で「過剰感」が出ているのが背景にあり、農水産物のセーフガードの発動品目が大幅に**拡大する**可能性は極めて小さい情勢だ。

【朝日新聞01年5月15日】

小泉純一郎首相が道路特定財源の用途見直しを表明したことについて、塩川正十郎財務相は16日の記者会見で「(用途を)もっとオープンにするのが基本方針だ」と述べ、道路だけでなく空港整備などすべての特定財源(今年度7兆円)の用途を**拡大する**方向で見直す方針を明らかにした。

[朝日新聞01年5月17日]

98年の労基法改正で研究職などに限って最長3年としたが、対象範囲を営業職などにも**拡大する**方向だ。

[朝日新聞01年5月23日]

過去最高益を達成した日本ガイシは中国・河北省の工場のがいし（送電線や配電盤に使われる絶縁体）生産能力を年180万個から320万個に**拡大する**方針を明らかにした。

[朝日新聞01年5月25日]

政府は道路財源などの見直しについては、すでに6月にまとめる経済財政諮問会議の「骨太の方針」に明記し、都市整備事業へ用途を**拡大する**考えを固めていた。

[朝日新聞01年5月30日]

中銀は景気回復に向け低金利政策の維持を鮮明にしていたが、政府は預金金利を引き上げて消費を**拡大**することを主張、低金利がバートン安を招き資本逃避が国際収支不安につながるとして政策変更を中銀に求めていた。

[朝日新聞01年5月30日]

アルカテルは北米、日本での販売力を一気に**拡大する**うえ、ルーセントが96年、米通信大手AT&Tから分離した時に受け継いだ「ベル研究所」を傘下に抱え、研究開発力も増強できる。

[朝日新聞01年5月30日]

さらに、現行指針で地質年代の第3紀以前（約200万年前より前）にできた固い岩盤と限定している建設場所を、それより新しい第4紀の密な砂層やれき層にも**拡大する**ほか、建物についても、剛構造のほかに免震・制震構造も加える、としている。

[朝日新聞01年6月4日]

当地のトヨタ自動車フランス工場で6日開催された開所式で、トヨタ自動車の張富士夫社長は、03年初めを目標に同工場の規模を年産18万台に**拡大する**方針を明らかにした。

[朝日新聞01年6月8日]

現在完成しているセンサーは23センチ角のパネルで、これを上半身が写るほどに**拡大**すること、画像の一段の鮮明化に取り組んでいる。

[朝日新聞01年6月13日]

代表的プランの基本料金（一部無料通話分含む）を6500円から6300円に引き下げるほか、無料通話分を基本料金に多く含むプランで無料通話分を一層**拡大**するなどの内容。

[朝日新聞01年6月19日]

想定域が西に**拡大**することによって、愛知県などで対策強化地域が広がる可能性が強い。

[朝日新聞01年6月20日]

同日夕までに15万件の申し込みが寄せられ、1日でDSL最大手に躍り出たとみられており、東京めたりっく通信の取り込みで事業をさらに**拡大**する。

[朝日新聞01年6月21日]

これで果たして大学が「自主性・自律性さらには柔軟性を**拡大**する」ことになるだろうか。

[朝日新聞01年6月24日]

ほかに占い、地図情報などもあり、秋からコンテンツ（情報の中身）を**拡大**する計画。

[朝日新聞01年6月26日]

閉鎖にかかる費用でファイアストンの赤字が**拡大する**ため、ブリヂストンは01年12月期決算（単独）でファイアストン株の評価損3350億円を特別損失として引き当て、上場以来初の1300億円の当期赤字に陥る。 [朝日新聞01年6月28日]

ファイアストンは閉鎖費用250億円に加え、新たに発生した訴訟関連費用とタイヤ回収費用428億円を特別損失として計上するため、01年12月期決算の当期赤字は当初予想の210億円から620億円に**拡大する**。 [朝日新聞01年6月28日]

構造改革に伴って大量の失業者が出ることに備え、新しい産業分野で雇用を**拡大する**のが狙いだ。

[朝日新聞01年6月30日]

トヨタにとっては、シェア3%台にとどまっている欧州市場を、小型車に強いP S Aのノウハウを得ながら**拡大する**狙いもある。 [朝日新聞01年6月30日]

できるだけ多くの国民の支持によって支えられている内閣だという認識を強く持って、今後の政策実施、政権運営に取り組む必要がある」と述べ、参院選後に政権の枠組みを**拡大する**ことに意欲を示した。

[朝日新聞01年6月30日]

タイ、マレーシアなど東南アジア諸国の各地に分散する小規模の工場を生産品目ごとに集約するとともに、人件費などが割安な中国での生産を大幅に**拡大する**。

[朝日新聞01年7月4日]

冷蔵庫では、インドネシア、フィリピン、タイ、マレーシア、台湾の5工場（各工場とも年間生産台数20万～30万台）をタイに集約して年産100万台規模に**拡大する**。

[朝日新聞01年7月4日]

冷蔵庫についても、年間20万～30万台を製造している中国工場を100万台規模に**拡大する**。

[朝日新聞01年7月4日]

世界貿易機関（W T O）への中国の加盟が11月の閣僚会合で承認されることで、中国への投資や貿易は一段と**拡大する**と見込まれる。

[朝日新聞01年7月5日]

国内販売（輸入車含む）も86万900台と5倍近くに増え、自動車市場は**拡大する**傾向だ。

[朝日新聞01年7月9日]

インターネット関連サービスは、05年に約133兆円の市場に**拡大する**。 [朝日新聞01年7月11日]

実際に中国や台湾では溶鉱炉を増設して生産を**拡大する**動きがあり「この状況でなぜ集約化を考えなければいけないのか」（大手首脳）との声もある。

[朝日新聞01年7月17日]

いずれ受講内容を店舗運営や収益管理などにも広げ、対象を全社員に**拡大する**可能性もある。

[朝日新聞01年7月1日]

日本で事業を**拡大する**過程で「中国人だから困ったという経験はない」と断言する。

[朝日新聞01年7月20日]

大阪支店はまだ営業停止処分が続いており、7月以降はさらに赤字が**拡大する**可能性が高い。

[朝日新聞01年7月28日]

「マツダはアジアへの輸出拠点にもなる。現在、フォードのエスケープをマツダの工場を組み立て、アジアに出しているが、他の車種にも**拡大する**可能性がある」 [朝日新聞01年8月1日]

ところが、今後、補正予算案が組まれ国債が増発されるのではという懸念が根強く、日銀の国債買い入れが、今後も無制限に**拡大する**のでは、との警戒感もあって、長期金利の十分な低下には結びつかなかったとみられる。 [朝日新聞01年8月16日]

02年には生産量を現在の5倍に**拡大する**。 [朝日新聞01年8月16日]

こうした結果から、同社では、90年代後半に団塊の世代が50代に入ったことに加え、ジュニア世代が01年から主力購買層の30代に入り、いずれも人口が多いことから「首都圏マンションの潜在需要は向こう10年間は**拡大する**」と予測している。 [朝日新聞01年8月21日]

失業が減り雇用機会が**拡大する**のは結構な話である。 [日本経済新聞00年7月7日]

政治対決の図式はイスラエル対パレスチナにとどまらず、イスラエル対アラブに**拡大する**兆しも強まっていた。

[日本経済新聞00年10月19日]

OPEC産油国では石油開発投資が再び活発になりつつあり、来年には生産能力が現状よりかなり**拡大する**可能性がある。 [日本経済新聞00年11月14日]

確かに財政は巨額の赤字を抱え、これ以上**拡大する**ことに無警戒ではいられない。

[日本経済新聞00年12月4日]

児童手当の支給対象を**拡大する**のもバラマキというしかない。 [日本経済新聞00年12月21日]

情報化、グローバル化は、政府にどのような変革を迫るのか。情報化への対応は単に「電子政府」の構築で済むものではない。情報が瞬時に地球を駆け巡る状況は、情報処理の機構ともいえる「市場」の領分を必然的に**拡大する**。 [日本経済新聞01年1月6日]

きしみや矛盾を抱えながらの循環型社会の船出だが、製品の長寿命化や再利用を推進する中古市場が**拡大する**など、社会は本質的な省エネ・省資源へと向かう気配を見せている。

[日本経済新聞01年3月27日]

ポイントは公務員の能力や意欲を引き出し、機動性に富んだ組織にするため、これまでの人事院の規制や関与を減らし、給与や人事について各省庁の自主性や裁量を**拡大する**方向を打ち出したことである。

[日本経済新聞01年3月28日]

大企業が2000年度の4.5%増から2001年度は4.7%減になり、全産業全規模では0.2%減から8.6%減に落ち込み幅が**拡大する**。 [日本経済新聞01年4月3日]

このため1800近い組合の約8割が赤字で、今年度は9割にまで**拡大する**見込みだ。

[日本経済新聞01年4月16日]

米国がF T A Aの早期具体化を推進した背景には、N A F T Aを南に**拡大する**形でメルコスルなどを取り込み、近隣地域に米国の輸出市場を確保する戦略的な狙いがあった。【日本経済新聞01年4月24日】
塩川正十郎財務相が環境対策や都市基盤整備などに用途を**拡大する**考えを示していることから、「地方の軽視につながり、参院選にも悪影響を及ぼす」という不満が地方選出の議員から出ている。

【日本経済新聞01年5月24日】

◆拡大させる 18例◆

中でも、特許などの知的財産権に関する訴訟は平均25.7カ月で、産業界を中心に「長すぎる裁判が、特許権侵害による損害を**拡大させている**」という不満が根強い。【朝日新聞00年5月3日】

今議後に発表された共同声明は「新ラウンドは、W T Oの全加盟国の利益のバランスをとるため、交渉対象を広くし、工業製品分野での市場参入の機会をもっと**拡大させていくべきだ**」と表明した。

【朝日新聞00年5月3日】

大阪府警は、ずさんな洗浄浄に加え、配管とバルブの構造上の欠陥が汚れを**拡大させ**、菌を増殖させた可能性があるともみている。【朝日新聞00年7月7日】

I Tが経済に与える影響では、生産性の向上で潜在成長率が上昇し、需要を**拡大させる**可能性があるとの分析。【朝日新聞00年7月9日】

さらに、日韓関係発展には「政府間だけでなく、国民レベルの理解と交流、親善を**拡大させる**必要がある」と述べるとともに、「南北関係は発展して日朝関係は進まないという事態は非常に注意しなければならない。【朝日新聞00年9月21日】

所有そのものから脱却すれば環境負荷は大きく減る。4月施行の資源有効利用促進法は、リサイクル中心だった製品対策を、リデュース（廃棄物の発生抑制）、リユース（部品などの再使用）とリサイクルの「3 R」へ**拡大させた**。【朝日新聞01年4月1日】

現実性のない計画にいつまでも固執し続ければ、国民の間の原子力不信を**拡大させる**ばかりか、必要なエネルギー政策の転換も遅らせてしまう。【朝日新聞00年2月23日】

F T A Aは、それを南北アメリカとカリブ海諸国（キューバを除く）まで**拡大させる**構想だ。

【朝日新聞01年4月16日】

1万3000人余にのぼる被害者の実態把握を進めた結果、石川前社長ら役員による事態の公表の遅れが被害を**拡大させた**点を重視。【朝日新聞01年4月25日】

米国市場の続落が弱気ムードを**拡大させ**、全面安の展開となった。【朝日新聞01年6月13日】

日本企業が出品したミシンなどに引き合いがあり、水産物や水産物を日本に輸出したいという北朝鮮の企業もあったが、日朝貿易を大幅に**拡大させ**そうな商談はなかったという。【朝日新聞01年6月13日】

南部共同市場（メルコスル）域内でのシェアも6.5%から今後10年で11%に**拡大させたい**考え

だ。 [朝日新聞01年7月9日]

「サンマ漁や協定への反響の背景には、減船による補償を政府に**拡大させ**ようという思惑もある」とみる。

[朝日新聞01年7月18日]

買収総額は5.3億ドル（約6600億円）にのぼり、ヘラーが得意としてきた中小企業向け融資業務を**拡大させる**。

[朝日新聞01年7月31日]

団塊の世代と団塊のジュニア世代が首都圏マンションの潜在需要を**拡大させる**――

[朝日新聞01年8月21日]

だが、もし、日本側がタオルのセーフガードを発動させ、農産物のセーフガードも正式発動に移行させれば、中国は、報復措置を**拡大させる**、との観測は強い。

[朝日新聞01年8月22日]

63年に制定した基本法ともいべき沿岸漁業等振興法は水産資源が無尽蔵に近いことを前提に沿岸、沖合、遠洋へと日本の漁業を**拡大させ**、漁業の生産性や漁業者の所得の向上を目指したものだ。

[日本経済新聞01年1月29日]

(4)冷戦終焉（しゅうえん）で加速した世界的な市場経済化ドミノと「大競争」時代の到来＝低賃金経済が直接投資を誘致し規格大量生産型の工業品の低価格での供給能力を飛躍的に**拡大させた**。

[日本経済新聞01年4月11日]

◆拡大される 9例◆

自民党は22日の選挙制度調査会(与謝野馨会長)で、現行選挙制度の問題点の改善策の一環として、1994年の公職選挙法改正で対象範囲が**拡大された**連座制の適用を難しくするとみられる案をまとめた。

[朝日新聞00年2月23日]

拡大された「連座制」では(1)相手陣営と通じ、候補者の当選を無効にするためにわざと選挙違反をした(2)運動員が選挙違反をしないよう候補者が「相当の注意」を払った――という場合には適用されない。

[朝日新聞00年2月23日]

この1年間を振り返ると、新しい日米防衛協力のための指針(ガイドライン)関連法が成立し、自衛隊の任務が**拡大され**、日本の安全保障政策は新たな領域に踏み込んだ。

[朝日新聞00年5月3日]

第一、二子に月5000円、第三子から月1万円という支給月額は変わらないが、支給の対象が「3歳未満」から「小学校入学前」にまで広げられ、1972年の制度導入以来初めて支給総額が実質的に**拡大される**。

[朝日新聞00年5月8日]

執行委員会では、今月8日から現地調査のため来日したテストチェ執行委員長が、(1)会場へのアクセス改善に日本が努力を約束した(2)外国政府の展示面積が4ヘクタールから5ヘクタールに**拡大された**――などを説明。

[朝日新聞00年11月16日]

都内全域での対象者はこれまでの約21万人から30万人以上に**拡大される**とみられている。

[朝日新聞01年1月23日]

現在の想定域より最大で約50キロ西に寄り、面積は約2割**拡大された**。 [朝日新聞01年6月20日]

首相の閣議での発議権が認められ、内閣官房の調整機能が**拡大された**。 [日本経済新聞01年6月4日]

生保経営の健全性指標であるソルベンシーマージン（保険金支払い余力）比率の算出方法も変更され、資産の時価評価の対象範囲が**拡大された**。 [日本経済新聞01年6月5日]

②CD-ROM版 新潮文庫の100冊

◆拡大する 7例◆

その中できまったことは、進水当日は、港内の船の往来は一切禁止させること、高台の立入禁止区域を**拡大すること**、海軍より機密保持の専門家を長崎に派遣して、研究をかさねさせ、さらに完全な防諜態勢をととのえること、などであった。 [吉村昭『戦艦武蔵』]

美しく着飾った婦人に対する嫉妬、若い男に対しての恥ずかしさ、それらが次から次へと果てしなく広がり、みじめさはドンドン**拡大する**。 [高野悦子『二十歳の原点』]

むしろあれだけの奇功をおさめていながら、その戦果を**拡大することなく**、首一つに満足してさっと兵をひきあげた抑制力は、尋常のものではない。 [司馬遼太郎『国盗り物語』]

それ以前は、普通が二本と、六時初発の急行があるが、不可能事はいよいよ**拡大する**ばかりである。

[松本清張『点と線』]

その日は、小鳥たちが、その遊飛範囲を**拡大する**にふさわしいほどうららかに晴れていた。

[新田次郎『孤高の人』]

欧州での戦乱は依然としてつづき、各国は血なまぐさい争いに熱狂し、どこまで**拡大する**のか、だれにも見当がつかなかった。 [星新一『人民は弱し官吏は強し』]

それは消耗を**拡大する**にすぎないのではないだろうか？

[村上春樹『世界の終りとハードボイルド・ワンダーランド』]

◆拡大させる 0例◆

◆拡大される 10例◆

これまで、思い浮ぶものといえば、異様に**拡大された**、細部ばかりであり、肉の厚い鼻の穴……

[安部公房『砂の女』]

肉眼ではむろんのこと、双眼鏡でも、フィルムの**拡大された**映像の上でも、棕櫚の中が透し見られはしないか、また、徐々に高さを増してきている建造中の艦を、スタレの高さが充分にかくすことができているかどうかを調べていたのだ。 [吉村昭『戦艦武蔵』]

道を歩いている者も丘を巡察している憲兵も、服装はもとより顔までも**拡大され**てはっきり写る。

[吉村昭『戦艦武蔵』]

その山が彼の頭の中で際限もなく**拡大**されていった。 [新田次郎『孤高の人』]

しかし、交際の範囲はそれ以上は**拡大**されなかった。 [新田次郎『孤高の人』]

輪の大きさは笠の上の穴の**拡大**された寸法だ。 [石川達三『青春の蹉跎』]

我々の立てる水音だけが、何倍にも**拡大**されて闇の中に響いていた。

[村上春樹『世界の終りとハードボイルド・ワンダーランド』]

みんなどこかが**拡大**されすぎていて、何かが足りないのだ。

[村上春樹『世界の終りとハードボイルド・ワンダーランド』]

それは逆のがわの体育館の広大な壁に反響してすさまじく**拡大**された。 [大江健三『死者の奢り』]

活動写真の「大映し」のように、部分々々が非常に鮮やかに**拡大**される、……………

[谷崎潤一郎『痴人の愛』]

③CD-ROM版 新潮文庫[絶版]の100冊

◆拡大する 4例◆

数多い滑走技をものにするたびに自由が**拡大**する喜びを覚えるのだ。 [加賀乙彦『湿原』]

引き金に指をかけてそっと引いて、発射の轟音が、子供の自分の力を何倍にも**拡大**する感じを思う。

[加賀乙彦『湿原』]

一枚の銀貨の力によって、盗ったおれは一瞬前のおれとは違ったおれに変化し充足し**拡大**するのだ。

[加賀乙彦『湿原』]

「それはだめさ、短篇小説をそのまま長篇小説に**拡大**するようなものだから」 [倉橋由美子『暗い旅』]

◆拡大させる 1例◆

東野は一層久慈の頭を**拡大**させ、混乱させる原野の中へ引き摺り出し、さアいよいよ用意をしろというように落ちつき払って笑った。

[横光利一『旅愁』]

◆拡大される 16例◆

ときどき思い出したように、出す手紙の端にこちらでは物が六万倍に**拡大**されて見える顕微鏡のあることや、宇宙の方位の端まで見える望遠鏡のあることなどを書き、母の信じる運命学をぶち壊そうと試みたこともあった。

[横光利一『旅愁』]

あてどもなく彼は**拡大**され、すみずみまで充填され、窓にぴったり顔をよせて異相をむさぼりつづけたのだった。

[開高健『新しい天体』]

女の権力が、**拡大**されはじめたのである。 [梶山季之『女の警察』]

瞳孔は、光線の加減によって、自動的に収縮したり、**拡大**されたりする。 [梶山季之『女の警察』]

だが玖島の瞳孔は、薬品のために、**拡大**されっぱなしの状況にあるのだから、光線を常人の数倍もの強さで感じとり、一瞬、盲目に近い状況におかれたわけだ。 [梶山季之『女の警察』]

十倍にも**拡大された**強迫観念で、父の神経を脅かしたに違ひない。 [小島政二郎『海燕』]

そして、充ち溢れているとか天才だとか、彼の自己愛を満足させるに足る言葉の断片だけがピックアップされ**拡大されて**、意識のスクリーンに映し出される具合であった。 [青山光二『われらが風狂の師』]

すり鉢型の手術教室の床では宮地が背後のスクリーンに**拡大された**患部の断層スライドについて説明していた。 [石原慎太郎『化石の森』]

しかし、性交は生理の快感のための手順を踏み、その行程に二人は昼間あの寺で感じ合ったものの予感に苛まれ、快感は**拡大され**、倍の恍惚が二人を覆った。 [石原慎太郎『化石の森』]

ときおり軒下のスピーカーから鋭い雑音がひびき、雑音がおさまったと思うと、変に**拡大された**人の声がきこえてくる。 [石川達三『人間の壁』]

その**拡大された**声が校庭にひびきわたると、生徒たちは胸をどきどきさせていた。 [石川達三『人間の壁』]

血行が活潑と成った頭に、今度の仕事を得た悦びが更に**拡大されて**考えられた。

[大佛次郎『宗方姉妹』]

流言は、ラヂオのやうに、素早く、**拡大されて**、諷刺の人々にも噂されてゐた。

[直木三十五『仇討浄瑠璃坂』]

協議会総本部は、**拡大されて**ゆく戦線に忙殺されて、現在以上の応援は不可能であった。

[徳永直『太陽のない街』]

芸術は人生のすべてを写し出すものではなく、人生の内奥にあるものを抽出して、全体的には縮小されながら、部分的にはそして質的には**拡大された**、人生の本質そのものの写象であるような作品として、定着されなければならない。 [福永武彦『死の鳥』]

次第に廻転の速度が増すにつれ、その模様が**拡大されて**周囲の壁や本箱にその影を素早く走らせた。

[福永武彦『死の鳥』]

④CD-ROM版 大正文庫の100冊

◆拡大する 3例◆

果して五月六日の手合せには、遂に出陣の時刻を遅らせた為に、思わぬ不覚を取って、今まで懐いておった強い自信を危く揺がせようとしたのであったが、同じ七日の城攻めの功名に依って傷ついた自信は名残りなく償われたばかりでなく、一番乗りの功を収めて、越前勢の武名惣軍を圧するに至ったのであるから、自分が家臣の誰人よりも秀れていると云う忠直卿の自信が、今ではもっと**拡大して**、自分は城攻めに備わった六十諸侯の何人よりも秀れていると云う自信に移りかけていた。 [菊池寛『藤十郎の恋』]

が、一步進むに従って、その音は**拡大して**行って、おしまいは洞窟の中の夜の寂静の裡に、こだまするまでになった。 [菊池寛『藤十郎の恋』]

丁度自分が経験して来た外国の旅はこの心持を**拡大した**ようなものだ。 [島崎藤村『海へ』]

◆拡大させる 0例◆

◆拡大される 2例◆

過ぐる半年近くの半蔵等の経験によると、この新規な当分助郷の村数が驚くばかりに**拡大された**ことは、
反って以前からの勤め村に人馬の不参を多くするという結果を招いた。 [島崎藤村『夜明け前』]

信仰は固より人々のことであるが、宗教といえはそれは既に社会にまで**拡大された**意味をもっている。

[有島武郎『惜しみなく愛は奪う』]

⑤CD-ROM版 明治文庫の100冊

◆拡大する 1例◆

意識する、しないを問わず、不意の必要にせまられて、日本はいやおうなしに精神的に最高の水準にまで
拡大する恐るべき仕事にとりかかっているのである。 [小泉八雲『小泉八雲集』]

◆拡大させる 0例◆

◆拡大される 2例◆

しかし、もしも、社会的要求のより広範な理解によって調整され、知的発展にとって不可欠な自由の科学的
理解によってさらに**拡大される**ならば、こうした道徳律も、まさにそれによって最高の、もっとも幸福な結果を得
るにちがいない。 [小泉八雲『小泉八雲集』]

そういう残物と冷たく成った豆腐汁をつついても麦の交らぬ飯がその口にはこの上もない滋味なので、女房
等はその強健でかつ**拡大された**胃の容れる限りは口が之を貪って止まないのである。 [長塚節『土』]

①『朝日新聞』と『日本経済新聞』

◆完成する 8例◆

成田空港の2本目の暫定滑走路が2002年に**完成する**。 [朝日新聞00年10月19日]

すべて**完成する**までには数年かかる見通しだ。 [朝日新聞01年4月3日]

また、NKKは米国に子会社で大手のナショナルスチール社を持っているが、ティッセン社はナショナル社へ
の資本参加や技術提携も検討しており、これによって日米欧の3極体制が**完成する**。

[朝日新聞01年4月23日]

東京・大手町の高層ビルの一室に今年6月、ネット株取引で知られる松井証券のデータセンターが**完成**
する。

[朝日新聞01年5月15日]

「ソフトには完成という時期が来ない。リナックスが、**完成する**日を想像できない。だから次はまだない」

[朝日新聞01年6月1日]

早稲田大学（東京都新宿区）に26日、新しい学生会館が**完成する**。 [朝日新聞01年7月21日]

鉄柱に支えられたこの建造物は、03年に**完成する**新ビルに組み入れられる。 [朝日新聞01年7月28日]

その時の印象をもとに翌年、短編を書くつもりでペンをとったのだが、第1次大戦をはさんで書き続けて、11年後に**完成する**。 [日本経済新聞01年1月28日]

◆完成させる 6例◆

また、松本サリン事件で使われた噴霧車の製作に林被告が関与した点については、「サリン噴霧用であることを知ったにもかかわらず何のちゅうちよもなく**完成させた**」とした。 [朝日新聞00年6月30日]

6月に開設する新興企業の登竜門となる新株式市場「ナスダック・ジャパン」と連携し、ベンチャー企業を産んで（投資）、育てて（融資）、大人にする（ナスダック・ジャパンに上場）という一連の流れを**完成させる**のが狙いとみられる。 [日本経済新聞00年2月25日]

サッポロビールは4日、大分県日田市に九州地区での主力供給工場になる新九州工場を**完成させた**。 [日本経済新聞00年3月8日]

今夏の会議で**完成させ**ようと各国が努力している。 [朝日新聞01年4月1日]

《写真》部品メーカーが**完成させて**納入した運転台（コックピット）を取り付ける作業＝GMグラバタイ工場
で井上写す。 [朝日新聞01年6月14日]

前年度の入試結果を模擬データにしてシミュレーションを数回経て**完成させる**。 [朝日新聞01年6月19日]

◆完成される 0例◆

②CD-ROM版 新潮文庫の100冊

◆完成する 13例◆

二隻の小舟の引く鉄鎖が対岸のガラタに立つ塔に結びつけられれば、金角湾の封鎖が**完成する**のである。 [塩野七生『コンスタンティノープルの陥落』]

壺は湿気を吸い込み、変色し、表面が苔のようなもので覆われるころ、彼の復讐が**完成する**。 [吉行淳之介『砂の上の植物群』]

壺は湿気を吸い込み、変色し、表面が苔のようなもので覆われるころ、彼の復讐が**完成する**。 [吉行淳之介『砂の上の植物群』]

その艦艇の発注のきっかけは、大正五年にアメリカ海軍が、戦艦十隻、巡洋戦艦六隻をそなえた十・六艦隊案を**完成すると**発表したことにはじまった。 [吉村昭『戦艦武蔵』]

「はじめております。海岸ですので、基礎が弱く、現在埋立て工事をしている最中です。ともかく、十一月一日の進水予定日までに間に合わなければなにもなりませんので、市長に、十月中旬までにはおそくも**完成する**ようにたのんでおります」 [吉村昭『戦艦武蔵』]

俺が一個の肉体、一個の欲望として**完成すること**、それは俺が、透明なもの、見えないもの、つまり風になることであつたのだ。 [三島由紀夫『金閣寺』]

二十歳を迎えるとともにあたしはあたしがとるべき形にぴったりと一致してめでたく**完成する**だろう、と信じていまし

た。 [倉橋由美子『聖少女』]
つまりあたしがパパの死の宣告をきいてから喪心を**完成する**までには、時計の時でいっておそらく何十分かの時がたっていたのではないかとおもいます……あたしはポルシェのなかに坐っていました。

[倉橋由美『聖少女』]
さきほど私は骨の固有の音を聴きとるのに三十年かかったと申しあげたのですが、この計算が**完成すると**、我々は経験的にではなく理論的にその音を抽出できるようになるです」

[村上春樹『世界の終りとハードボイルド・ワンダーランド』]
森さえ調べ終えれば地図は**完成する**。 [村上春樹『世界の終りとハードボイルド・ワンダーランド』]
大里郡の西部からの福川や支流の道灌堀の流れが、すべて俵瀬の東端の地点で利根川に注いでいたから、大正中期に築堤が**完成する**まではまったくの無防備で、利根川の氾濫のなすがままに放置されていた。 [渡辺淳一『花埋み』]

その間に、卓抜な研究の**完成する**可能性を信ずるわけである。 [藤原正彦『若き数学者のアメリカ』]
「それならお前は女を得て、仕事を失い、友は女を失って仕事を**完成する**と云うのか」 [武者小路『友情』]

◆完成させる 15例◆

その一は、施設の拡充、その二は、第二号艦を**完成させる**技術的研究である。 [吉村昭『戦艦武蔵』]
その弱点をついて、日本海軍は、巨大な砲を装備した巨大な戦艦を**完成させ**、圧倒的な威力でアメリカ海軍と対決しようと企てているのである。 [吉村昭『戦艦武蔵』]

だが、すでに竣工予定日が決定している限りかれらは、どのようにしてもその日までに**完成させ**なければならない義務を負わされたのである。 [吉村昭『戦艦武蔵』]

私は自己を知るため、自己を**完成させる**ため、本を読んだり、街に出たり、自然に飛びこんでいくことを、いま要求されているのだ。 [高野悦子『二十歳の原点』]

自己創造を**完成させる**まで私は死にません。 [高野悦子『二十歳の原点』]

中村自身を発展させ**完成させる**愛を私はもたなければならぬ。 [高野悦子『二十歳の原点』]

「『路傍の石』は、ぜひ本誌で**完成させて**ください。 [山本有三『路傍の石』]

これらを在所から移して城下町に集団居住せしめ、軍団としての機動性をもたせるにいたるのは庄九郎の後半期であり、それを**完成させた**のは、かれの女婿織田信長であった。 [司馬遼太郎『国盗り物語』]
喜助はそれまでに、あの人形を**完成させて**おいて、玉枝をびっくりさせてやろうと思った。

[水上勉『雁の寺』]

玉枝がくるまでに、どうしても**完成させ**ねばならないと思った。 [水上勉『雁の寺』]

どう見ても、博士の研究はいよいよ大詰をむかえていて、それを**完成させる**ためにあんたを呼びよせたってことになる」 [村上春樹『世界の終りとハードボイルド・ワンダーランド』]

「でもシャフリング・システムを**完成させて**からは急に無口になったんだね？」

[村上春樹『世界の終りとハードボイルド・ワンダーランド』]

「傷がなおって、世界がまだ終っていなかったらね。とにかく今は肝心な話のつづきをしよう。君のおじいさんがシャフリング・システムを**完成させた**ときから人柄が変わってしまったというところまで話が進んだと思うんだけど」 [村上春樹『世界の終りとハードボイルド・ワンダーランド』]

だから複雑なシャフリング・システムを**完成させ**てしまったあとでは、自分一人で研究を進めた方がずっと楽だし有効だって言ってたわ。 [村上春樹『世界の終りとハードボイルド・ワンダーランド』]

三カ月のあいだに嚴重な機密保持システムを**完成させる**から、出ていくのはそのあとにしてくれ、とね。

[村上春樹『世界の終りとハードボイルド・ワンダーランド』]

◆完成される 11例◆

何年間もぼくは彼を愛してきたが、さいきんはあまり**完成され**てしまって、ちょっとついていけないものを感じている。 [開高健『パニック』]

すでに**完成されている**施設の取りはずしがおこなわれると、その後に新たな資材が持ち込まれる。

[吉村昭『戦艦武蔵』]

完成された部分と符合しない点があるのはやむを得ない。 [山本有三『路傍の石』]

「ファウスト」は、どうしても**完成され**ねばならぬ。 [小林秀雄『モーツァルト・無常という事』]

そして、それは、たとえどんなに長いものであろうとも、私の頭の中で実際に殆ど**完成される**。

[小林秀雄『モーツァルト・無常という事』]

しかし問題は不自然で間違っているなりにこの街が**完成されている**ってということなんだ。

[村上春樹『世界の終りとハードボイルド・ワンダーランド』]

人間に対して、いつも恐怖に震いおののき、また、人間としての自分の言動に、みじんも自信を持たず、そうして自分ひとりの懊悩は胸の中の小箱に秘め、その憂鬱、ナアヴァスネスを、ひたかくしに隠して、ひたすら無邪気の楽天性を装い、自分はお道化たお変人として、次第に**完成され**て行きました。

[太宰治『人間失格』]

姫君はたおやかながら肉体も健康に、そして心ざまも深く、りっぱに**完成された**一人前の女性といってもいい。 [田辺聖子『新源氏物語』]

「写真界の驚異なる世界的大発明の天然色写真はわが同胞によつて発明**完成され**……」

[北杜夫『榆家の人びと』]

藍子は単独で、或いは弟を連れて、よく隣にある病院へ遊びにいった。すでに青山の榆脳病科病院分院の新築は**完成**されていた。 [北杜夫『榆家の人びと』]

儂は吉益先生の自家実物実地の体験を治療の根本に置く考えにカスパル流の実技を加えてこそ、外科は**完成**されると考えましたんや。 [有吉佐和子『華岡青洲の妻』]

③CD-ROM版 新潮文庫[絶版]の100冊

◆完成する 14例◆

きのうの午後、雪森厚夫が自供を始めてから、肥野警部補はそれまで一緒に取調にあたっていた間柄警部に遠慮してもらい、仙波巡查部長に速記させながら、もっぱら自分ひとりで聴聞に当っており、きょう一日も朝から掛りつきりで、夕方までには調書を**完成**すると言っていた。 [加賀乙彦『湿原』]

それと同様に、夫婦愛を**完成**するためには、私も苦闘しなければならないと、気づいた。

[芹沢光治良『巴里に死す』]

細い筆の先で上唇の輪郭を修正する……こんなことはあまり好きではない、唇にルージュを塗るということは……しかしあなたの顔はこれで鋭くなる、画竜点睛だ、このオレンジ色に輝く唇があなたの生き生きした仮面を**完成**する。 [倉橋由美子『暗い旅』]

だが同時に吾々は人類の現状が幼稚未開にして、それがどこまでも限りなく発達し、竟ひには幾十万年かの後に、神の計画を実現し**完成**するものと信ずべき「約束を別に与へられてゐる」わけでもない事は、その確乎たる反対の約束を持つてもみないのと同様である。 [長与善郎『竹沢先生と云ふ人』]

お互いに傷つかずに愛を**完成**することがどれほどの意味があるというのか、階級的な恋愛、知的な恋愛、そういうものが何と空虚でそらぞらしいことだろう、——お互いを人間的に悩ましあい、人間的に高めるもの、それは安全な恋愛より、むしろ絶望をともなう恋愛、破局をともなう恋愛の方が、どれだけ人間的であるか知れない。 [田村泰次郎『肉体の門』]

私はまだ一つとして作品を**完成**した事も発表した事もなかったから。 [島尾敏雄『出発は遂にオ訪れず』]
どうやら二十年位昔の青年の言葉を聞くような気がする……自分の人格を**完成**することを第一義として君は農村へ入って行くのかね。 [島木健作『生活の探求』]

季節季節によって、農家には、それ自体をもって**完成**する、その季節を代表するような何等かの営みというものがある。 [島木健作『生活の探求』]

——ともかく、この仕事が**完成**すると、地方史としては比類のない立派なものが出来るという自信があるんだ。 [島木健作『生活の探求』]

野村君の仕事を一先ず**完成**するのを口実にして二月か三月家出をしたらいいでしょう。

[武者小路実篤『愛慾』]

順序不同に書かれている小説の断片から成る、いつ**完成する**ともしれない進行中の作品、しかしそれは他日、相馬鼎の処女作として必ずや人々の注目を浴びるに違いない。 [福永武彦『死の鳥』]

それが全体としてどれほど美術的な図案を凝らした裾模様であろうとも、彼女はその美しいものを**完成する**悦びに与ることは出来なかった。 [野上弥生子『真知子』]

ベレー帽に山羊髯、葡萄色の衣裳に白い紐と、筆十郎の扮装が**完成する**頃、楽屋には興奮が切羽詰って別のものになってきていた。 [有吉佐和子『地唄』]

それよりも、狼狽たのは作阿弥で、彫刻が**完成する**までは、誰にも見せたくない。 [林不忘『丹下左膳』]

◆完成させる 4例◆

やっぱり情熱が……一つの仕事を**完成させ**ようとするエネルギーはあなたから失われていないと私は思います。 [円地文子『食卓のない家』]

抵抗しがたい暴力がのたうちまわり、住民の生活をはねとばし、直線の大道路をひきまわし、しかも何一つとして**完成させ**ないで、突然その狂暴な力は虚脱した。 [宮本百合子『風知草』]

乾山を助けてふすま絵を**完成させた**義心も私情ではなく、画道精進の良心に感じて、力を貸したままだ。 [川口松太郎『新吾十番勝負』]

逆説的にいえば、周到な用意こそが、乗っ取りを人道的に**完成させる**のであって、また、国家同士が、乗っ取りについて、あきらめることがヒューマニズムといえるだろう。 [野坂昭如『てろてろ』]

◆完成される 9例◆

“金”という魔性のものをおびただしく“女”という魔性のものにつきこんで転々していくうちに男は**完成されて**いく。 [開高健『新しい天体』]

はじめにいっさいが生体のなかで、遺伝因子のなかで雲古のなかで**完成され**、予定され、調和され、料理されてあるのだ。 [開高健『新しい天体』]

こんど来たひろ子が、二階の東窓をあけてみると、母が苦しめた軍用道路は、裏の無花果の梢に手のとどくぐらいの高さで**完成されていた**。 [宮本百合子『風知草』]

庭はそのまま**完成され**、どう動かししようもないのだ、樹木は枯れて行っても、それはそのまま庭の景色には一向差支えのないような、他の景色の振合いが補っていてくれた。 [室生犀星『性に目覚める頃』]

完成されたものはその内部でこわれていても、外がわの美しさがそれを保っていてくれたからである。

[室生犀星『性に目覚める頃』]

そこに着眼されたドクトル・メヂチーネ中村銀一郎博士は、陰性の植物よりホルモン液を抽出する研究をはじめ、臥薪嘗胆十五年、一昨年ついにその大発明を**完成された**のが、すなわちこの『重宝散』である。

[石坂洋次郎『石中先生行状記』]

御在所岳へは、日本一にながいのロープウェイが**完成された**ときいている。 [丹羽文雄『顔』]

いかな激しい快樂と情熱の渦巻きの中にも聡明な勘定をする丈けの恐ろしい修業が今は**完成され**、理想的な「いゝ女」として、今静かに小刻みな息づかひで、安らかに眠つてゐるのだつた。

[島田清次郎『地上』]

その形は校長の演説をさいて九分通り**完成され**、今校長の微笑を見て、全く形成したのであつた。

[島田清次郎『地上』]

④CD-ROM版 大正文庫の100冊

◆完成する 13例◆

己の八犬伝は必ず**完成する**だろう。 [芥川龍之介『戯作』]

僕の作品を作つてゐるのは僕自身の人格を**完成する**為に作つてゐるのではない。 [芥川龍之介『文芸』]

唯僕の中の詩人を**完成する**為に作つてゐるのである。 [芥川龍之介『文芸』]

或は詩人兼ジャーナリストを**完成する**為に作つてゐるのである。 [芥川龍之介『文芸』]

が、その批評家は彼の批評を「批評」と云ふ文芸上の或形式に**完成する**力を持つてゐるかどうか？——

それは又おのづから別問題である。 [芥川龍之介『文芸』]

俺の心に憂鬱が**完成する**ときにばかり、俺の心は和んで来る。 [梶井基次郎『檸檬』]

それで俺達の憂鬱は**完成する**のだ。 [梶井基次郎『檸檬』]

「文体というものは**完成する**につれて皮を脱ぐものである」と言ったフランシス・ジャンムが、言葉の巨匠としてバスカルを挙げ、ラ・フォンテエヌを挙げたのもおもしろいではないか。 [島崎藤村『市井にありて』]

思想とは**完成する**につれて殻を脱ぐようなものではあるまいか。 [島崎藤村『市井にありて』]

おそらくこれを造るために今日まで費された努力、またこれを**完成する**までの努力は莫大なものであろう。

[島崎藤村『市井にありて』]

外界に個性の貯蔵物を投げ与えることによって**完成する**ものではない。 [有島武郎『惜しみなく愛は奪う』]

社会を**完成する**ことが自己の完成であり、自己の完成がやがて社会の完成となるという如きは、現象の輪廻相を説明したにとどまって、要求そのものをいい現わした言葉ではない。

[有島武郎『惜しみなく愛は奪う』]

そして、若し運命がその政治家に苛酷でなかったならば、彼は尨然たる国家的若しくは世界的大事業なるものを**完成する**。

[有島武郎『惜しみなく愛は奪う』]

◆完成させる 1例◆

そしてそのねがいを墓場の向うの国で**完成させ**ようとするところを云うのだって。

[倉田百三『出家とその弟子』]

◆完成される 5例◆

私の留守中に**完成された**東京駅も見たくはあったし、そこには自分を待っていてくれる人達もあろうかと気遣ったが、荷物の都合やら何やらで、品川へ降りた。 [島崎藤村『海へ』]

改造社から出版された日本文学講座はすでに第十四回の配本を終り、和歌文学に、物語小説に、随筆日記に、俳諧文学に、その他明治以来の新しい文学等に、一大文学史の観あるこの講座もまさに**完成されよう**としている。 [島崎藤村『市井にありて』]

わたしはこの十六巻の邦訳が**完成される**ことを切に希望する。 [島崎藤村『市井にありて』]

彼は自分の旅の間に**完成された**という東京駅も見たいとは思ひ、ひょっとするとそこに自分を出迎えていてくれる人もあろうかと気遣ったが、しかし品川まで行けば留守宅は近かった。 [島崎藤村『新生』]

ともかくも交通機関の整理が**完成される**まで、街道に居住するものはもとより、沿道附近の村民は皆各人が助郷たるの意気込をもって、一軒につき一人ずつは出てこの非常時に当れとある。

[島崎藤村『夜明け前』]

⑤CD-ROM版 明治文庫の100冊

◆完成する 3例◆

これだけの事を**完成する**のは、極て容易だと思ふと、もうその平明な、小ざっぱりした記載を目の前に見るような気がする。 [森鷗外『舞姫』]

愈**完成する**積なのかい。 [夏目漱石『二百十日』]

最後に何事も打算しないで唯無雑作に遣って除ける叔父が、人に気の付かないうちに、この幕を**完成する**としたら、彼こそ比類のない巧妙な手際を有った作者と云わなければなるまいという気を起した。

[夏目漱石『彼岸過迄』]

◆完成させる 0例◆

◆完成される 1例◆

自分はその時雑誌を下へ置いて、あの字引はついに**完成されず**に、反故になってしまったのかと考えた。

[夏目漱石『文鳥』]